

令和4年度東京都歯科診療所患者調査報告書

I 目的

都内の成人・高齢者の歯科疾患状況、歯科保健行動・生活習慣を把握することにより、東京都歯科保健推進計画「いい歯東京」の達成度を評価するとともに、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な課題等を把握し、次期歯科保健推進計画を策定するための基礎資料を得ることを目的とした。

II 対象及び方法

本調査は、平成26年度に「いい歯東京」を策定するために実施した歯科診療所における調査とほぼ同じ調査を実施したものである。調査は、都内の歯科診療所のうち、204施設に依頼し、194施設から回答を得た。

1 対象者

令和4年10月から11月に、都内の歯科診療所194施設に来院した20歳以上の患者を対象とした。今回の調査から、島しょ地区を含めて集計した。

2 実施方法

地区歯科医師会を単位として会員数の割合で地区ごとに無作為に選出し、調査の協力を得た。なお、島しょ地区については、各地域の歯科診療所に調査の協力を依頼し、了承を得た歯科診療所から回答を得た。

3 調査項目

(1) 口腔内診査

現在歯数、健全歯数、処置歯数、未処置歯数、喪失歯数、欠損補綴歯数、歯周疾患の有無、歯周ポケットの深さ(最大値)について、患者ごとに歯科医師が記録票に記入する方式で調査した。

(2) アンケート調査

口腔内状況について診査した患者に対して、歯科保健行動、生活習慣に関する自記式質問紙調査を行った。

4 解析

調査結果の解析は、東京歯科大学社会歯科学講座 平田創一郎教授が行った。

Ⅲ 結果

1 調査者数及び性・年齢階級

本調査における調査者総数は10,445人であった。このうち、調査集計に用いることができたのは、10,242人（男性4,111人、女性6,131人）であった。

表1 調査数及び性・年齢階級

年齢階級	男性	女性	総数
20-24	142 3.5%	202 3.3%	344 3.4%
25-34	307 7.5%	519 8.5%	826 8.1%
35-44	475 11.6%	798 13.0%	1,273 12.4%
45-54	752 18.3%	1,148 18.7%	1,900 18.6%
55-64	827 20.1%	1,055 17.2%	1,882 18.4%
65-74	883 21.5%	1,179 19.2%	2,062 20.1%
75-84	591 14.4%	1,002 16.3%	1,593 15.6%
85-	134 3.3%	228 3.7%	362 3.5%
総計	4,111 40.1%	6,131 59.9%	10,242

図1 調査数及び性・年齢階級

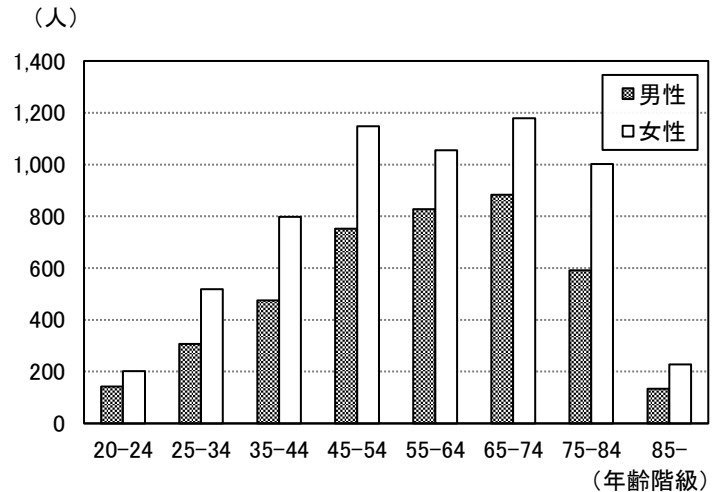
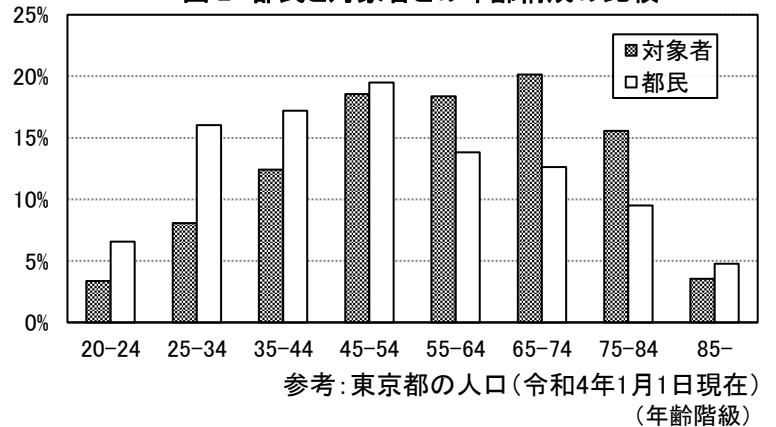


図2 都民と対象者との年齢構成の比較



20～54歳までの年齢層について、本調査の対象者の割合は低く、55歳以上の年齢層については、本調査の対象者の割合は高かった。また、前回調査（平成26年度）と比べて男性では35～44歳と65～74歳が減少、75歳以上が増加し、女性では35～44歳と65～74歳が減少、45～64歳と75歳以上が増加傾向であった。

都民と対象者の年齢構成の比較では、全体の傾向は前回調査（平成26年度）と同じであったが、45～54歳の都民の割合が増加したこと、対象者の割合が65～74歳で減少し75～84歳で増加したことが認められた。

2 口腔内診査結果

(1) 現在歯(第三大臼歯を含む)の状況

ア 8020達成者の割合

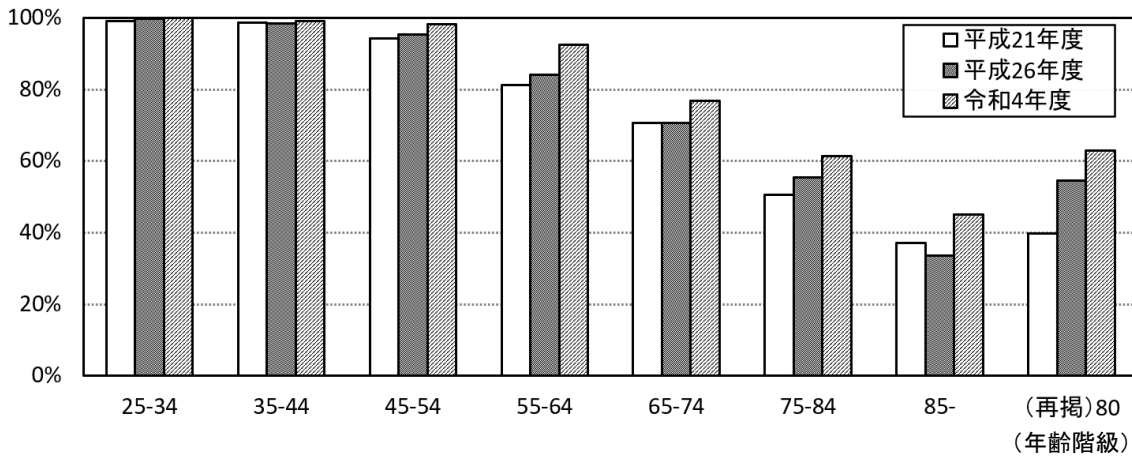
8020の達成者は62.9%と6割を超え、75歳～84歳で61.5%と「いい歯東京」の目標値である55.5%からの増加を達成した。

表2 現在歯数20歯以上の者の割合

(%)

年齢階級	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲)80
平成21年度	99.2	98.8	94.4	81.4	70.8	50.7	37.2	39.8
平成26年度	99.8	98.6	95.5	84.2	70.8	55.5	33.7	54.7
令和4年度	100.0	99.3	98.2	92.5	76.9	61.5	45.0	62.9

図3 現在歯数20歯以上の者の割合



イ 現在歯数24歯以上の割合

前回調査(平成26年度)では85歳以上の割合は減少であったが、今回の調査では全ての年齢階級で現在歯数24歯以上の割合が増加した。

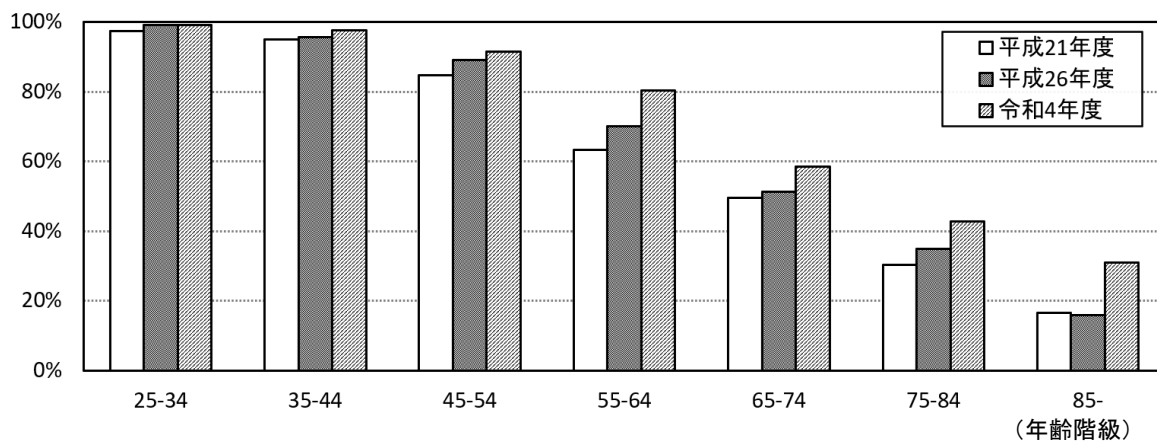
55～64歳で24歯以上有する者は80.3%で、「いい歯東京」の目標値70%からの増加を達成した。

表3 現在歯数24歯以上の者の割合

(%)

年齢階級	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
平成21年度	97.5	95.0	84.7	63.4	49.5	30.3	16.5
平成26年度	99.1	95.8	89.2	70.0	51.2	35.0	15.8
令和4年度	99.3	97.7	91.5	80.3	58.5	42.7	30.9

図4 現在歯数24歯以上の者の割合

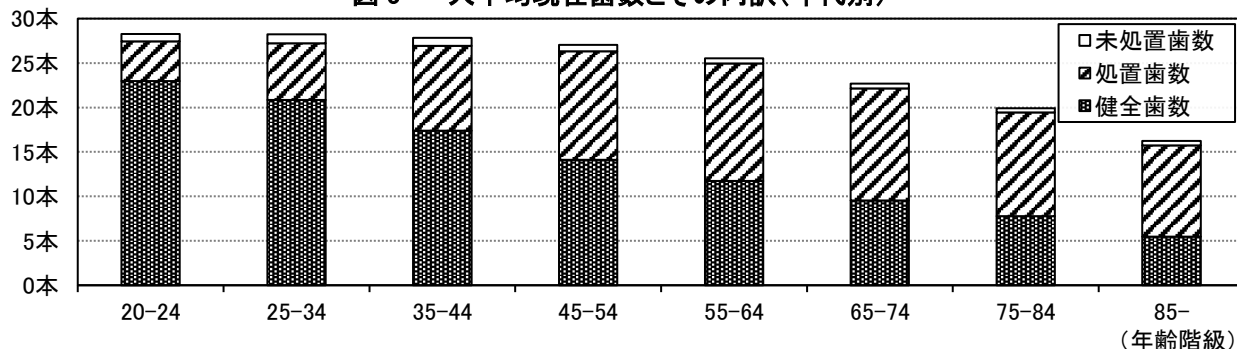


1人平均現在歯数は、20～54歳まで概ね前回調査(平成26年度)と同じであったが、55歳以上から現在歯数は増加傾向であり、85歳以上では13.7本から16.3本へ2.6本増加した。

表4 一人平均現在歯数とその内訳(年代別)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
健全歯数	23.0	20.8	17.4	14.1	11.7	9.5	7.8	5.5
処置歯数	4.5	6.4	9.6	12.2	13.2	12.6	11.7	10.2
未処置歯数	0.8	1.0	0.9	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5
現在歯数	28.3	28.2	27.9	27.0	25.5	22.7	19.9	16.3

図5 一人平均現在歯数とその内訳(年代別)



1人平均現在歯数の男女間の比較では、85歳以上で女性が男性よりも1.0本少ないが、前回調査(平成26年度)の2.8本から差は小さくなった。それ以外の年齢階級では男女間に大きな差は認められなかった。

表5 一人平均現在歯数(男性)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
健全歯数	23.2	21.1	17.1	14.3	12.0	9.7	8.2	6.2
処置歯数	4.3	6.4	9.6	11.8	12.6	12.1	10.8	10.0
未処置歯数	1.1	1.0	1.1	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6
現在歯数	28.6	28.5	27.9	27.0	25.3	22.4	19.6	16.9

表6 一人平均現在歯数(女性)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
健全歯数	22.8	20.7	17.5	14.0	11.5	9.4	7.5	5.1
処置歯数	4.6	6.3	9.5	12.5	13.7	13.0	12.2	10.4
未処置歯数	0.6	1.0	0.8	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4
現在歯数	28.0	28.1	27.8	27.1	25.7	22.9	20.1	15.9

図6 一人平均現在歯数とその内訳(男性)

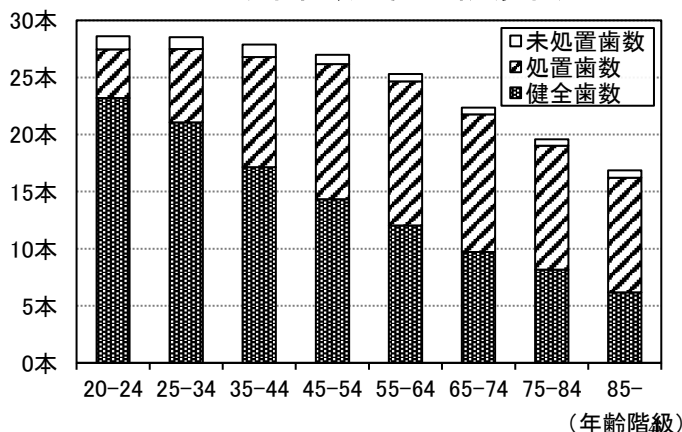


図7 一人平均現在歯数とその内訳(女性)

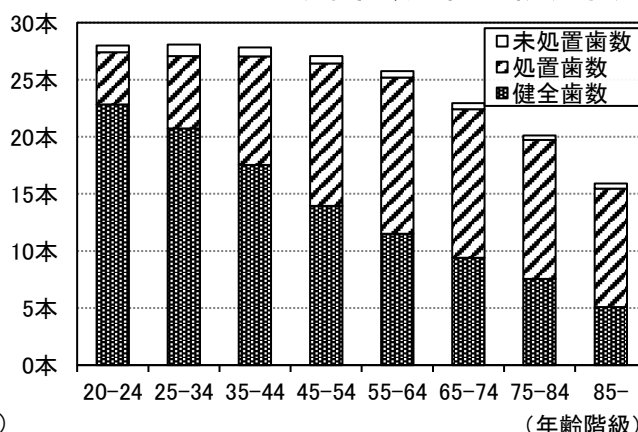


表 7 現在歯の保有状況(年代別)

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲)80
24本以上	342	820	1244	1739	1512	1207	680	112	96
20~23本	2	6	20	127	228	378	299	51	33
10~19本	0	0	7	31	113	367	383	96	43
1~9本	0	0	2	3	26	99	207	79	30
0本	0	0	0	0	3	11	24	24	3

図 8 現在歯の保有状況(年代別)

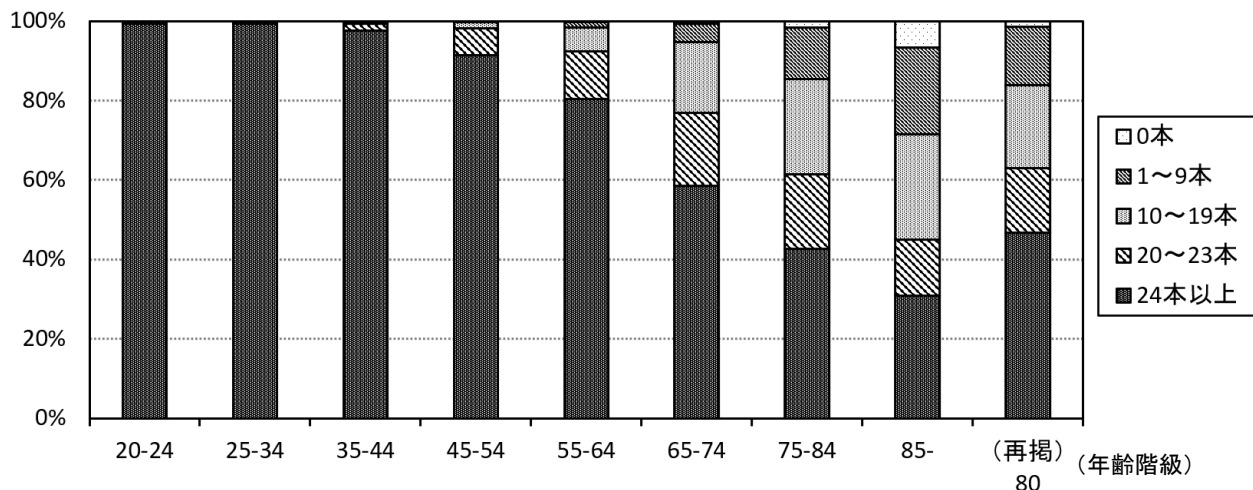


表 8 現在歯の保有状況(男性)

(人)

年齢階級【男性】	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲)80
24本以上	141	306	460	678	648	508	254	47	38
20~23本	1	1	9	58	105	143	110	18	13
10~19本	0	0	5	15	57	174	126	32	13
1~9本	0	0	1	1	14	52	88	26	12
0本	0	0	0	0	3	6	13	11	3

表 9 現在歯の保有状況(女性)

(人)

年齢階級【女性】	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲)80
24本以上	201	514	784	1061	864	699	426	65	58
20~23本	1	5	11	69	123	235	189	33	20
10~19本	0	0	2	16	56	193	257	64	30
1~9本	0	0	1	2	12	47	119	53	18
0本	0	0	0	0	0	5	11	13	0

図 9 現在歯の保有状況(男性)

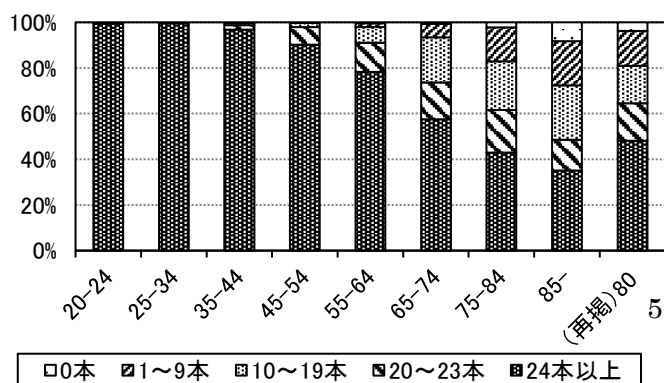


図 10 現在歯の保有状況(女性)

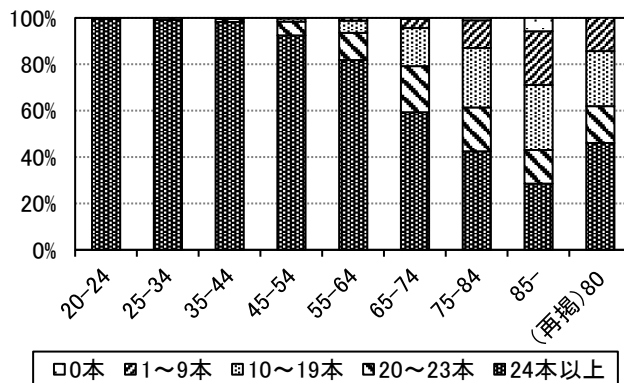


図11 現在歯の分布(20-24歳)

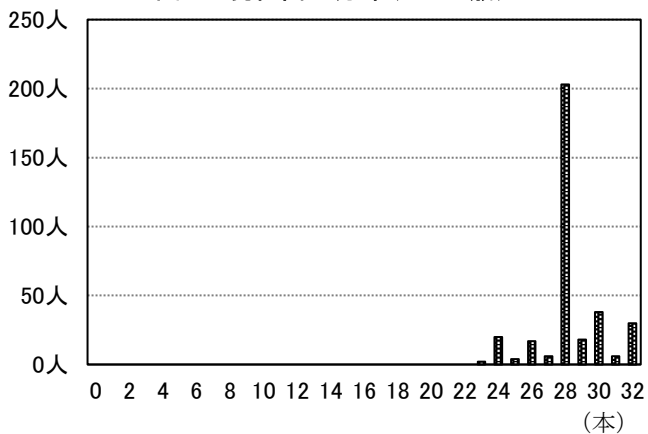


図12 現在歯の分布(25-34歳)

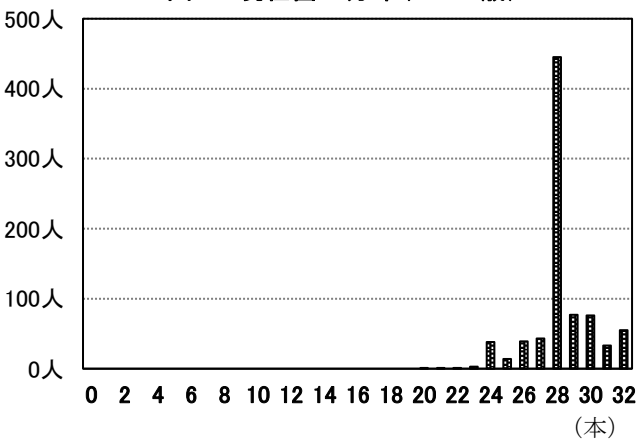


図13 現在歯の分布(35-44歳)

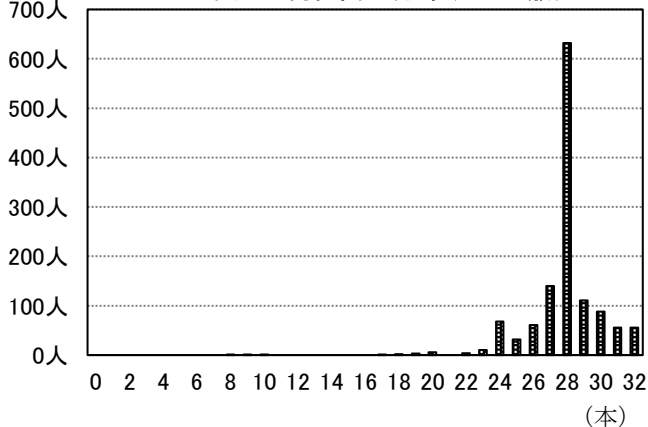


図14 現在歯の分布(45-54歳)

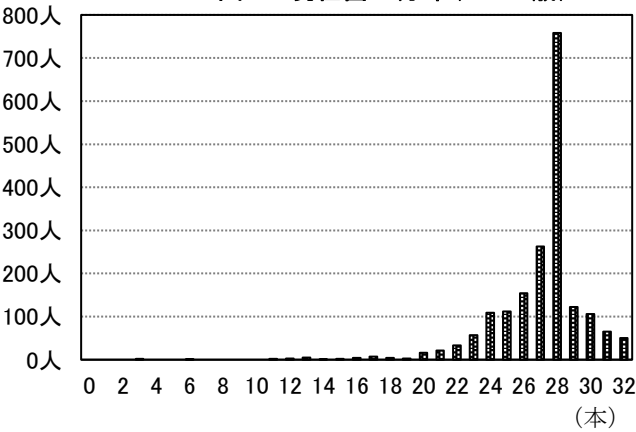


図15 現在歯の分布(55-64歳)

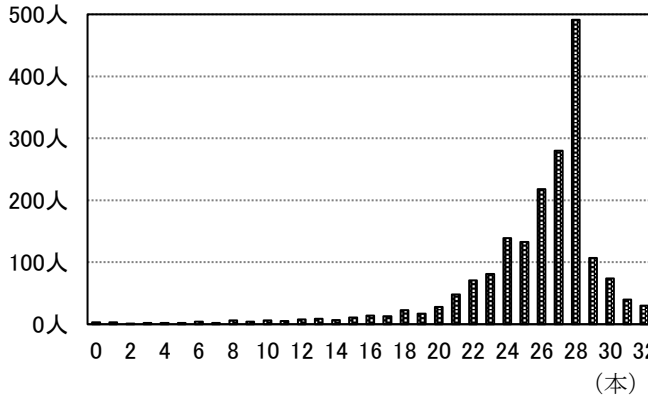


図16 現在歯の分布(65-74歳)

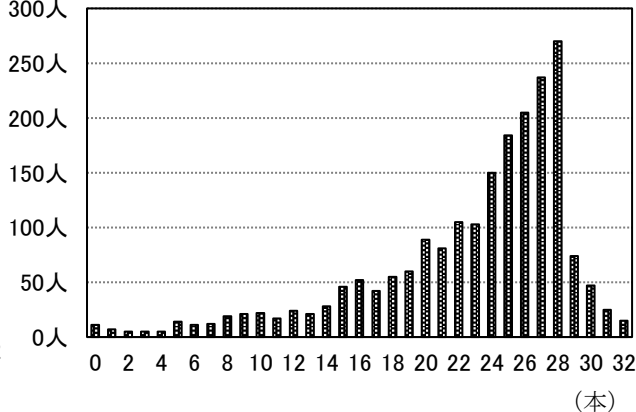


図17 現在歯の分布(75-84歳)

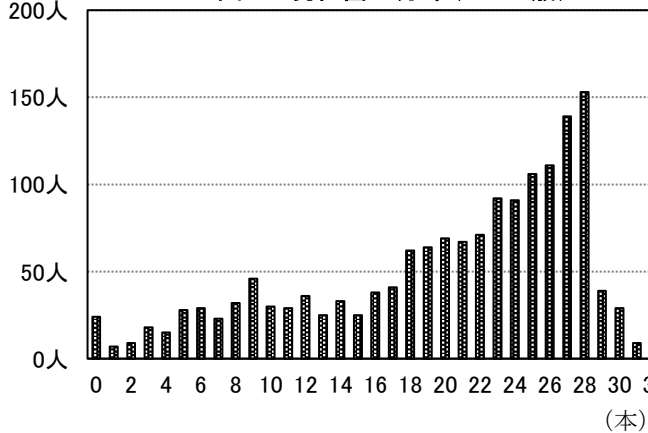


図18 現在歯の分布(85歳-)

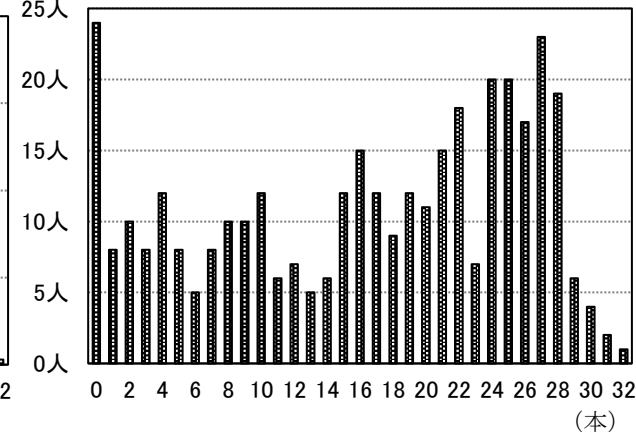
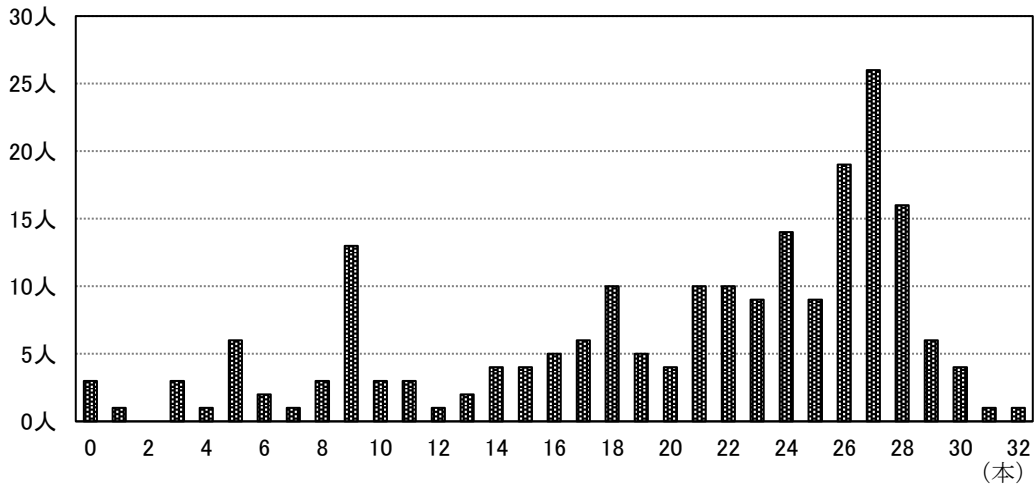


図19 現在歯の分布(80歳)



ウ 喪失歯のない者の割合

35～44歳で喪失歯のない者の割合は70.8%で、前回調査(平成26年度)の63.6%から増加したものの、「いい歯東京」の目標値75%に届かなかった。

35歳未満と85歳以上では男性の方が、35～84歳では女性の方が喪失歯のない者の割合が高かった。

全ての年齢階級で健全歯の保有状況が前回調査(平成26年度)より改善していた。

表10 喪失歯のない者の割合(年代別)

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
喪失歯のない者	296	668	901	1014	619	325	158	24
	86.0%	80.9%	70.8%	53.4%	32.9%	15.8%	9.9%	6.6%
総数	344	826	1,273	1,900	1,882	2,062	1,593	362

表11 喪失歯のない者の割合(男性)

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
喪失歯のない者	131	263	335	387	254	133	56	11
	92.3%	85.7%	70.5%	51.5%	30.7%	15.1%	9.5%	8.2%
総数	142	307	475	752	827	883	591	134

表12 喪失歯のない者の割合(女性)

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
喪失歯のない者	165	405	566	627	365	192	102	13
	81.7%	78.0%	70.9%	54.6%	34.6%	16.3%	10.2%	5.7%
総数	202	519	798	1,148	1,055	1,179	1,002	228

表 13 健全歯の保有状況(年代別)

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
28本以上	87	124	66	31	11	10	2	1
20~27本	182	414	451	401	239	172	103	10
10~19本	64	234	587	980	896	762	468	77
3~9本	10	46	150	425	612	814	589	114
1~2本	1	3	8	29	58	113	145	29
0本	0	5	11	34	66	191	286	131

図 20 健全歯の保有状況(年代別)

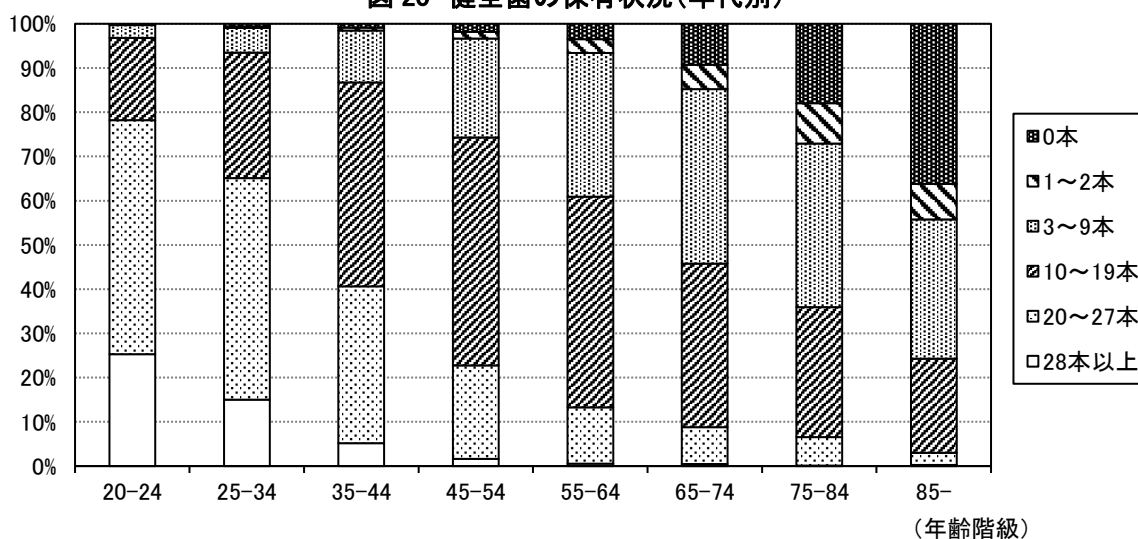


表 14 健全歯の保有状況(男性)

【男性】

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
28本以上	44	60	27	18	7	5	0	0
20~27本	70	145	162	180	116	83	52	4
10~19本	21	81	205	353	399	327	178	33
3~9本	6	16	71	172	249	334	201	46
1~2本	1	1	6	15	30	53	49	9
0本	0	4	4	14	26	81	111	42

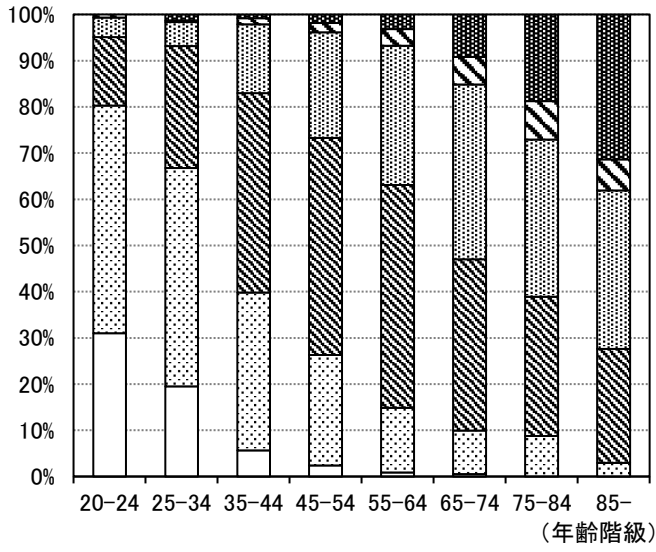
表 15 健全歯の保有状況(女性)

【女性】

(人)

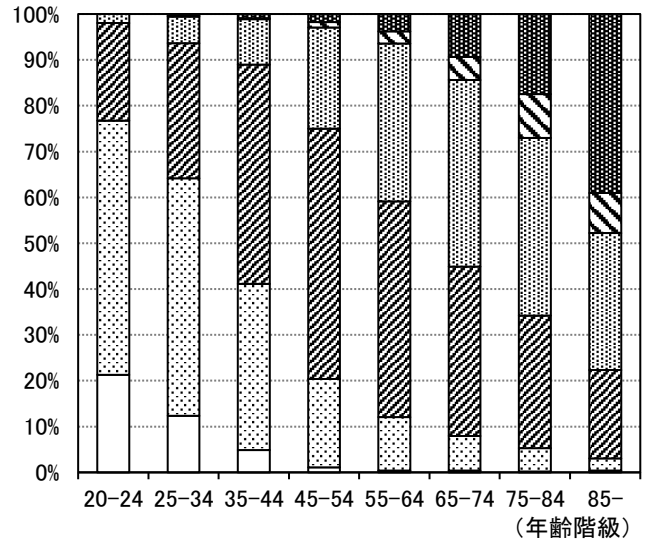
年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-
28本以上	43	64	39	13	4	5	2	1
20~27本	112	269	289	221	123	89	51	6
10~19本	43	153	382	627	497	435	290	44
3~9本	4	30	79	253	363	480	388	68
1~2本	0	2	2	14	28	60	96	20
0本	0	1	7	20	40	110	175	89

図 21 健全歯の保有状況(男性)



0本 1~2本 3~9本 10~19本 20~27本 28本以上

図 22 健全歯の保有状況(女性)



0本 1~2本 3~9本 10~19本 20~27本 28本以上

(2) 無歯顎者の状況

無歯顎者の割合は、前回調査(平成26年度)と比して45歳以上で全て減少し、特に85歳以上では5.0%減少していた。

一方、54歳以下の無歯顎者がいなくなり、前回調査(平成26年度)より年齢階級1つ分改善が見られた。歯の喪失は不可逆的であるため、若年層での無歯顎者の減少は今後の高齢者における無歯顎者の割合の減少に寄与するものと期待される。

男性の無歯顎者の割合が女性より高い傾向にあり、前回調査(平成26年度)よりも差が広がっているものの、全ての年齢階級で男女とも割合は減少していた。

表 16 無歯顎者の状況(前々回)

【平成21年度】									(人)
年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	
無歯顎者	0	0	1	0	10	13	29	7	
	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.5%	0.6%	3.1%	6.0%	
総数	423	1,135	1,584	1,621	2,116	2,083	928	116	

表 17 無歯顎者の状況(前回)

【平成26年度】									(人)
年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	
無歯顎者	0	0	0	1	7	21	50	22	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.4%	0.9%	3.8%	11.6%	
総数	322	862	1,510	1,820	1,852	2,424	1,303	190	

表 18 無歯顎者の状況(今回)

【令和4年度】									(人)
年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	
無歯顎者	0	0	0	0	3	11	24	24	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	1.5%	6.6%	
総数	344	826	1,273	1,900	1,882	2,062	1,593	362	

図 23 無歯顎者の割合(過去との比較)

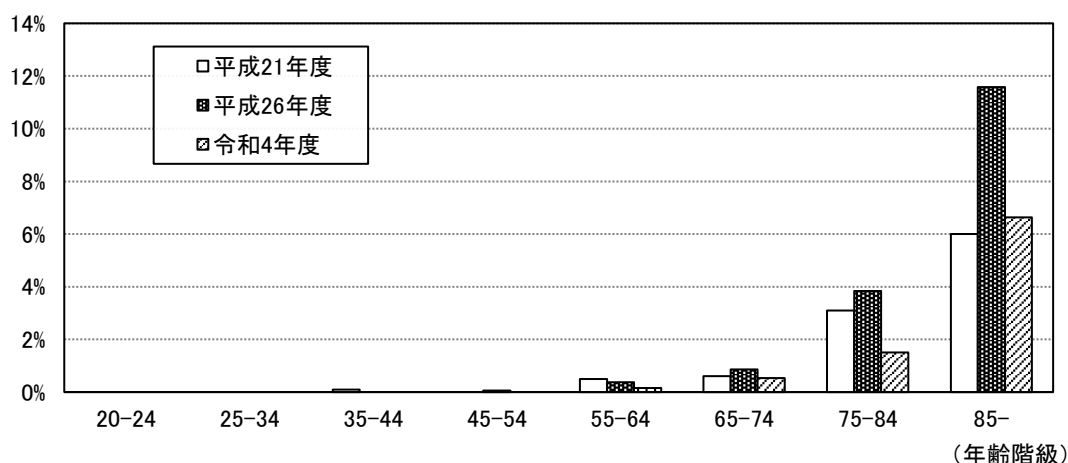


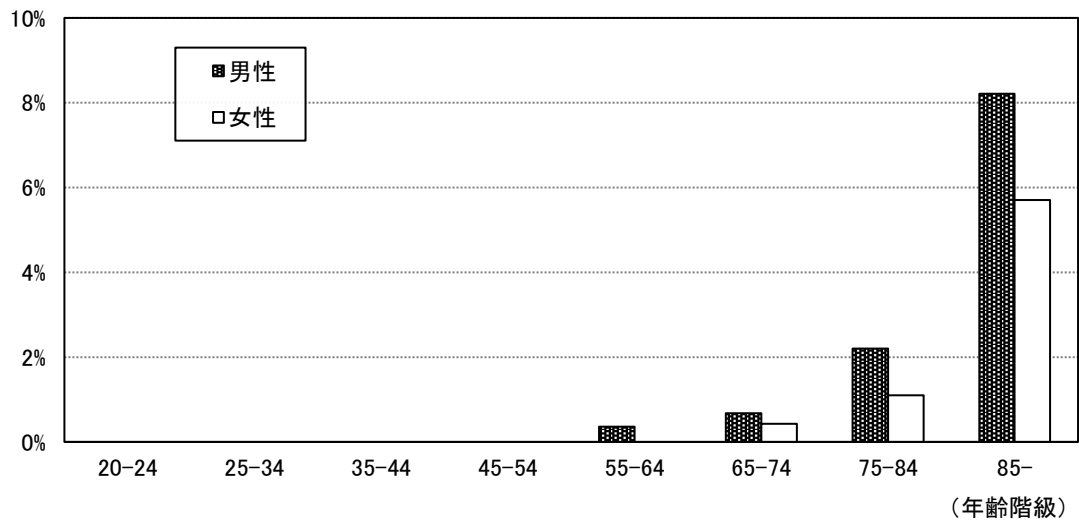
表 19 無歯顎者の割合(男性)

【男性】		(人)							
年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	
無歯顎者	0	0	0	0	3	6	13	11	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.7%	2.2%	8.2%	
総数	142	307	475	752	827	883	591	134	

表 20 無歯顎者の割合(女性)

【女性】		(人)							
年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	
無歯顎者	0	0	0	0	0	5	11	13	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.1%	5.7%	
総数	202	519	798	1,148	1,055	1,179	1,002	228	

図 24 無歯顎者の割合(性別)



(3) 歯周組織の状況

前回調査(平成 26 年度)と同じく、CPI プローブを用いた歯周ポケット測定ではないため、ポケット 5mm 以上を重度歯周病(CPI コード 3 以上に相当)とした。35～84 歳までで重度歯周病のある者の割合は減少した。前回調査(平成 26 年度)でも 35～44 歳の年齢階級から減少しており、そこからさらに減少したことは、歯周病に対する周知と予防、早期治療が奏功している結果と考えられる。逆に 85 歳以上では 30.4% から 46.2% へ悪化した。対象歯がない者は集計から除外しているが、高齢者の歯の増加に伴い重度歯周病のある者が増加した影響も考えられる。

表 21 歯周組織の状況(年代別)

(人)

年齢階級	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲) 40-49
あり	14 4.1%	83 10.0%	227 17.8%	455 23.9%	609 32.4%	813 39.6%	676 43.1%	156 46.2%	325 21.0%
なし	330	741	1,045	1,440	1,266	1,224	872	176	1,223
不明	0	2	1	5	4	14	21	6	3
総計	344	826	1,273	1,900	1,879	2,051	1,569	338	1,551

図 25 重度歯周病(ポケット 5 mm以上)の有無

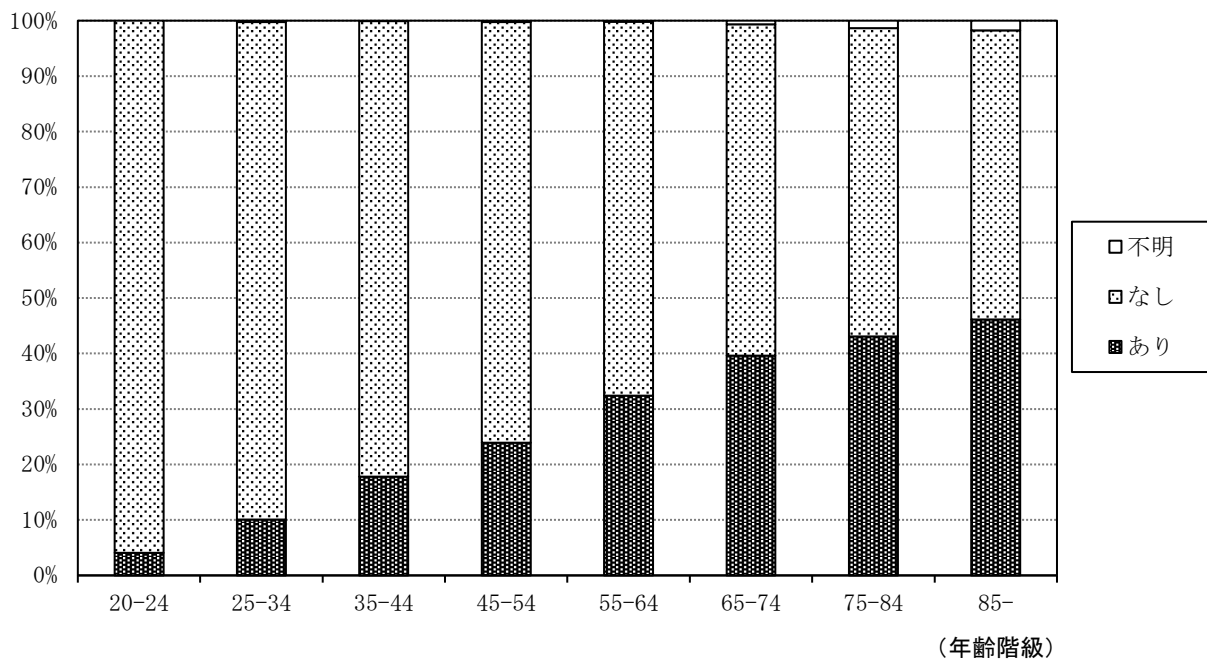


表 22 重度歯周病(ポケット 5 mm以上)
ある者の割合(年代別)

年齢階級	(%)		
	平成 21年度	平成 26年度	令和 4年度
35-44	20.1%	19.3%	17.8%
45-54	32.4%	26.1%	23.9%
55-64	41.6%	38.8%	32.4%
65-74	42.2%	43.3%	39.6%
75-84	40.4%	43.9%	43.1%
85-	39.7%	30.4%	46.2%

図 26 重度歯周病(ポケット 5 mm以上)
ある者の割合(年代別)

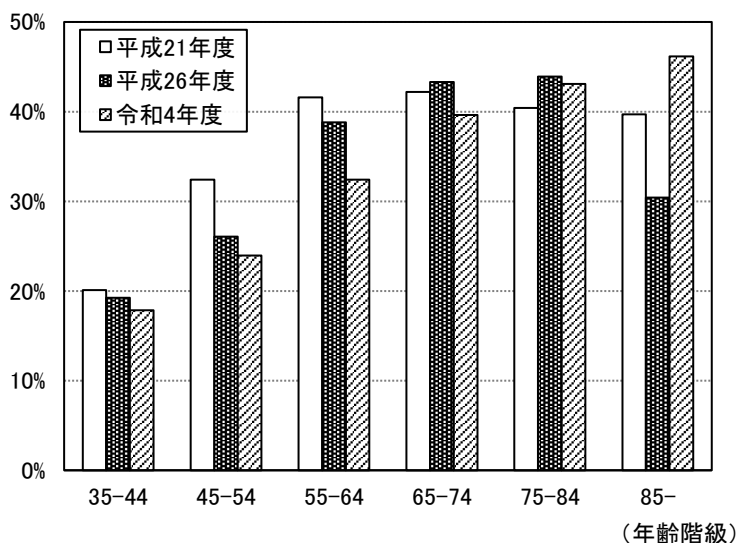


表 23 重度歯周病(ポケット 5mm 以上)の有無(男性)

年齢階級(男性)	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲) 40-49
あり	6	40	120	217	323	394	294	68	171
	4.2%	13.0%	25.3%	28.9%	39.2%	44.9%	50.9%	55.3%	28.4%
なし	136	267	354	532	499	473	276	53	429
不明	0	0	1	3	2	10	8	2	2
総計	142	307	475	752	824	877	578	123	602

表 24 重度歯周病(ポケット 5mm 以上)の有無(女性)

年齢階級(女性)	20-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-74	75-84	85-	(再掲) 40-49
あり	8	43	107	238	286	419	382	88	154
	4.0%	8.3%	13.4%	20.7%	27.1%	35.7%	38.5%	40.9%	16.2%
なし	194	474	691	908	767	751	596	123	794
不明	0	2	0	2	2	4	13	4	1
総計	202	519	798	1,148	1,055	1,174	991	215	949

図 27 重度歯周病(ポケット 5mm 以上)の有無

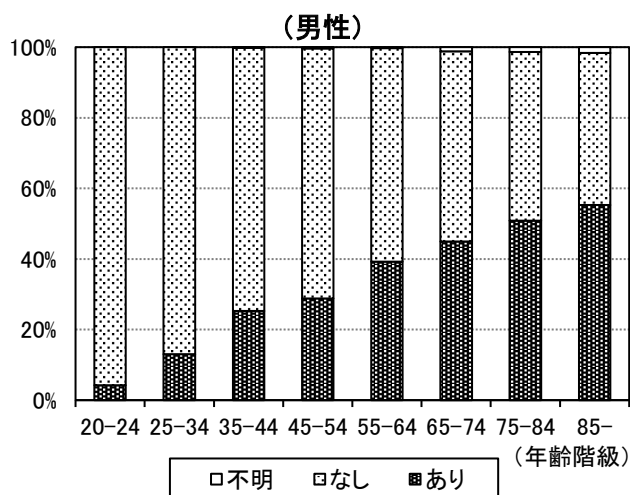
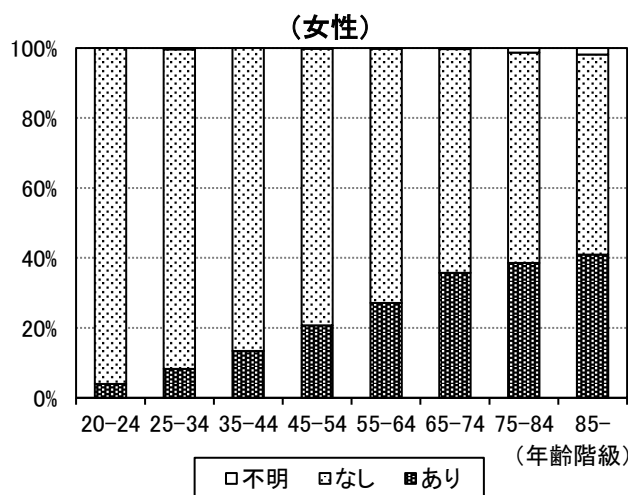


図 28 重度歯周病(ポケット 5mm 以上)の有無



3 歯科保健行動調査結果

(1) 歯や口腔の満足度

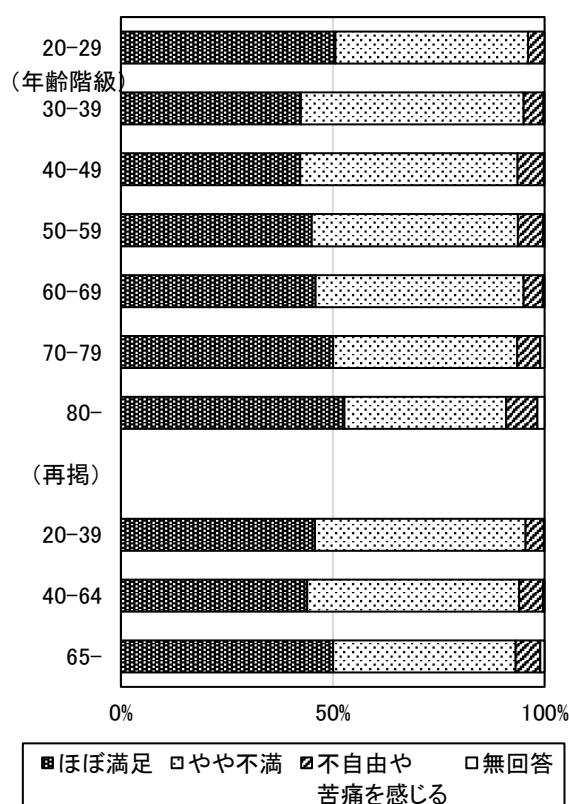
ア 歯や口腔の満足度の状況

歯・ロや入れ歯の状態にほぼ満足していると回答した者は、20～64 歳までは前回調査(平成 26 年度)より増加した。特に 20～29 歳で 40.3%から 50.6%へと大きく増加した。このことにより 20～39 歳と 40～64 歳のほぼ満足している者の割合が前回調査(平成 26 年度)から逆転し、20～39 歳は前々回調査(平成 21 年度)も上回った。一方、65 歳以上では 51.4%から 50.1%へ減少し、80 歳以上でも 54.8%から 52.8%へ減少したことで、65 歳以上と 64 歳以下とのほぼ満足している者の割合の差が縮まった。

表 25 歯や口腔の満足度(年代別) (人)

年齢階級	ほぼ満足	やや不満	不自由や苦痛を感じる	無回答
20-29	363 50.6%	326 45.5%	28 3.9%	0 0.0%
30-39	441 42.5%	546 52.6%	48 4.6%	3 0.3%
40-49	656 42.3%	796 51.3%	96 6.2%	3 0.2%
50-59	905 45.0%	978 48.7%	120 6.0%	7 0.3%
60-69	858 46.0%	916 49.1%	84 4.5%	8 0.4%
70-79	1,006 50.1%	873 43.5%	108 5.4%	21 1.0%
80-	555 52.8%	401 38.1%	78 7.4%	18 1.7%
(再掲)				
20-39	804 45.8%	872 49.7%	76 4.3%	3 0.2%
40-64	1,967 44.0%	2,234 50.0%	254 5.7%	15 0.3%
65-	2,013 50.1%	1,730 43.1%	232 5.8%	42 1.0%
総計	4,784 46.7%	4,836 47.2%	562 5.5%	60 0.6%

図 29 歯や口腔の満足度(年代別)



*: やや不満だが日常生活には困らない

表 26・図 30 歯・口や入れ歯の状態にほぼ満足している者の割合(過去との比較)

(%)

年齢階級	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	44.5%	38.5%	45.8%
40-64	46.8%	39.9%	44.0%
65-	56.8%	51.4%	50.1%
(再掲)			
80-	57.9%	54.8%	52.8%

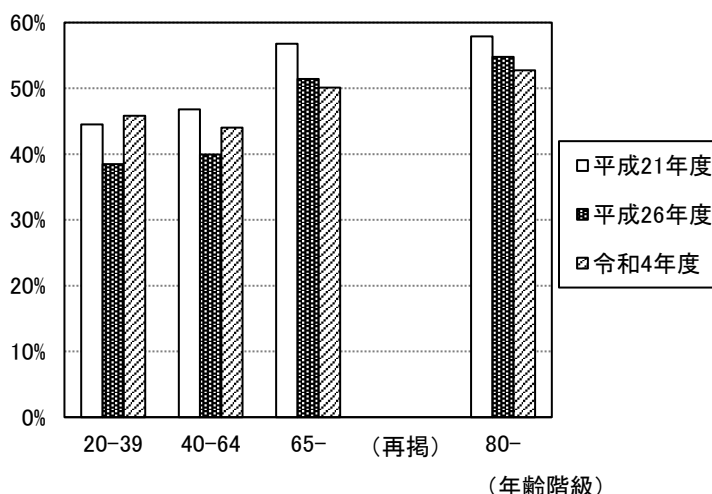


表 27 歯や口腔の満足度(男性) (人)

年齢階級	ほぼ満足	やや不満	不自由や苦痛を感じる	無回答
20-29	143	126	10	0
	51.3%	45.2%	3.6%	0.0%
30-39	177	188	16	1
	46.3%	49.2%	4.2%	0.3%
40-49	282	283	36	1
	46.8%	47.0%	6.0%	0.2%
50-59	413	389	41	1
	48.9%	46.1%	4.9%	0.1%
60-69	367	429	34	2
	44.1%	51.6%	4.1%	0.2%
70-79	386	343	46	6
	49.4%	43.9%	5.9%	0.8%
80-	201	148	35	7
	51.4%	37.9%	9.0%	1.8%
(再掲)				
20-39	320	314	26	1
	48.4%	47.5%	3.9%	0.2%
40-64	867	883	90	2
	47.1%	47.9%	4.9%	0.1%
65-	782	709	102	15
	48.6%	44.1%	6.3%	0.9%
総計	1,969	1,906	218	18
	47.9%	46.4%	5.3%	0.4%

表 28 歯や口腔の満足度(女性) (人)

年齢階級	ほぼ満足	やや不満	不自由や苦痛を感じる	無回答
20-29	220	200	18	0
	50.2%	45.7%	4.1%	0.0%
30-39	264	358	32	2
	40.2%	54.6%	4.9%	0.3%
40-49	374	513	60	2
	39.4%	54.1%	6.3%	0.2%
50-59	492	589	79	6
	42.2%	50.5%	6.8%	0.5%
60-69	491	487	50	6
	47.5%	47.1%	4.8%	0.6%
70-79	620	530	62	15
	50.5%	43.2%	5.1%	1.2%
80-	354	253	43	11
	53.6%	38.3%	6.5%	1.7%
(再掲)				
20-39	484	558	50	2
	44.2%	51.0%	4.6%	0.2%
40-64	1,100	1,351	164	13
	41.9%	51.4%	6.2%	0.5%
65-	1,231	1,021	130	27
	51.1%	42.4%	5.4%	1.1%
総計	2,815	2,930	344	42
	45.9%	47.8%	5.6%	0.7%

イ 現在歯数と「歯や口腔の満足度」の年代別比較

現在歯数が0～9本では、50歳代で不自由や苦痛を感じているが35.7%と他の年代より高かった。10～19本では、40歳代でやや不満だが日常生活には困らないが54.5%、不自由や苦痛を感じているが36.4%と他の年代より高かった。20本以上では、年代が上がるにつれてほぼ満足していると回答する割合が増加し、やや不満だが日常性格には困らないと回答する割合が減少した。

若い年代ほど歯の喪失で不満や不自由・苦痛を感じる割合が高い傾向がみられた。

表 29 現在歯数と「歯や口腔の満足度」

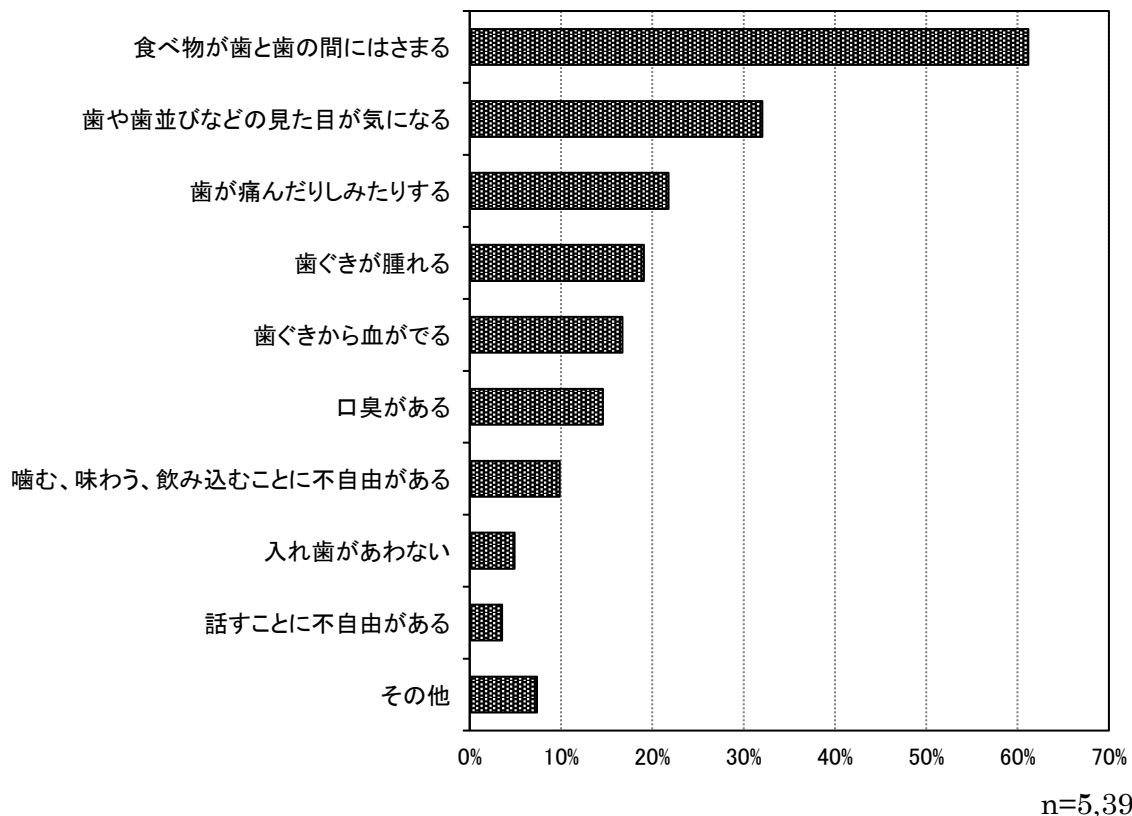
(人)

年代別	現在歯数	歯や口の満足度				合計
		ほぼ満足している	やや不満だが日常生活には困らない	不自由や苦痛を感じている	無回答	
40歳代	0～9本	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2
	10～19本	1 9.1%	6 54.5%	4 36.4%	0 0.0%	11
	20本以上	653 42.5%	790 51.4%	92 6.0%	3 0.2%	1,538
	合計	656 42.3%	796 51.3%	96 6.2%	3 0.2%	1,551
50歳代	0～9本	4 28.6%	5 35.7%	5 35.7%	0 0.0%	14
	10～19本	23 38.3%	28 46.7%	9 15.0%	0 0.0%	60
	20本以上	878 45.4%	945 48.8%	106 5.5%	7 0.4%	1,936
	合計	905 45.0%	978 48.7%	120 6.0%	7 0.3%	2,010
60歳代	0～9本	20 39.2%	21 41.2%	9 17.6%	1 2.0%	51
	10～19本	95 41.9%	116 51.1%	15 6.6%	1 0.4%	227
	20本以上	743 46.8%	779 49.1%	60 3.8%	6 0.4%	1,588
	合計	858 46.0%	916 49.1%	84 4.5%	8 0.4%	1,866
70歳代	0～9本	75 40.1%	83 44.4%	25 13.4%	4 2.1%	187
	10～19本	180 42.5%	214 50.5%	27 6.4%	3 0.7%	424
	20本以上	751 53.8%	576 41.2%	56 4.0%	14 1.0%	1,397
	合計	1,006 50.1%	873 43.5%	108 5.4%	21 1.0%	2,008
80歳以上	0～9本	91 40.8%	101 45.3%	30 13.5%	1 0.4%	223
	10～19本	137 50.0%	104 38.0%	28 10.2%	5 1.8%	274
	20本以上	327 58.9%	196 35.3%	20 3.6%	12 2.2%	555
	合計	555 52.8%	401 38.1%	78 7.4%	18 1.7%	1,052

(2) 歯や口腔に不満や不自由を感じる内容

歯や口腔に不満や不自由を感じる内容は、食べ物が歯と歯の間にはさまるという回答が最も多く、次いで歯や歯並びなどの見た目が気になる、歯が痛んだりしみたりするという回答が続いた。前回調査(平成 26 年度)では、噛む、味わう、飲み込むこと、話すことが同一項目であったため、この 2 つの項目を合わせると、内容の順位は同じであった。

図 31 歯や口腔に不満や不自由を感じる者の内容(複数回答)



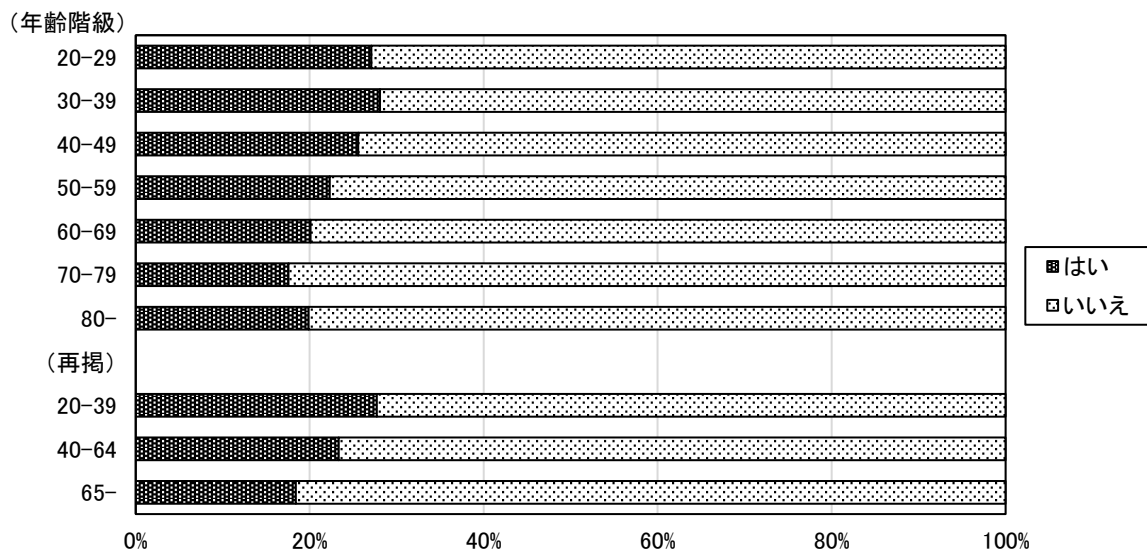
ア 歯の痛みやしみること

歯が痛んだりしみたりすると回答した者は、30～39歳で28.1%と最も多く、年齢が若い程多い傾向であった。20～29歳では前回調査(平成26年度)の36.3%から27.1%へと減少したが、30～39歳では27.2%から28.1%へと増加した。また、60歳未満では男女差はほぼみられなかったが、60歳以上では男性の方が女性より多い傾向が認められた。

表 30・31・32 歯が痛んだりしみたりする(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	94 27.1%	253 72.9%	20-29	37 27.8%	96 72.2%	20-29	57 26.6%	157 73.4%
30-39	162 28.1%	415 71.9%	30-39	50 25.4%	147 74.6%	30-39	112 29.5%	268 70.5%
40-49	225 25.6%	654 74.4%	40-49	79 25.1%	236 74.9%	40-49	146 25.9%	418 74.1%
50-59	240 22.3%	836 77.7%	50-59	93 22.2%	326 77.8%	50-59	147 22.4%	510 77.6%
60-69	196 20.1%	780 79.9%	60-69	103 22.8%	348 77.2%	60-69	93 17.7%	432 82.3%
70-79	167 17.6%	784 82.4%	70-79	79 20.8%	301 79.2%	70-79	88 15.4%	483 84.6%
80-	92 19.9%	371 80.1%	80-	43 23.9%	137 76.1%	80-	49 17.3%	234 82.7%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	256 27.7%	668 72.3%	20-39	87 26.4%	243 73.6%	20-39	169 28.5%	425 71.5%
40-64	570 23.3%	1,872 76.7%	40-64	223 23.4%	729 76.6%	40-64	347 23.3%	1,143 76.7%
65-	350 18.4%	1,553 81.6%	65-	174 21.9%	619 78.1%	65-	176 15.9%	934 84.1%
総計	1,176 22.3%	4,093 77.7%	総計	484 23.3%	1,591 76.7%	総計	692 21.7%	2,502 78.3%

図 32 歯が痛んだりしみたりする(年代別)



イ 歯ぐきからの出血

歯ぐきから血がでると回答した者は、前回調査(平成 26 年度)では若い年代ほど多い傾向であったが、50～59 歳の 19.3%をピークに若い年代の割合が減少した。

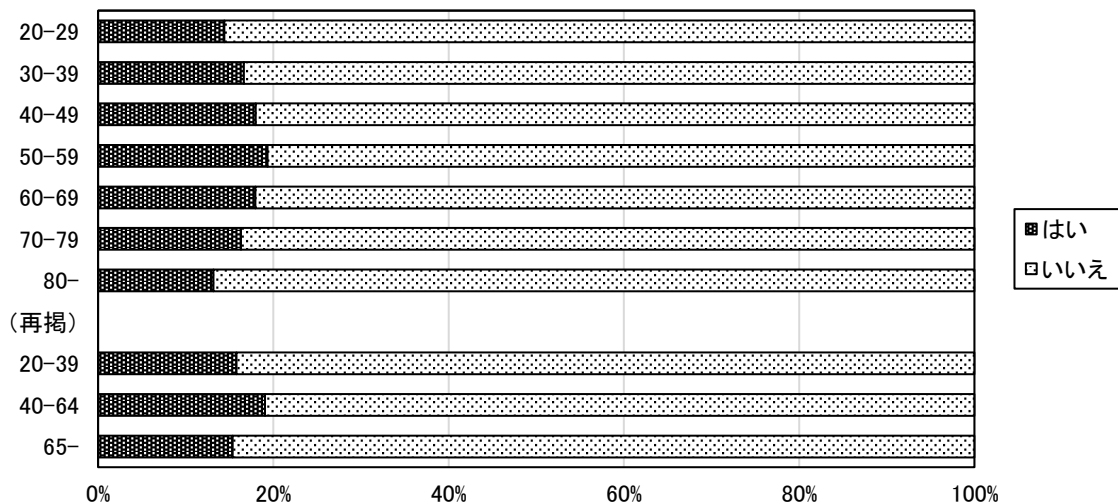
また、全ての年代を通して男性の方が女性より多い傾向が認められた。

表 33・34・35 歯ぐきから血が出る(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	50	297	20-29	24	109	20-29	26	188
	14.4%	85.6%		18.0%	82.0%		12.1%	87.9%
30-39	96	481	30-39	42	155	30-39	54	326
	16.6%	83.4%		21.3%	78.7%		14.2%	85.8%
40-49	158	721	40-49	66	249	40-49	92	472
	18.0%	82.0%		21.0%	79.0%		16.3%	83.7%
50-59	208	868	50-59	85	334	50-59	123	534
	19.3%	80.7%		20.3%	79.7%		18.7%	81.3%
60-69	175	801	60-69	89	362	60-69	86	439
	17.9%	82.1%		19.7%	80.3%		16.4%	83.6%
70-79	155	796	70-79	71	309	70-79	84	487
	16.3%	83.7%		18.7%	81.3%		14.7%	85.3%
80-	61	402	80-	33	147	80-	28	255
	13.2%	86.8%		18.3%	81.7%		9.9%	90.1%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	146	778	20-39	66	264	20-39	80	514
	15.8%	84.2%		20.0%	80.0%		13.5%	86.5%
40-64	465	1,977	40-64	206	746	40-64	259	1,231
	19.0%	81.0%		21.6%	78.4%		17.4%	82.6%
65-	292	1,611	65-	138	655	65-	154	956
	15.3%	84.7%		17.4%	82.6%		13.9%	86.1%
総計	903	4,366	総計	410	1,665	総計	493	2,701
	17.1%	82.9%		19.8%	80.2%		15.4%	84.6%

図 33 歯ぐきから血が出る(年代別)

(年齢階級)



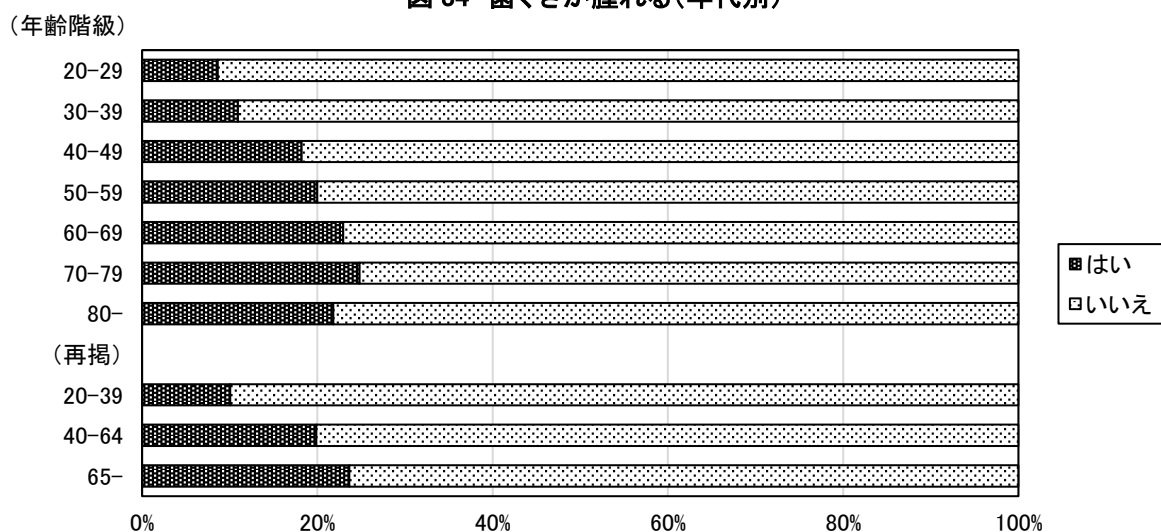
ウ 歯ぐきの腫れ

歯ぐきが腫れると回答した者は、70～79歳が24.8%で最も多く、次いで60～69歳で、年代が高い方が多い傾向であった。前回調査(平成26年度)よりピークの年齢階級がひとつ上がり、70歳未満では割合が減少した。49歳までは男性が女性より多い傾向であったが、50～79歳では女性の方が多かった。

表 36・37・38 歯ぐきが腫れる(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	30 8.6%	317 91.4%	20-29	11 8.3%	122 91.7%	20-29	19 8.9%	195 91.1%
30-39	63 10.9%	514 89.1%	30-39	32 16.2%	165 83.8%	30-39	31 8.2%	349 91.8%
40-49	160 18.2%	719 81.8%	40-49	64 20.3%	251 79.7%	40-49	96 17.0%	468 83.0%
50-59	215 20.0%	861 80.0%	50-59	83 19.8%	336 80.2%	50-59	132 20.1%	525 79.9%
60-69	224 23.0%	752 77.0%	60-69	102 22.6%	349 77.4%	60-69	122 23.2%	403 76.8%
70-79	236 24.8%	715 75.2%	70-79	92 24.2%	288 75.8%	70-79	144 25.2%	427 74.8%
80-	101 21.8%	362 78.2%	80-	42 23.3%	138 76.7%	80-	59 20.8%	224 79.2%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	93 10.1%	831 89.9%	20-39	43 13.0%	287 87.0%	20-39	50 8.4%	544 91.6%
40-64	486 19.9%	1,956 80.1%	40-64	198 20.8%	754 79.2%	40-64	288 19.3%	1,202 80.7%
65-	450 23.6%	1,453 76.4%	65-	185 23.3%	608 76.7%	65-	265 23.9%	845 76.1%
総計	1,029 19.5%	4,240 80.5%	総計	426 20.5%	1,649 79.5%	総計	603 18.9%	2,591 81.1%

図 34 歯ぐきが腫れる(年代別)



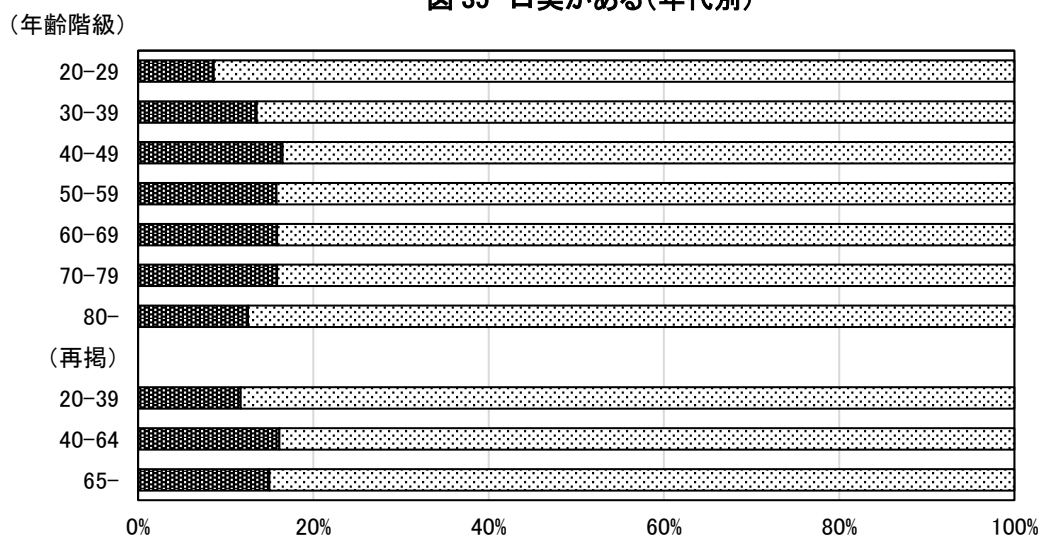
エ 口臭

口臭があると回答した者は、40～49 歳が 16.5%でピークであったが、全年代を通じて 20%に満たない水準であった。20～29 歳で最も低く 8.6%であった。また、女性が男性よりやや高い傾向が認められた。前回調査(平成 26 年度)と比して、80 歳以上を除く全ての年齢階級で減少した。

表 39・40・41 口臭がある(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	30 8.6%	317 91.4%	20-29	11 8.3%	122 91.7%	20-29	19 8.9%	195 91.1%
30-39	78 13.5%	499 86.5%	30-39	35 17.8%	162 82.2%	30-39	43 11.3%	337 88.7%
40-49	145 16.5%	734 83.5%	40-49	66 21.0%	249 79.0%	40-49	79 14.0%	485 86.0%
50-59	170 15.8%	906 84.2%	50-59	56 13.4%	363 86.6%	50-59	114 17.4%	543 82.6%
60-69	155 15.9%	821 84.1%	60-69	58 12.9%	393 87.1%	60-69	97 18.5%	428 81.5%
70-79	151 15.9%	800 84.1%	70-79	55 14.5%	325 85.5%	70-79	96 16.8%	475 83.2%
80-	58 12.5%	405 87.5%	80-	27 15.0%	153 85.0%	80-	31 11.0%	252 89.0%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	108 11.7%	816 88.3%	20-39	46 13.9%	284 86.1%	20-39	62 10.4%	532 89.6%
40-64	394 16.1%	2,048 83.9%	40-64	152 16.0%	800 84.0%	40-64	242 16.2%	1,248 83.8%
65-	285 15.0%	1,618 85.0%	65-	110 13.9%	683 86.1%	65-	175 15.8%	935 84.2%
総計	787 14.9%	4,482 85.1%	総計	308 14.8%	1,767 85.2%	総計	479 15.0%	2,715 85.0%

図 35 口臭がある(年代別)



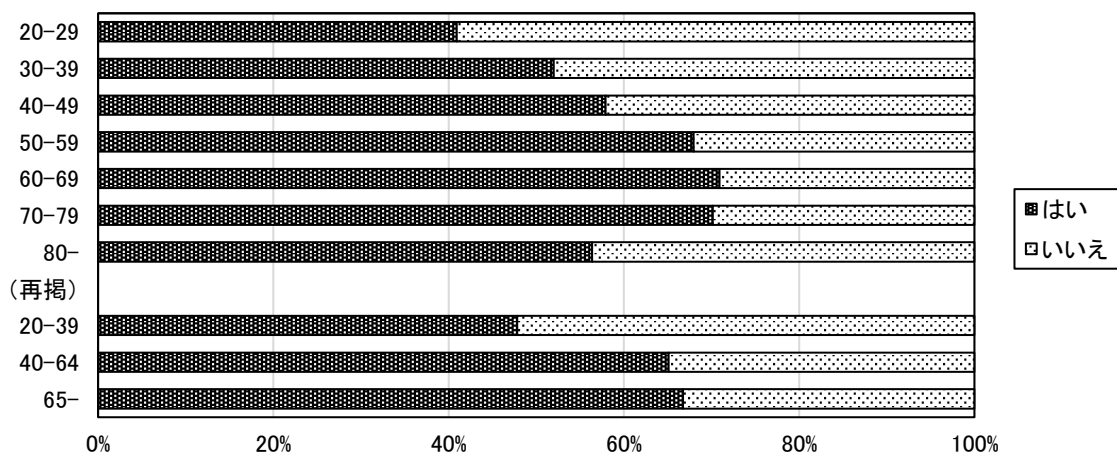
オ 食べ物が歯と歯の間にはさまること

食べ物が歯と歯の間にはさまると回答した者は、年代・性別を通じて他の質問項目よりも高い傾向であり、62.7%と6割を超えた。歯科診療所を受診している患者を対象とした調査であるにもかかわらず、満足度が最も低かった理由として、この質問項目については様々な原因が考えられ、原因によっては治療も困難であることが考えられる。また、治療中の問題である可能性もうかがわれる。男女間の差は、概ね認められなかった。前回調査(平成26年度)と比して、全ての年齢階級で増加した。

表 42・43・44 食べ物が歯と歯の間にはさまる(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	142	205	20-29	53	80	20-29	89	125
	40.9%	59.1%		39.8%	60.2%		41.6%	58.4%
30-39	300	277	30-39	112	85	30-39	188	192
	52.0%	48.0%		56.9%	43.1%		49.5%	50.5%
40-49	509	370	40-49	180	135	40-49	329	235
	57.9%	42.1%		57.1%	42.9%		58.3%	41.7%
50-59	731	345	50-59	274	145	50-59	457	200
	67.9%	32.1%		65.4%	34.6%		69.6%	30.4%
60-69	692	284	60-69	320	131	60-69	372	153
	70.9%	29.1%		71.0%	29.0%		70.9%	29.1%
70-79	667	284	70-79	250	130	70-79	417	154
	70.1%	29.9%		65.8%	34.2%		73.0%	27.0%
80-	261	202	80-	93	87	80-	168	115
	56.4%	43.6%		51.7%	48.3%		59.4%	40.6%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	442	482	20-39	165	165	20-39	277	317
	47.8%	52.2%		50.0%	50.0%		46.6%	53.4%
40-64	1,590	852	40-64	610	342	40-64	980	510
	65.1%	34.9%		64.1%	35.9%		65.8%	34.2%
65-	1,270	633	65-	507	286	65-	763	347
	66.7%	33.3%		63.9%	36.1%		68.7%	31.3%
総計	3,302	1,967	総計	1,282	793	総計	2,020	1,174
	62.7%	37.3%		61.8%	38.2%		63.2%	36.8%

(年齢階級) 図 36 食べ物が歯と歯の間にはさまる(年代別)



カ 嘔む、味わう、飲み込むことに不自由があること

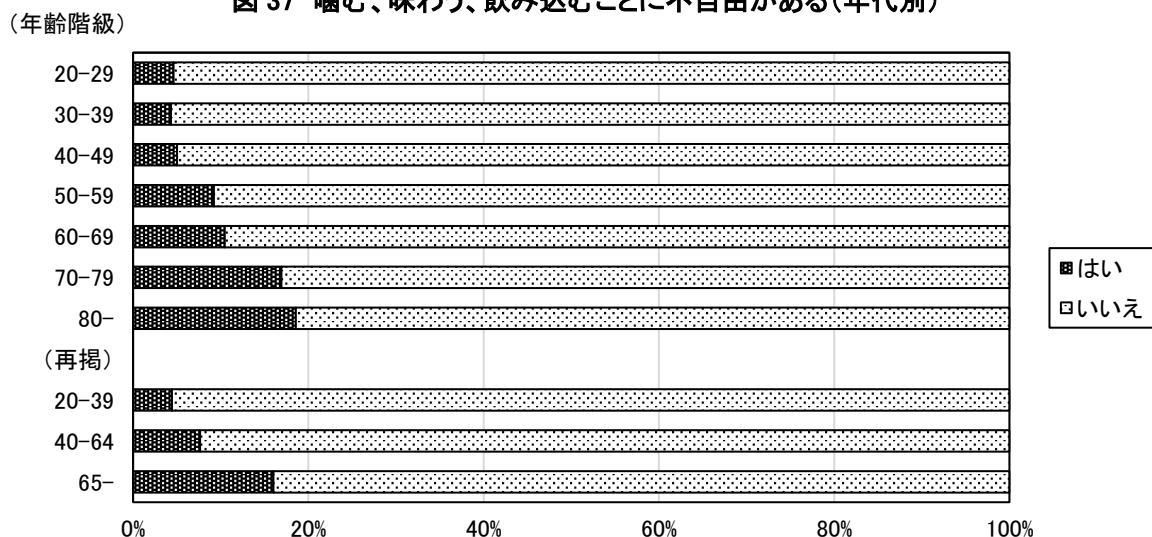
嘔む、味わう、飲み込むことに不自由があると回答した者は、20～49 歳で 5%以下と極めて低く、年代が上がるにつれて増加した。それでも 80 歳以上で2割に満たなかったのは、対象者が歯科診療所に来院可能であることによる影響が考えられる。

なお、前回調査(平成 26 年度)では、選択肢を「嘔む、味わう、飲み込む、話すことに不自由がある」としていたが、今回調査では、「話すこと」については、選択肢を分けて実施した。

表 45・46・47 嘔む、味わう、飲み込むことに不自由がある(性別、年代別)

【全体】 (人)			【男性】 (人)			【女性】 (人)		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	16 4.6%	331 95.4%	20-29	5 3.8%	128 96.2%	20-29	11 5.1%	203 94.9%
30-39	25 4.3%	552 95.7%	30-39	7 3.6%	190 96.4%	30-39	18 4.7%	362 95.3%
40-49	44 5.0%	835 95.0%	40-49	14 4.4%	301 95.6%	40-49	30 5.3%	534 94.7%
50-59	99 9.2%	977 90.8%	50-59	51 12.2%	368 87.8%	50-59	48 7.3%	609 92.7%
60-69	102 10.5%	874 89.5%	60-69	50 11.1%	401 88.9%	60-69	52 9.9%	473 90.1%
70-79	161 16.9%	790 83.1%	70-79	70 18.4%	310 81.6%	70-79	91 15.9%	480 84.1%
80-	86 18.6%	377 81.4%	80-	35 19.4%	145 80.6%	80-	51 18.0%	232 82.0%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	41 4.4%	883 95.6%	20-39	12 3.6%	318 96.4%	20-39	29 4.9%	565 95.1%
40-64	187 7.7%	2,255 92.3%	40-64	83 8.7%	869 91.3%	40-64	104 7.0%	1,386 93.0%
65-	305 16.0%	1,598 84.0%	65-	137 17.3%	656 82.7%	65-	168 15.1%	942 84.9%
総計	533 10.1%	4,736 89.9%	総計	232 11.2%	1,843 88.8%	総計	301 9.4%	2,893 90.6%

図 37 嘔む、味わう、飲み込むことに不自由がある(年代別)



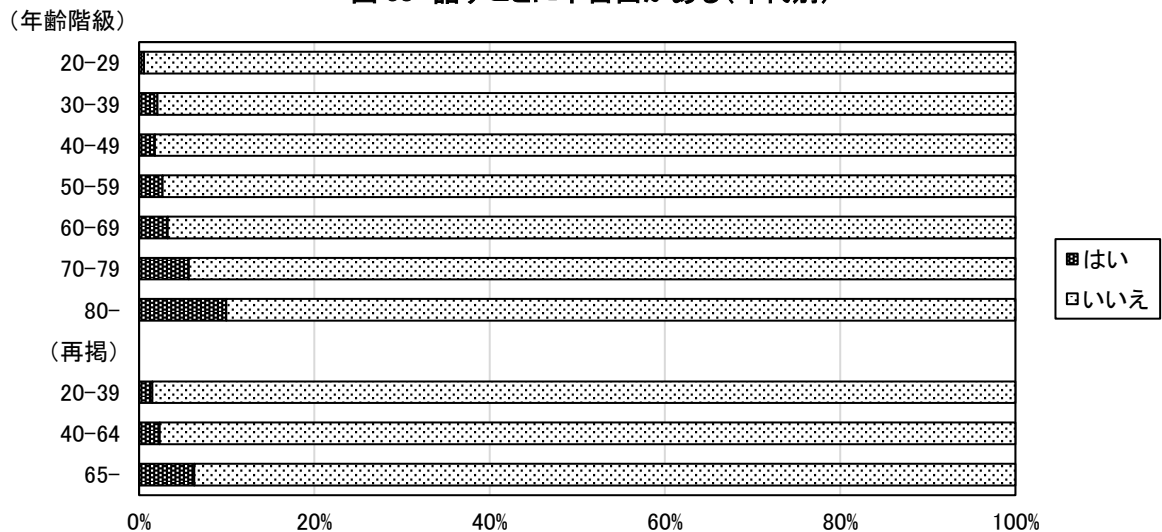
キ 話すことに不自由がある

話すことに不自由があると回答したのは80歳以上が9.9%で最も多いが、その割合は1割未満であった。年代が進むにつれ増加する傾向である。性別での差は認められないが、女性の80歳以上が10.2%であり、唯一1割を超えていた。

表 48・49・50 話すことに不自由がある(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	2 0.6%	345 99.4%	20-29	1 0.8%	132 99.2%	20-29	1 0.5%	213 99.5%
30-39	12 2.1%	565 97.9%	30-39	3 1.5%	194 98.5%	30-39	9 2.4%	371 97.6%
40-49	16 1.8%	863 98.2%	40-49	7 2.2%	308 97.8%	40-49	9 1.6%	555 98.4%
50-59	29 2.7%	1,047 97.3%	50-59	14 3.3%	405 96.7%	50-59	15 2.3%	642 97.7%
60-69	32 3.3%	944 96.7%	60-69	15 3.3%	436 96.7%	60-69	17 3.2%	508 96.8%
70-79	54 5.7%	897 94.3%	70-79	23 6.1%	357 93.9%	70-79	31 5.4%	540 94.6%
80-	46 9.9%	417 90.1%	80-	17 9.4%	163 90.6%	80-	29 10.2%	254 89.8%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	14 1.5%	910 98.5%	20-39	4 1.2%	326 98.8%	20-39	10 1.7%	584 98.3%
40-64	57 2.3%	2,385 97.7%	40-64	25 2.6%	927 97.4%	40-64	32 2.1%	1,458 97.9%
65-	120 6.3%	1,783 93.7%	65-	51 6.4%	742 93.6%	65-	69 6.2%	1,041 93.8%
総計	191 3.6%	5,078 96.4%	総計	80 3.9%	1,995 96.1%	総計	111 3.5%	3,083 96.5%

図 38 話すことに不自由がある(年代別)



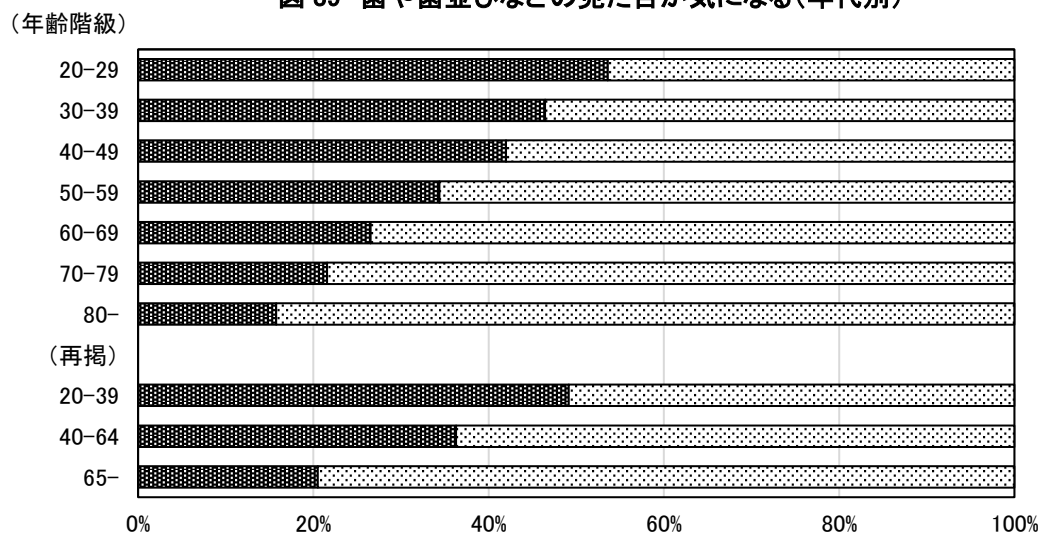
ク 歯や歯並びなどの見た目

歯や歯並びなどの見た目が気になると回答したのは20～29歳の5割強をピークに、年代が進むにつれ減少した。全ての年代で女性が男性を上回ったことは、見た目による受療行動の差と推察される。前回調査(平成26年度)と比して全年齢階級でやや増加した。

表 51・52・53 歯や歯並びなどの見た目が気になる(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	186	161	20-29	55	78	20-29	131	83
	53.6%	46.4%		41.4%	58.6%		61.2%	38.8%
30-39	268	309	30-39	65	132	30-39	203	177
	46.4%	53.6%		33.0%	67.0%		53.4%	46.6%
40-49	369	510	40-49	108	207	40-49	261	303
	42.0%	58.0%		34.3%	65.7%		46.3%	53.7%
50-59	370	706	50-59	123	296	50-59	247	410
	34.4%	65.6%		29.4%	70.6%		37.6%	62.4%
60-69	259	717	60-69	83	368	60-69	176	349
	26.5%	73.5%		18.4%	81.6%		33.5%	66.5%
70-79	205	746	70-79	53	327	70-79	152	419
	21.6%	78.4%		13.9%	86.1%		26.6%	73.4%
80-	73	390	80-	21	159	80-	52	231
	15.8%	84.2%		11.7%	88.3%		18.4%	81.6%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	454	470	20-39	120	210	20-39	334	260
	49.1%	50.9%		36.4%	63.6%		56.2%	43.8%
40-64	886	1,556	40-64	275	677	40-64	611	879
	36.3%	63.7%		28.9%	71.1%		41.0%	59.0%
65-	390	1,513	65-	113	680	65-	277	833
	20.5%	79.5%		14.2%	85.8%		25.0%	75.0%
総計	1,730	3,539	総計	508	1,567	総計	1,222	1,972
	32.8%	67.2%		24.5%	75.5%		38.3%	61.7%

図 39 歯や歯並びなどの見た目が気になる(年代別)



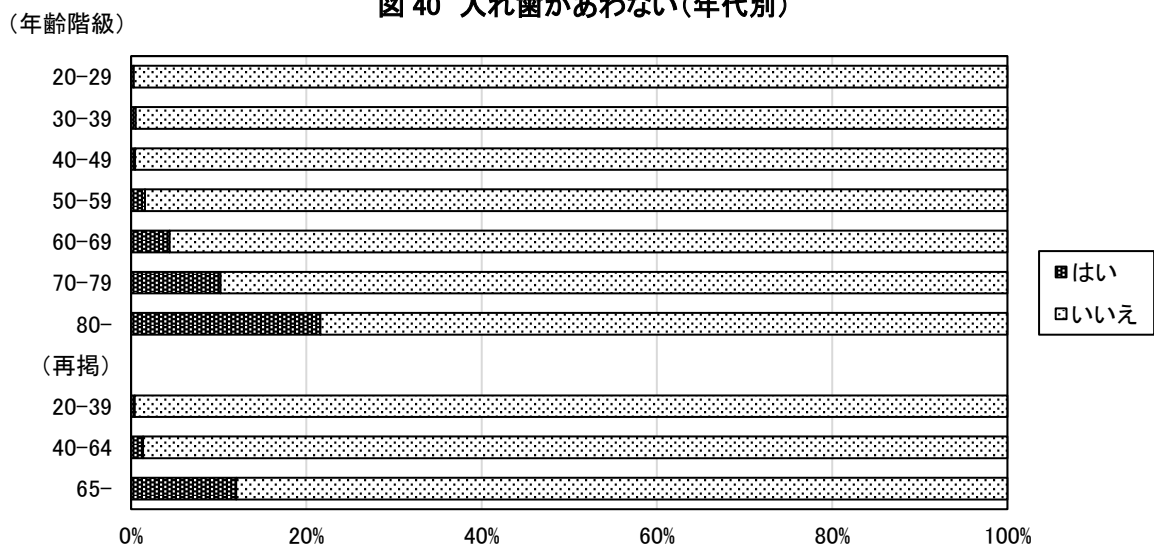
ケ 入れ歯があわないこと

入れ歯があわないと回答した者は80歳以上が多かったものの、男女とも70～79歳では1割程度であったものが80歳以上で2割強まで増加しており、この年代層の義歯に問題が多いことが明らかとなった。ただし、前回調査(平成26年度)では80歳以上は27.9%であったのに対し、21.6%と減少した。

表 54・55・56 入れ歯があわない(性別、年代別)

【全体】			【男性】			【女性】		
年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ	年齢階級	はい	いいえ
20-29	1 0.3%	346 99.7%	20-29	1 0.8%	132 99.2%	20-29	0 0.0%	214 100.0%
30-39	3 0.5%	574 99.5%	30-39	0 0.0%	197 100.0%	30-39	3 0.8%	377 99.2%
40-49	4 0.5%	875 99.5%	40-49	1 0.3%	314 99.7%	40-49	3 0.5%	561 99.5%
50-59	17 1.6%	1,059 98.4%	50-59	8 1.9%	411 98.1%	50-59	9 1.4%	648 98.6%
60-69	43 4.4%	933 95.6%	60-69	23 5.1%	428 94.9%	60-69	20 3.8%	505 96.2%
70-79	97 10.2%	854 89.8%	70-79	45 11.8%	335 88.2%	70-79	52 9.1%	519 90.9%
80-	100 21.6%	363 78.4%	80-	37 20.6%	143 79.4%	80-	63 22.3%	220 77.7%
(再掲)			(再掲)			(再掲)		
20-39	4 0.4%	920 99.6%	20-39	1 0.3%	329 99.7%	20-39	3 0.5%	591 99.5%
40-64	33 1.4%	2,409 98.6%	40-64	18 1.9%	934 98.1%	40-64	15 1.0%	1,475 99.0%
65-	228 12.0%	1,675 88.0%	65-	96 12.1%	697 87.9%	65-	132 11.9%	978 88.1%
総計	265 5.0%	5,004 95.0%	総計	115 5.5%	1,960 94.5%	総計	150 4.7%	3,044 95.3%

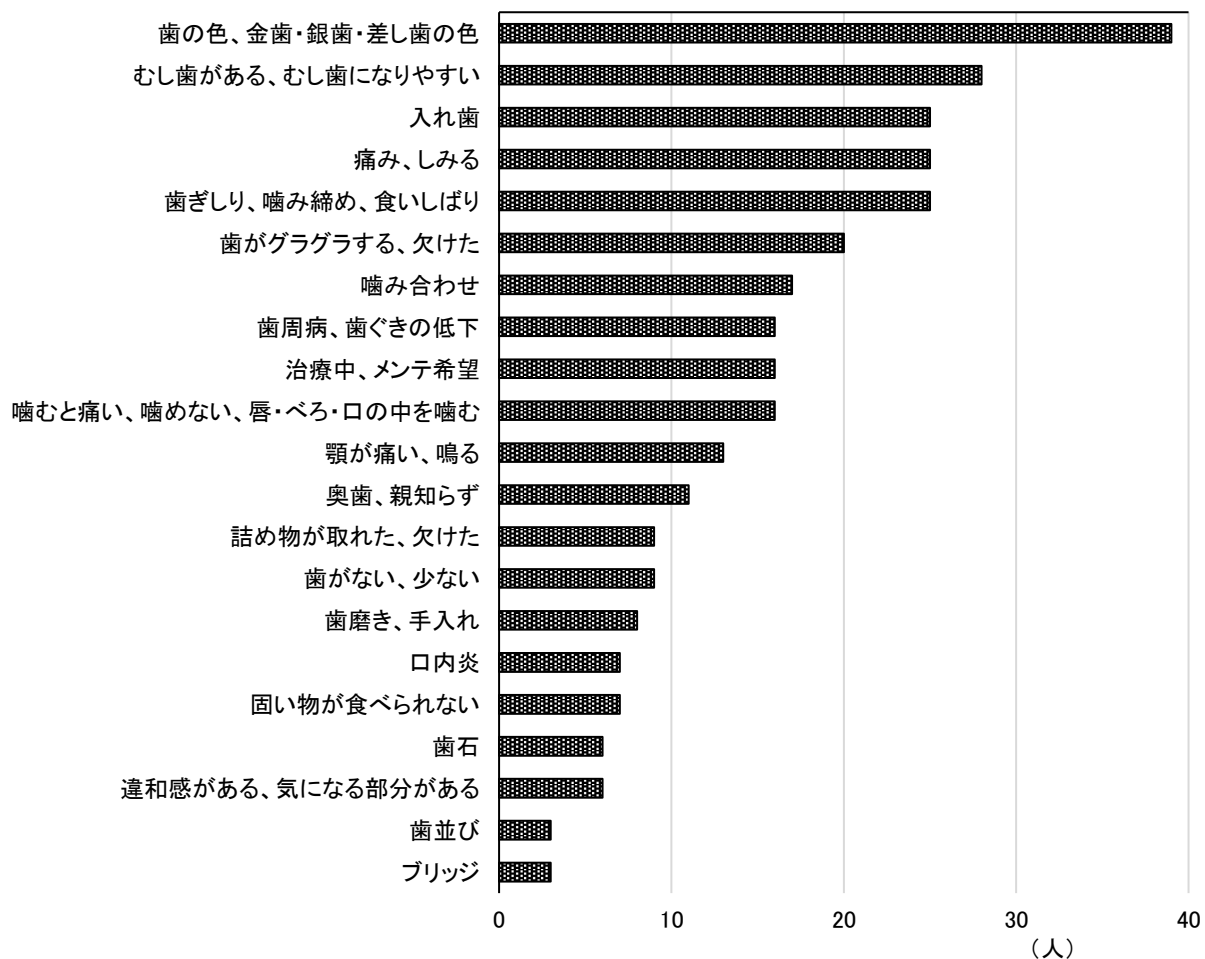
図 40 入れ歯があわない(年代別)



コ その他

自由記載で最も多かったのは、前回調査(平成 26 年度)と同じく「歯の色、金歯・銀歯・差し歯の色」であった。治療前の問題か治療後の問題かは本調査では明らかでないが、見た目の問題に関心が高いことがうかがわれた。

図 41 歯や口腔の不満の理由 その他 主な自由記載項目



※複数記載があったもののうち、主なものを抜粋

(3) 積極的な歯や口腔の清掃習慣

ア 丁寧な歯みがきの状況(1回10分程度)

1回に10分程度の時間をかけて磨くことがほとんどないと回答した者の割合は、全ての年代を通じて4割前後だが、20～39歳が32.8%で他の年代に比べて低い割合を示した。一方、40歳以降では年代が上がるにつれ、ほぼ毎日、1回に10分程度の時間をかけて磨く割合は増加していた。20～39歳で他の年齢階級より時間をかけて歯を磨く習慣が多い傾向がうかがわれた。

表 57 歯を磨くとき、1回に10分程度の時間をかけて磨くことがある

(人)					
年齢階級	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日	ほとんどない	無回答
20-39	570 32.5%	283 16.1%	323 18.4%	575 32.8%	4 0.2%
40-49	423 27.3%	191 12.3%	283 18.2%	650 41.9%	4 0.3%
50-59	596 29.7%	284 14.1%	362 18.0%	764 38.0%	4 0.2%
60-69	571 30.6%	194 10.4%	317 17.0%	776 41.6%	8 0.4%
70-79	730 36.4%	205 10.2%	294 14.6%	768 38.2%	11 0.5%
80-	385 36.6%	86 8.2%	140 13.3%	425 40.4%	16 1.5%
(再掲)					
40-64	1,281 28.7%	564 12.6%	819 18.3%	1,795 40.2%	11 0.2%
65-	1,424 35.4%	396 9.9%	577 14.4%	1,588 39.5%	32 0.8%
総計	3,275 32.0%	1,243 12.1%	1,719 16.8%	3,958 38.6%	47 0.5%

図 42 歯を磨くとき、1回に10分程度の時間をかけて磨くことがある

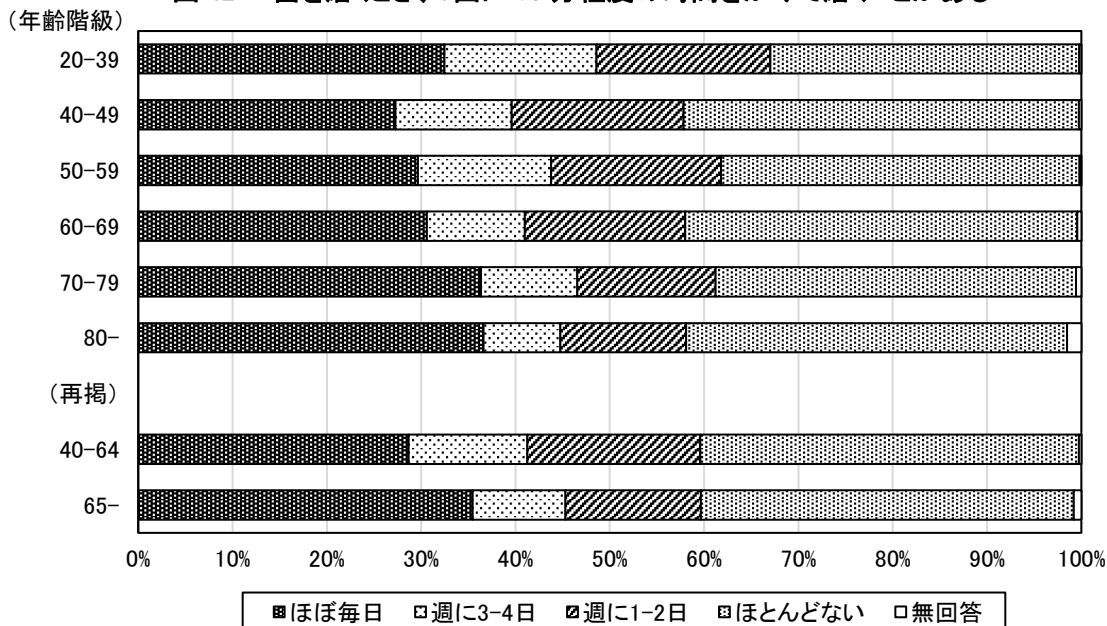


表 58・図 43 歯を磨くとき、1回に10分程度の時間をかけて磨くことがほぼ毎日ある者の割合

(過去との比較)

年齢階級	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	24.2	23.5	32.5
40-64	25.2	22.5	28.7
65-	33.6	34.6	35.4

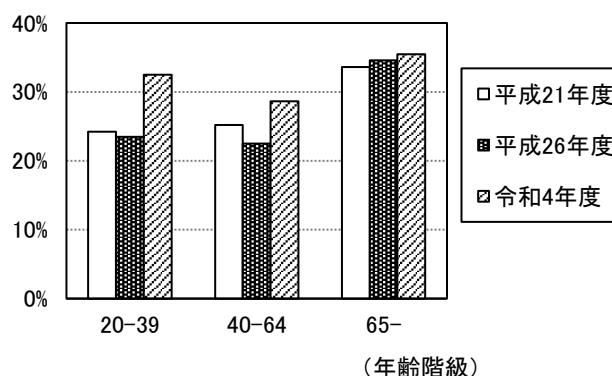


表 59 歯を磨くとき、1回に10分程度の時間をかけて磨くことがある(男性)

年齢階級	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日	ほとんどない	無回答
20-39	229	112	107	212	1
	34.6%	16.9%	16.2%	32.1%	0.2%
40-49	167	70	100	263	2
	27.7%	11.6%	16.6%	43.7%	0.3%
50-59	243	110	133	356	2
	28.8%	13.0%	15.8%	42.2%	0.2%
60-69	262	72	117	379	2
	31.5%	8.7%	14.1%	45.6%	0.2%
70-79	290	74	98	317	2
	37.1%	9.5%	12.5%	40.6%	0.3%
80-	144	32	54	155	6
	36.8%	8.2%	13.8%	39.6%	1.5%
(再掲)					
40-64	523	209	296	810	4
	28.4%	11.3%	16.1%	44.0%	0.2%
65-	583	149	206	660	10
	36.3%	9.3%	12.8%	41.0%	0.6%
総計	1,335	470	609	1,682	15
	32.5%	11.4%	14.8%	40.9%	0.4%

表 60 歯を磨くとき、1回に10分程度の時間をかけて磨くことがある(女性)

年齢階級	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日	ほとんどない	無回答
20-39	341	171	216	363	3
	31.2%	15.6%	19.7%	33.2%	0.3%
40-49	256	121	183	387	2
	27.0%	12.8%	19.3%	40.8%	0.2%
50-59	353	174	229	408	2
	30.3%	14.9%	19.6%	35.0%	0.2%
60-69	309	122	200	397	6
	29.9%	11.8%	19.3%	38.4%	0.6%
70-79	440	131	196	451	9
	35.9%	10.7%	16.0%	36.8%	0.7%
80-	241	54	86	270	10
	36.5%	8.2%	13.0%	40.8%	1.5%
(再掲)					
40-64	758	355	523	985	7
	28.8%	13.5%	19.9%	37.5%	0.3%
65-	841	247	371	928	22
	34.9%	10.3%	15.4%	38.5%	0.9%
総計	1,940	773	1,110	2,276	32
	31.6%	12.6%	18.1%	37.1%	0.5%

イ 丁寧な歯みがきの状況(1本ずつ丁寧に歯みがき)

ほぼ毎日1本ずつ丁寧に時間をかけて磨くと回答した者は、年代が上がるにつれて増加し、70歳以上では5割弱であった。週に1〜2日まで含めると、50〜59歳が最も多かった。一方、1本ずつ丁寧に時間をかけて磨くことはほとんどないと回答は60歳以上で2割を超えており、80歳以上では26.2%で最も高い割合を示した。全ての年齢階級で、ほぼ毎日との回答は女性の方が男性より多く、ほとんどないが少なかった。

表 61 歯を磨くとき、1本ずつ丁寧に時間をかけている

(人)

年齢階級	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日	合計	ほとんどない	無回答
20-39	725 41.3%	362 20.6%	348 19.8%	1,435 81.8%	319 18.2%	1 0.1%
40-49	645 41.6%	277 17.9%	332 21.4%	1,254 80.9%	293 18.9%	4 0.3%
50-59	915 45.5%	372 18.5%	395 19.7%	1,682 83.7%	323 16.1%	5 0.2%
60-69	820 43.9%	256 13.7%	370 19.8%	1,446 77.5%	414 22.2%	6 0.3%
70-79	955 47.6%	295 14.7%	314 15.6%	1,564 77.9%	423 21.1%	21 1.0%
80-	503 47.8%	129 12.3%	119 11.3%	751 71.4%	276 26.2%	25 2.4%
(再掲)						
40-64	1,961 43.9%	767 17.2%	913 20.4%	3,641 81.5%	815 18.2%	14 0.3%
65-	1,877 46.7%	562 14.0%	617 15.4%	3,056 76.1%	914 22.8%	47 1.2%
総計	4,563 44.6%	1,691 16.5%	1,878 18.3%	8,132 79.4%	2,048 20.0%	62 0.6%

図 44 歯を磨くとき、1本ずつ丁寧に時間をかけている

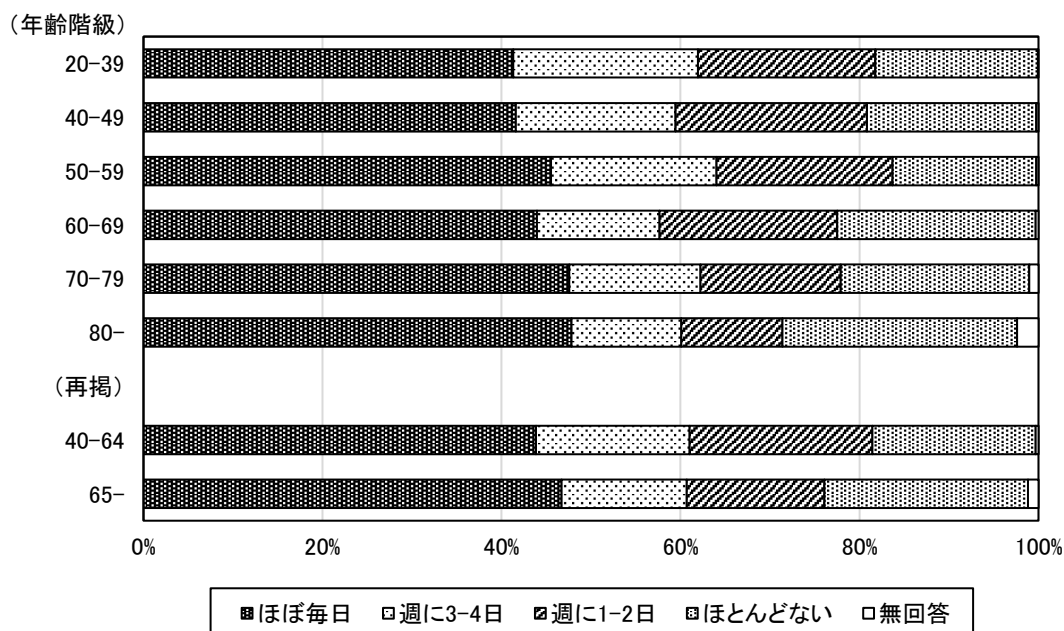


表 62 歯を磨くとき、
1本ずつ丁寧に時間をかけている(男性)

【男性】 (人)					
年齢階級	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日	ほとんどない	無回答
20-39	255 38.6%	135 20.4%	126 19.1%	145 21.9%	0 0.0%
40-49	244 40.5%	87 14.5%	119 19.8%	149 24.8%	3 0.5%
50-59	347 41.1%	149 17.7%	166 19.7%	180 21.3%	2 0.2%
60-69	352 42.3%	92 11.1%	153 18.4%	233 28.0%	2 0.2%
70-79	357 45.7%	100 12.8%	103 13.2%	218 27.9%	3 0.4%
80-	165 42.2%	47 12.0%	50 12.8%	122 31.2%	7 1.8%
(再掲)					
40-64	751 40.8%	276 15.0%	356 19.3%	453 24.6%	6 0.3%
65-	714 44.4%	199 12.4%	235 14.6%	449 27.9%	11 0.7%
総計	1,720 41.8%	610 14.8%	717 17.4%	1,047 25.5%	17 0.4%

表 63 歯を磨くとき、
1本ずつ丁寧に時間をかけている(女性)

【女性】 (人)					
年齢階級	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日	ほとんどない	無回答
20-39	470 43.0%	227 20.7%	222 20.3%	174 15.9%	1 0.1%
40-49	401 42.3%	190 20.0%	213 22.4%	144 15.2%	1 0.1%
50-59	568 48.7%	223 19.1%	229 19.6%	143 12.3%	3 0.3%
60-69	468 45.3%	164 15.9%	217 21.0%	181 17.5%	4 0.4%
70-79	598 48.7%	195 15.9%	211 17.2%	205 16.7%	18 1.5%
80-	338 51.1%	82 12.4%	69 10.4%	154 23.3%	18 2.7%
(再掲)					
40-64	1,210 46.0%	491 18.7%	557 21.2%	362 13.8%	8 0.3%
65-	1,163 48.3%	363 15.1%	382 15.9%	465 19.3%	36 1.5%
総計	2,843 46.4%	1,081 17.6%	1,161 18.9%	1,001 16.3%	45 0.7%

ウ 丁寧な歯みがきの状況(歯間部清掃用器具を用いた清掃)

デンタルフロスや歯間ブラシなどの歯間部清掃用器具を用いた清掃習慣は、ほぼ毎日行う者のピークは70～79歳、次いで60～69歳であったのに対し、週に1～2日までを含めると50～59歳が最頻値であった。また、男性よりも女性の方が歯間部清掃用具の使用率が高い傾向が見られた。

20～64歳で週に1回以上、フロスや歯間ブラシを使用している者の割合は76.1%で、前回調査(平成26年度)の62.1%を上回り、「いい歯東京」の目標値である70%を達成した。

65歳以上で週に1回以上、フロスや歯間ブラシを使用している者の割合は71.1%で、前回調査(平成26年度)の59.5%を上回り、「いい歯東京」の目標値である70%を達成した。

表 64 デンタルフロスや歯間ブラシを使うことがある(年代別)

(人)

年齢階級				合計	ほとんどない	無回答
	ほぼ毎日	週に3-4日	週に1-2日			
20-39	497	301	419	1,217	536	2
	28.3%	17.2%	23.9%	69.3%	30.5%	0.1%
40-49	615	227	379	1,221	326	4
	39.7%	14.6%	24.4%	78.7%	21.0%	0.3%
50-59	920	262	413	1,595	409	6
	45.8%	13.0%	20.5%	79.4%	20.3%	0.3%
60-69	886	225	323	1,434	419	13
	47.5%	12.1%	17.3%	76.8%	22.5%	0.7%
70-79	1,036	181	257	1,474	513	21
	51.6%	9.0%	12.8%	73.4%	25.5%	1.0%
80-	468	80	107	655	363	34
	44.5%	7.6%	10.2%	62.3%	34.5%	3.2%
(再掲)						
20-64	2,452	904	1,384	4,740	1,467	18
	39.4%	14.5%	22.2%	76.1%	23.6%	0.3%
65-	1,970	372	514	2,856	1,099	62
	49.0%	9.3%	12.8%	71.1%	27.4%	1.5%
総計	4,422	1,276	1,898	7,596	2,566	80
	43.2%	12.5%	18.5%	74.2%	25.1%	0.8%

図 45 デンタルフロスや歯間ブラシを使うことがある(年代別)

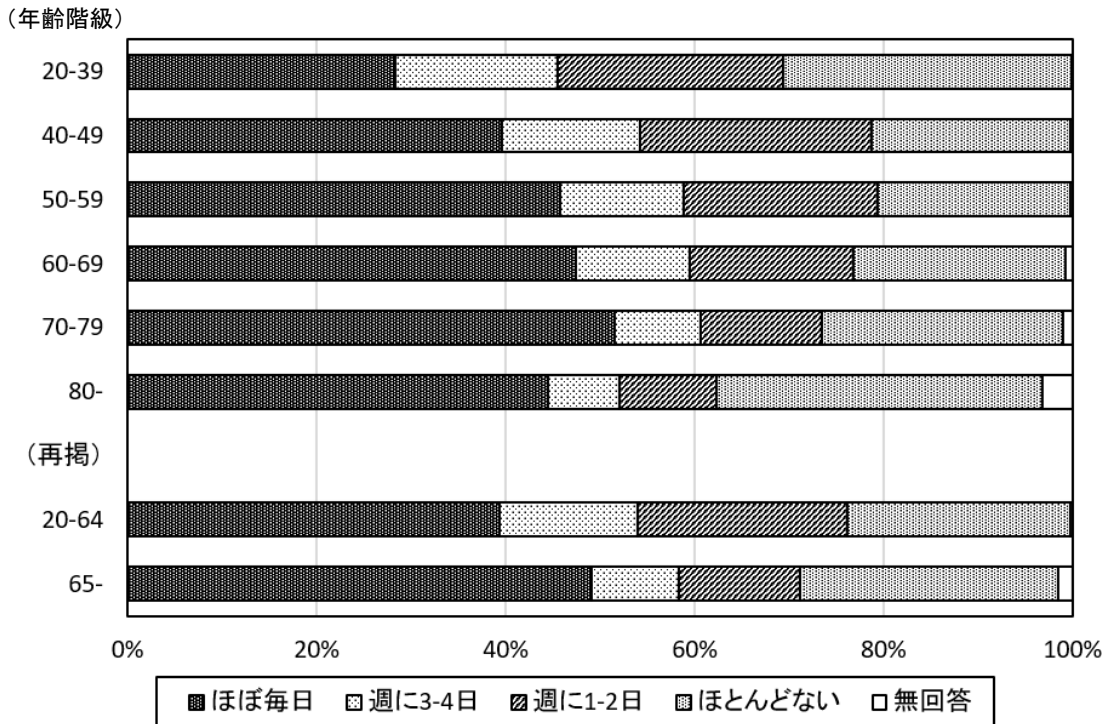


表 65・図 46 週 1 回以上のデンタルフロスや歯間ブラシを使うことがある者の割合(過去との比較)

年齢階級	割合 (%)		
	平成 21年度	平成 26年度	令和 4年度
20-39	53.4	54.0	69.3
40-64	64.2	65.3	78.8
65-	58.3	59.5	71.1
(再掲)			
35-44	62.3	62.0	77.1

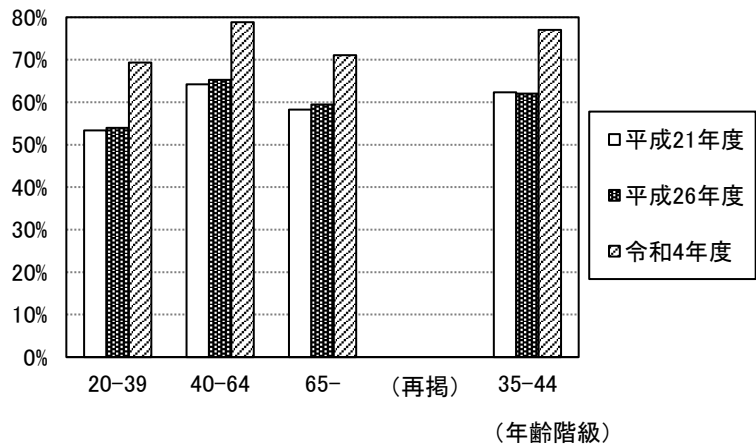


表 66 デンタルフロスや
歯間ブラシを使うことがある(男性)

【男性】	(人)				
年齢 階級	ほぼ 毎日	週に 3-4日	週に 1-2日	ほとんど ない	無回答
20-39	146	92	166	256	1
	22.1%	13.9%	25.1%	38.7%	0.2%
40-49	182	58	165	194	3
	30.2%	9.6%	27.4%	32.2%	0.5%
50-59	302	96	195	248	3
	35.8%	11.4%	23.1%	29.4%	0.4%
60-69	319	100	156	250	7
	38.3%	12.0%	18.8%	30.0%	0.8%
70-79	348	68	87	271	7
	44.6%	8.7%	11.1%	34.7%	0.9%
80-	155	26	39	157	14
	39.6%	6.6%	10.0%	40.2%	3.6%
(再掲)					
20-64	765	300	609	820	9
	30.6%	12.0%	24.3%	32.8%	0.4%
65-	687	140	199	556	26
	42.7%	8.7%	12.4%	34.6%	1.6%
総計	1,452	440	808	1,376	35
	35.3%	10.7%	19.7%	33.5%	0.9%

表 67 デンタルフロスや
歯間ブラシを使うことがある(女性)

【女性】	(人)				
年齢 階級	ほぼ 毎日	週に 3-4日	週に 1-2日	ほとんど ない	無回答
20-39	351	209	253	280	1
	32.1%	19.1%	23.1%	25.6%	0.1%
40-49	433	169	214	132	1
	45.6%	17.8%	22.6%	13.9%	0.1%
50-59	618	166	218	161	3
	53.0%	14.2%	18.7%	13.8%	0.3%
60-69	567	125	167	169	6
	54.8%	12.1%	16.2%	16.3%	0.6%
70-79	688	113	170	242	14
	56.1%	9.2%	13.9%	19.7%	1.1%
80-	313	54	68	206	20
	47.4%	8.2%	10.3%	31.2%	3.0%
(再掲)					
20-64	1,687	604	775	647	9
	45.3%	16.2%	20.8%	17.4%	0.2%
65-	1,283	232	315	543	36
	53.3%	9.6%	13.1%	22.5%	1.5%
総計	2,970	836	1,090	1,190	45
	48.4%	13.6%	17.8%	19.4%	0.7%

エ フッ化物配合歯磨剤の使用

フッ化物配合歯磨剤の使用については、前回調査(平成 26 年度)より大幅な増加傾向であり、20～39 歳では 33.7%から 47.1%、40～64 歳では 29.8%から 45.2%、65 歳以上では 25.2%から 38.2%と各年代で 10%以上増加した。全年齢でのフッ化物配合と認識して歯磨剤を使用している者は 4 割前後であり、年代が高くなるにつれて減少していた。女性の方が男性よりフッ化物配合と認識して歯磨剤を使用している者が多い傾向が認められた。

20～64 歳でフッ化物配合歯磨剤を使用する者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 30.9%から 45.8%へと増加したものの、「いい歯東京」の目標値 70%は達成できなかった。

65 歳以上でフッ化物配合歯磨剤を使用する者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 25.2%から 38.2%へと増加したものの、「いい歯東京」の目標値 70%は達成できなかった。

フッ化物配合歯磨剤の使用頻度は、毎日使用するが全年齢階級で前回調査(平成 26 年度)より増加した。

表 68 フッ化物配合歯磨剤の使用

年齢 階級	フッ化物入り 歯磨剤を使用	フッ化物入り かどうか不明	フッ化物入り でないものを 使用	歯磨剤を 未使用	(人) 無回答
20-39	827 47.1%	711 40.5%	101 5.8%	108 6.2%	8 0.5%
40-49	736 47.5%	573 36.9%	127 8.2%	108 7.0%	7 0.5%
50-59	906 45.1%	787 39.2%	159 7.9%	140 7.0%	18 0.9%
60-69	750 40.2%	759 40.7%	171 9.2%	161 8.6%	25 1.3%
70-79	774 38.5%	854 42.5%	163 8.1%	175 8.7%	42 2.1%
80-	390 37.1%	445 42.3%	63 6.0%	123 11.7%	31 2.9%
(再掲)					
20-64	2,849 45.8%	2,432 39.1%	476 7.6%	426 6.8%	42 0.7%
65-	1,534 38.2%	1,697 42.2%	308 7.7%	389 9.7%	89 2.2%
総計	4,383 42.8%	4,129 40.3%	784 7.7%	815 8.0%	131 1.3%

図 47 フッ化物配合歯磨剤の使用(年代別)

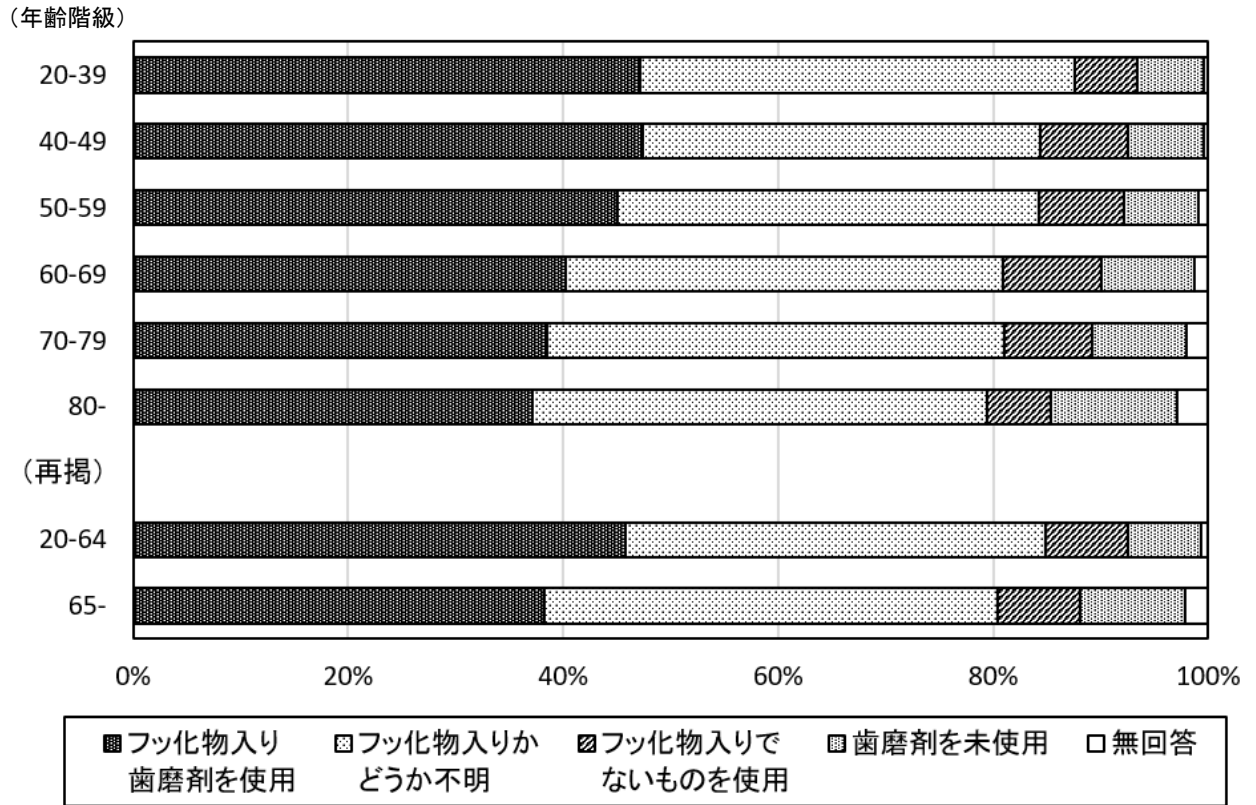


表 69・図 48 フッ化物配合歯磨剤使用者の割合(過去との比較)

年齢階級	割合 (%)		
	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	33.3	33.7	47.1
40-64	29	29.8	45.2
65-	28.5	25.2	38.2

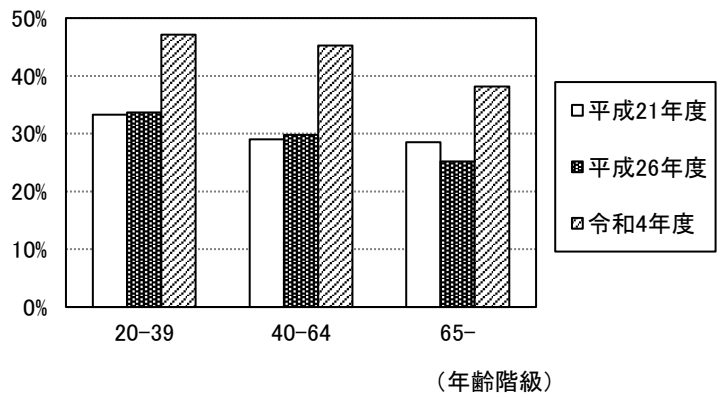


表 70 フッ化物配合歯磨剤の使用(男性)

【男性】						(人)
年齢階級	フッ化物入り歯磨剤を使用	フッ化物入りかどうか不明	フッ化物入りでないものを使用	歯磨剤を未使用	無回答	
20-39	276	296	38	48	3	
	41.8%	44.8%	5.7%	7.3%	0.5%	
40-49	240	252	48	57	5	
	39.9%	41.9%	8.0%	9.5%	0.8%	
50-59	309	376	74	77	8	
	36.6%	44.5%	8.8%	9.1%	0.9%	
60-69	321	332	83	87	9	
	38.6%	39.9%	10.0%	10.5%	1.1%	
70-79	274	346	69	83	9	
	35.1%	44.3%	8.8%	10.6%	1.2%	
80-	132	176	19	57	7	
	33.8%	45.0%	4.9%	14.6%	1.8%	
(再掲)						
20-64	985	1,078	201	219	20	
	39.4%	43.1%	8.0%	8.7%	0.8%	
65-	567	700	130	190	21	
	35.3%	43.5%	8.1%	11.8%	1.3%	
総計	1,552	1,778	331	409	41	
	37.8%	43.2%	8.1%	9.9%	1.0%	

表 71 フッ化物配合歯磨剤の使用(女性)

【女性】						(人)
年齢階級	フッ化物入り歯磨剤を使用	フッ化物入りかどうか不明	フッ化物入りでないものを使用	歯磨剤を未使用	無回答	
20-39	551	415	63	60	5	
	50.4%	37.9%	5.8%	5.5%	0.5%	
40-49	496	321	79	51	2	
	52.3%	33.8%	8.3%	5.4%	0.2%	
50-59	597	411	85	63	10	
	51.2%	35.2%	7.3%	5.4%	0.9%	
60-69	429	427	88	74	16	
	41.5%	41.3%	8.5%	7.2%	1.5%	
70-79	500	508	94	92	33	
	40.7%	41.4%	7.7%	7.5%	2.7%	
80-	258	269	44	66	24	
	39.0%	40.7%	6.7%	10.0%	3.6%	
(再掲)						
20-64	1,864	1,354	275	207	22	
	50.1%	36.4%	7.4%	5.6%	0.6%	
65-	967	997	178	199	68	
	40.1%	41.4%	7.4%	8.3%	2.8%	
総計	2,831	2,351	453	406	90	
	46.2%	38.3%	7.4%	6.6%	1.5%	

表 72 フッ化物配合歯磨剤の使用頻度 (人)

年齢階級	毎日使用	ときどき使用	無回答
20-39	700	43	84
	84.6%	5.2%	10.2%
40-49	626	43	67
	85.1%	5.8%	9.1%
50-59	756	52	98
	83.4%	5.7%	10.8%
60-69	633	50	67
	84.4%	6.7%	8.9%
70-79	627	39	108
	81.0%	5.0%	14.0%
80-	308	24	58
	79.0%	6.2%	14.9%
(再掲)			
20-64	2,410	157	282
	84.6%	5.5%	9.9%
65-	1,240	94	200
	80.8%	6.1%	13.0%
総計	3,650	251	482
	83.3%	5.7%	11.0%

図 49 フッ化物配合歯磨剤の使用頻度

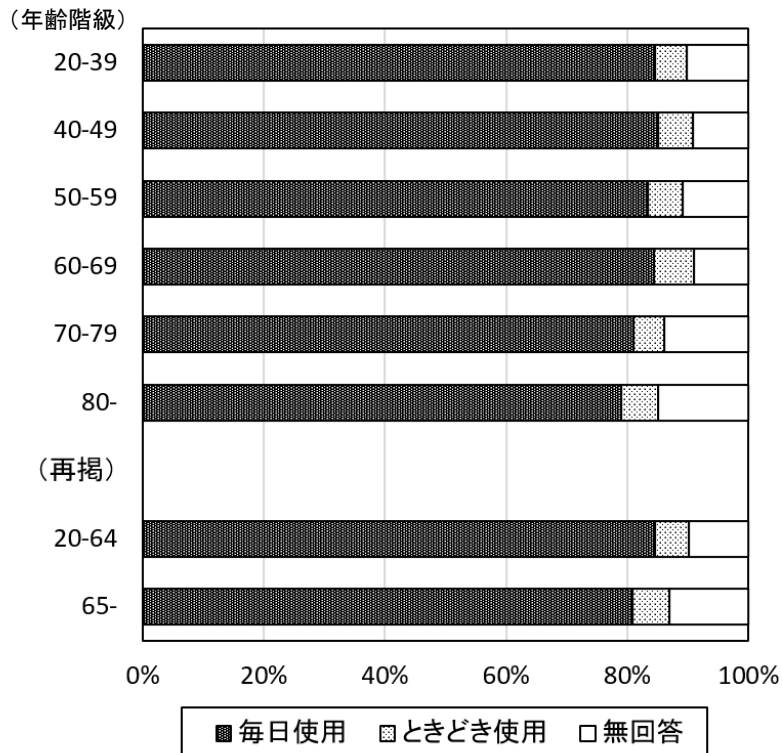


表 73 フッ化物配合歯磨剤の使用頻度(男性)

【男性】		(人)	
年齢階級	毎日使用	ときどき使用	無回答
20-39	221	15	40
	80.1%	5.4%	14.5%
40-49	206	12	22
	85.8%	5.0%	9.2%
50-59	261	16	32
	84.5%	5.2%	10.4%
60-69	272	21	28
	84.7%	6.5%	8.7%
70-79	219	16	39
	79.9%	5.8%	14.2%
80-	114	7	11
	86.4%	5.3%	8.3%
(再掲)			
20-64	827	51	107
	84.0%	5.2%	10.9%
65-	466	36	65
	82.2%	6.3%	11.5%
総計	1,293	87	172
	83.3%	5.6%	11.1%

表 74 フッ化物配合歯磨剤の使用頻度(女性)

【女性】		(人)	
年齢階級	毎日使用	ときどき使用	無回答
20-39	479	28	44
	86.9%	5.1%	8.0%
40-49	420	31	45
	84.7%	6.3%	9.1%
50-59	495	36	66
	82.9%	6.0%	11.1%
60-69	361	29	39
	84.1%	6.8%	9.1%
70-79	408	23	69
	81.6%	4.6%	13.8%
80-	194	17	47
	75.2%	6.6%	18.2%
(再掲)			
20-64	1,583	106	175
	84.9%	5.7%	9.4%
65-	774	58	135
	80.0%	6.0%	14.0%
総計	2,357	164	310
	83.3%	5.8%	11.0%

オ 歯や口腔の観察状況

週に1回以上、鏡を見て、歯や歯ぐきの様子を自分で観察する者の割合は50～59歳がピークで50.0%、月に1回以上(週に1回以上を含む)も同様に50～59歳がピークで77.5%であった。前回調査(平成26年度)では週に1回以上のピークは70～79歳の49.3%であったが、50～59歳の口腔内への関心の高まりがうかがわれた。

月に1回以上と週に1回以上を合わせると、セルフチェックする者の割合は、年代を通じて7割程度であり、前回調査(平成26年度)と比べて全ての年代で増加傾向にあった。年代を通じて、女性の方がセルフチェックする者の割合が高かった。

表 75 鏡を見て、歯や歯ぐきの様子を自分で観察すること

(人)

年齢階級			計	ほとんどない	無回答
	週に1回以上	月に1回以上			
20-39	787	489	1,276	472	7
	44.8%	27.9%	72.7%	26.9%	0.4%
40-49	729	417	1,146	395	10
	47.0%	26.9%	73.9%	25.5%	0.6%
50-59	1,006	551	1,557	445	8
	50.0%	27.4%	77.5%	22.1%	0.4%
60-69	895	511	1,406	458	2
	48.0%	27.4%	75.3%	24.5%	0.1%
70-79	942	505	1,447	541	20
	46.9%	25.1%	72.1%	26.9%	1.0%
80-	482	224	706	328	18
	45.8%	21.3%	67.1%	31.2%	1.7%
(再掲)					
40-64	2,184	1,207	3,391	1,060	19
	48.9%	27.0%	75.9%	23.7%	0.4%
65-	1,870	1,001	2,871	1,107	39
	46.6%	24.9%	71.5%	27.6%	1.0%
総計	4,841	2,697	7,538	2,639	65
	47.3%	26.3%	73.6%	25.8%	0.6%

図 50 鏡を見て、歯や歯ぐきの様子を自分で観察すること

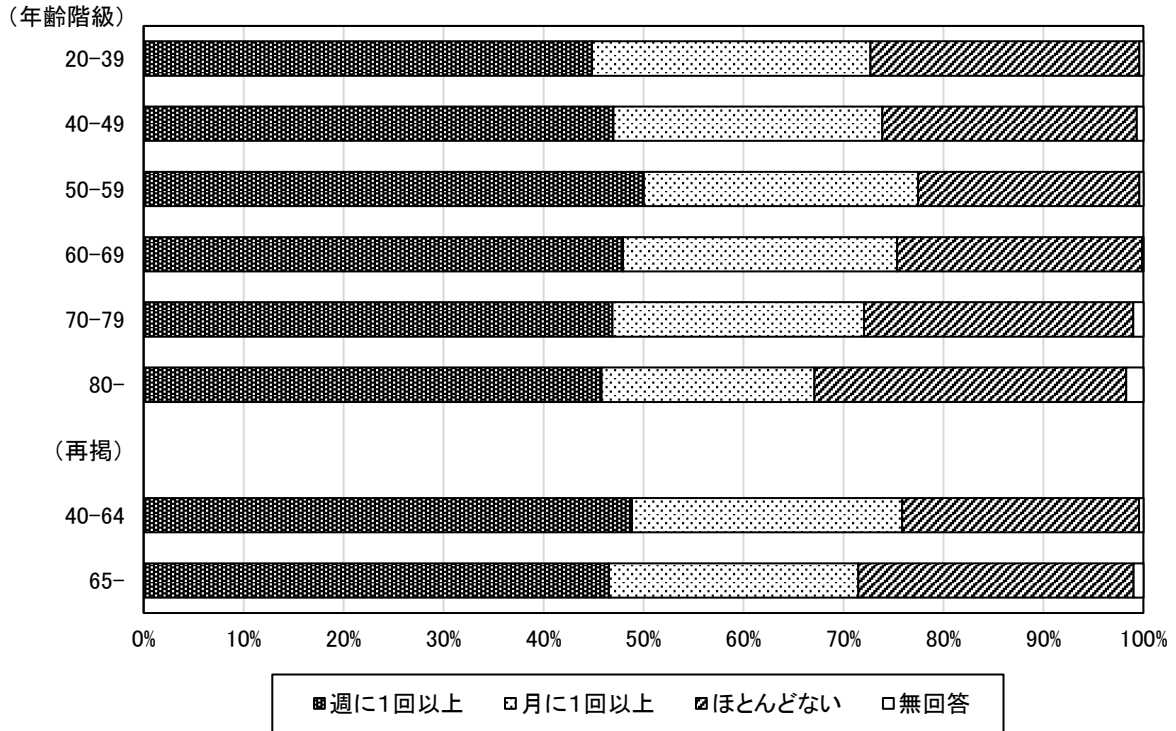


表 76・図 51 月に1回以上セルフチェックする者の割合(過去との比較)

年齢階級	(%)		
	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	71.8	70.8	72.7
40-64	69.2	73.3	75.9
65-	63.3	70.3	71.5

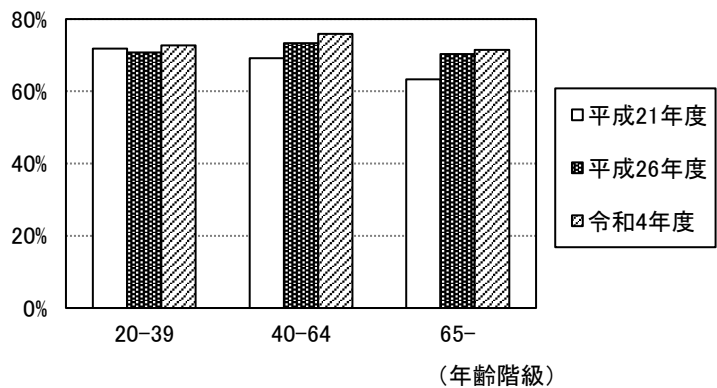


表 77 鏡を見て、歯や歯ぐきの様子を
自分で観察すること(男性)

【男性】 (人)					
年齢階級			計	ほとんど ない	無回答
	週に 1回以上	月に 1回以上			
20-39	244	197	441	218	2
	36.9%	29.8%	66.7%	33.0%	0.3%
40-49	219	160	379	220	3
	36.4%	26.6%	63.0%	36.5%	0.5%
50-59	343	247	590	253	1
	40.6%	29.3%	69.9%	30.0%	0.1%
60-69	343	227	570	260	2
	41.2%	27.3%	68.5%	31.3%	0.2%
70-79	296	193	489	287	5
	37.9%	24.7%	62.6%	36.7%	0.6%
80-	143	92	235	150	6
	36.6%	23.5%	60.1%	38.4%	1.5%
(再掲)					
40-64	721	511	1,232	605	5
	39.1%	27.7%	66.9%	32.8%	0.3%
65-	623	408	1,031	565	12
	38.7%	25.4%	64.1%	35.1%	0.7%
総計	1,588	1,116	2,704	1,388	19
	38.6%	27.1%	65.8%	33.8%	0.5%

表 78 鏡を見て、歯や歯ぐきの様子を
自分で観察すること(女性)

【女性】 (人)					
年齢階級			計	ほとんど ない	無回答
	週に 1回以上	月に 1回以上			
20-39	543	292	835	254	5
	49.6%	26.7%	76.3%	23.2%	0.5%
40-49	510	257	767	175	7
	53.7%	27.1%	80.8%	18.4%	0.7%
50-59	663	304	967	192	7
	56.9%	26.1%	82.9%	16.5%	0.6%
60-69	552	284	836	198	0
	53.4%	27.5%	80.9%	19.1%	0.0%
70-79	646	312	958	254	15
	52.6%	25.4%	78.1%	20.7%	1.2%
80-	339	132	471	178	12
	51.3%	20.0%	71.3%	26.9%	1.8%
(再掲)					
40-64	1,463	696	2,159	455	14
	55.7%	26.5%	82.2%	17.3%	0.5%
65-	1,247	593	1,840	542	27
	51.8%	24.6%	76.4%	22.5%	1.1%
総計	3,253	1,581	4,834	1,251	46
	53.1%	25.8%	78.8%	20.4%	0.8%

カ かかりつけ歯科医を決めている(持っている)

かかりつけ歯科医を決めている(持っている)者の割合は、前回調査(平成 26 年度)より全ての年代で増加し、全体では 92.3%であった。ただし、20～29 歳では 73.5%で 8 割に届かず、他の年代と比べて低い割合を示した。女性の方が男性より決めている者の割合が高い傾向は前回調査(平成 26 年度)と同じであった。

20～64 歳でかかりつけ歯科医を持っている者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 86.7%から 88.9%へと増加したものの、「いい歯東京」の目標値である 90%は達成できなかった。

65 歳以上でかかりつけ歯科医を持っている者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 96.2%から 97.6%へと増加し、「いい歯東京」の目標を達成した。

表 79 かかりつけ歯科医を決めているか

年齢階級	(人)		
	決めている	決めていない	無回答
20-29	527	190	0
	73.5%	26.5%	0.0%
30-39	851	186	1
	82.0%	17.9%	0.1%
40-49	1,389	161	1
	89.6%	10.4%	0.1%
50-59	1,894	113	3
	94.2%	5.6%	0.1%
60-69	1,800	65	1
	96.5%	3.5%	0.1%
70-79	1,970	31	7
	98.1%	1.5%	0.3%
80-	1,027	19	6
	97.6%	1.8%	0.6%
(再掲)			
20-64	5,537	683	5
	88.9%	11.0%	0.1%
65-	3,921	82	14
	97.6%	2.0%	0.3%
総計	9,458	765	19
	92.3%	7.5%	0.2%

図 52 かかりつけ歯科医を決めているか

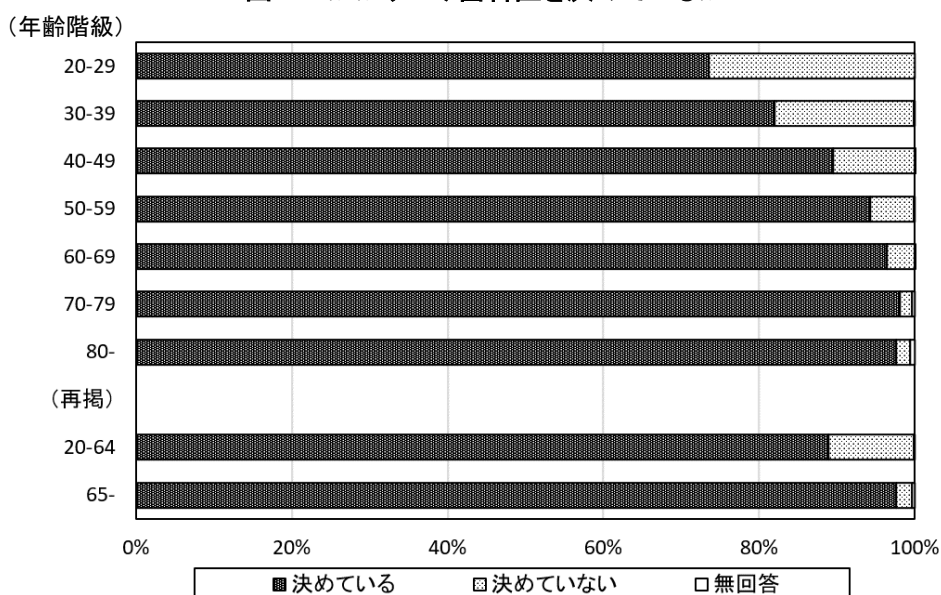


表 80・図 53 かかりつけ歯科医を決めているか(過去との比較)

年齢階級	(%)	
	平成26年度	令和4年度
20-39	75.3	78.5
40-64	91.1	93.0
65-	96.2	97.6

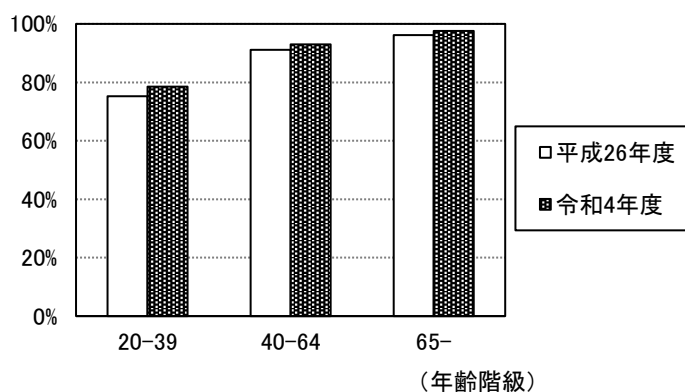


表 81 かかりつけ歯科医を決めているか(男性)

年齢階級	【男性】 (人)		
	決めている	決めていない	無回答
20-29	214 76.7%	65 23.3%	0 0.0%
30-39	295 77.2%	87 22.8%	0 0.0%
40-49	519 86.2%	82 13.6%	1 0.2%
50-59	785 93.0%	59 7.0%	0 0.0%
60-69	786 94.5%	45 5.4%	1 0.1%
70-79	758 97.1%	19 2.4%	4 0.5%
80-	383 98.0%	6 1.5%	2 0.5%
(再掲) 20-64	2,188 87.4%	314 12.5%	1 0.0%
65-	1,552 96.5%	49 3.0%	7 0.4%
総計	3,740 91.0%	363 8.8%	8 0.2%

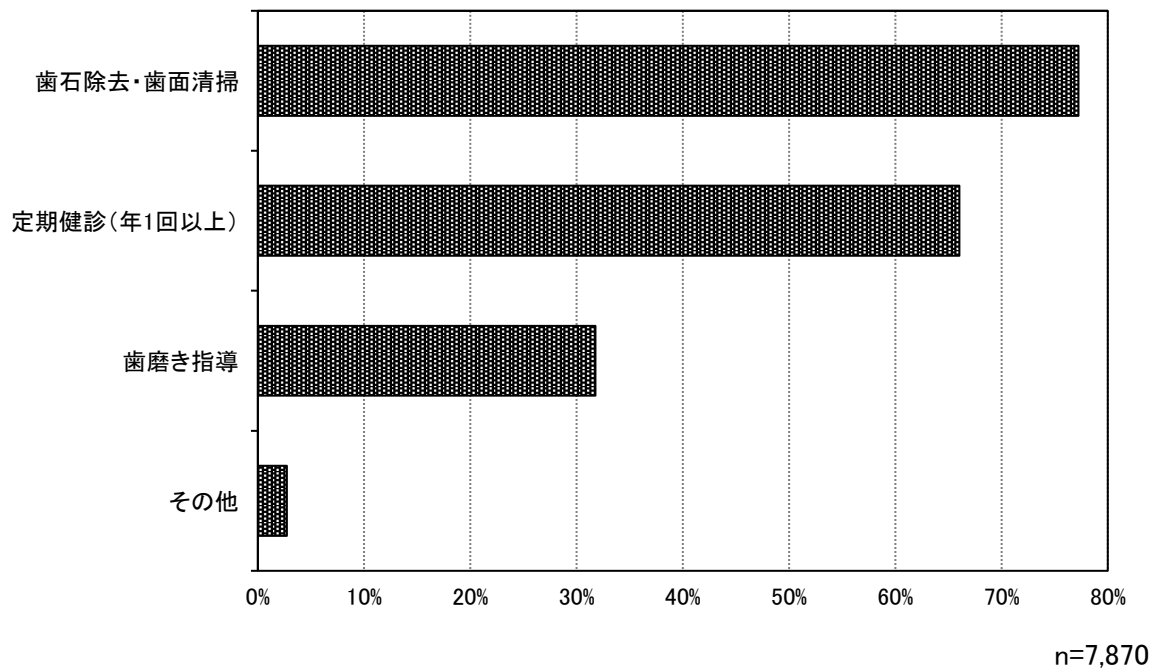
表 82 かかりつけ歯科医を決めているか(女性)

年齢階級	【女性】 (人)		
	決めている	決めていない	無回答
20-29	313 71.5%	125 28.5%	0 0.0%
30-39	556 84.8%	99 15.1%	1 0.2%
40-49	870 91.7%	79 8.3%	0 0.0%
50-59	1,109 95.1%	54 4.6%	3 0.3%
60-69	1,014 98.1%	20 1.9%	0 0.0%
70-79	1,212 98.8%	12 1.0%	3 0.2%
80-	644 97.4%	13 2.0%	4 0.6%
(再掲) 20-64	3,349 90.0%	369 9.9%	4 0.1%
65-	2,369 98.3%	33 1.4%	7 0.3%
総計	5,718 93.3%	402 6.6%	11 0.2%

キ かかりつけ歯科医で受けている内容

かかりつけ歯科医で年1回以上の定期健診を受けている者は66.0%、歯石除去・歯面清掃は77.2%、歯みがき指導は31.8%であった。回答数が少ないため参考程度であるが、自由記載欄で最も多かった内容は入れ歯で、治療、予防、むし歯の治療に関するもの等が上位を占めていた。

図 54 かかりつけ歯科医で受けている内容



(ア) 定期健診又は歯石除去等

かかりつけ歯科医で定期健診や歯石除去等の予防処置を受けている者の割合は、かかりつけ歯科医を持つ者の 83.2%であった。全ての年代で前回調査(平成 26 年度)より増加した。特に 20～29 歳で 15%以上増加した。ただし、20～29 歳のみ 8 割を切っていた。

20～64 歳でかかりつけ歯科医で定期健診又は予防処置を受けている者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 58.0%から 82.3%へと増加しており、「いい歯東京」の目標値である 70%を達成した。

65 歳以上でかかりつけ歯科医で定期健診又は予防処置を受けている者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 64.6%から 84.4%へと増加しており、「いい歯東京」の目標値である 70%を達成した。

全ての年齢階級で女性の方が男性より高い傾向であった。

表 83 定期健診又は歯石除去等を受けている

年齢階級	受けている	受けていない	無回答
20-29	412	96	19
	78.2%	18.2%	3.6%
30-39	699	115	37
	82.1%	13.5%	4.3%
40-49	1,132	189	68
	81.5%	13.6%	4.9%
50-59	1,594	212	88
	84.2%	11.2%	4.6%
60-69	1,507	199	94
	83.7%	11.1%	5.2%
70-79	1,672	194	104
	84.9%	9.8%	5.3%
80-	854	119	54
	83.2%	11.6%	5.3%
(再掲)			
20-64	4,559	724	254
	82.3%	13.1%	4.6%
65-	3,311	400	210
	84.4%	10.2%	5.4%
総計	7,870	1,124	464
	83.2%	11.9%	4.9%

図 55 定期健診又は歯石除去等を受けている

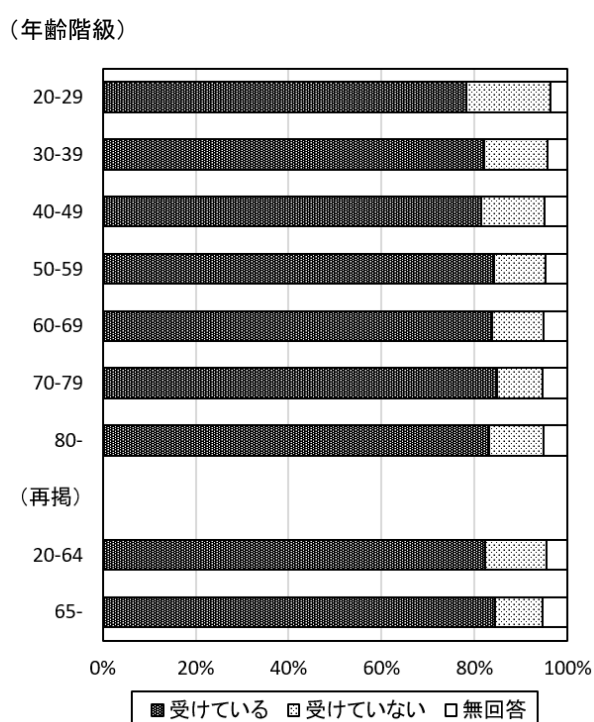


表 84・図 56 定期健診又は歯科除去等を受けている者の割合

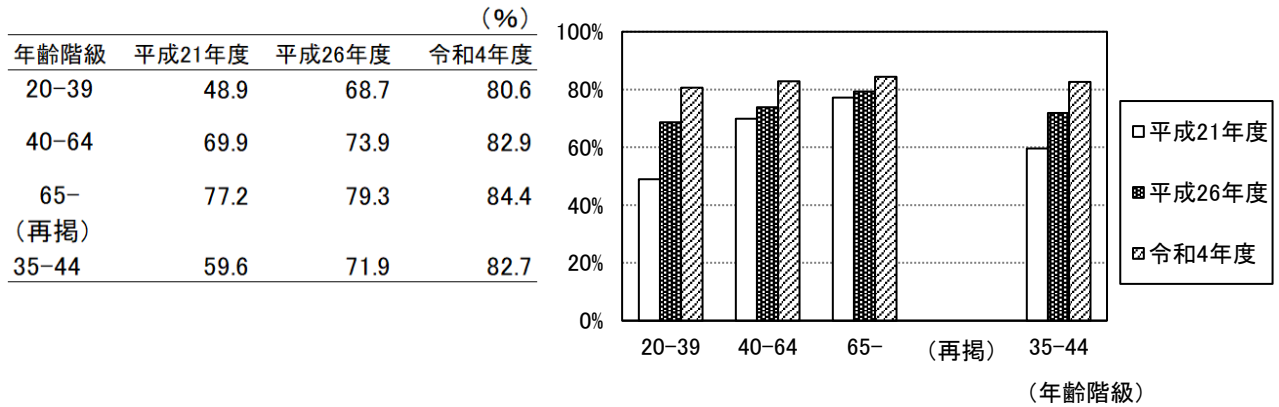


表 85 定期健診又は歯石除去等を受けている(男性)

年齢階級	【男性】 (人)		
	受けている	受けていない	無回答
20-29	166 77.6%	38 17.8%	10 4.7%
30-39	236 80.0%	40 13.6%	19 6.4%
40-49	411 79.2%	82 15.8%	26 5.0%
50-59	639 81.4%	104 13.2%	42 5.4%
60-69	635 80.8%	109 13.9%	42 5.3%
70-79	612 80.7%	98 12.9%	48 6.3%
80-	315 82.2%	51 13.3%	17 4.4%
(再掲)			
20-64	1,747 79.8%	327 14.9%	114 5.2%
65-	1,267 81.6%	195 12.6%	90 5.8%
総計	3,014 80.6%	522 14.0%	204 5.5%

表 86 定期健診又は歯石除去等を受けている(女性)

年齢階級	【女性】 (人)		
	受けている	受けていない	無回答
20-29	246 78.6%	58 18.5%	9 2.9%
30-39	463 83.3%	75 13.5%	18 3.2%
40-49	721 82.9%	107 12.3%	42 4.8%
50-59	955 86.1%	108 9.7%	46 4.1%
60-69	872 86.0%	90 8.9%	52 5.1%
70-79	1,060 87.5%	96 7.9%	56 4.6%
80-	539 83.7%	68 10.6%	37 5.7%
(再掲)			
20-64	2,812 84.0%	397 11.9%	140 4.2%
65-	2,044 86.3%	205 8.7%	120 5.1%
総計	4,856 84.9%	602 10.5%	260 4.5%

表 87 定期健診(年1回以上)

年齢階級	(人)		
	受けている	受けていない	無回答
20-29	301 73.1%	104 25.2%	7 1.7%
30-39	518 74.1%	167 23.9%	14 2.0%
40-49	786 69.4%	322 28.4%	24 2.1%
50-59	1,065 66.8%	476 29.9%	53 3.3%
60-69	931 61.8%	485 32.2%	91 6.0%
70-79	1,053 63.0%	473 28.3%	146 8.7%
80-	543 63.6%	207 24.2%	104 12.2%
(再掲)			
20-64	3,126 68.6%	1,294 28.4%	139 3.0%
65-	2,071 62.5%	940 28.4%	300 9.1%
総計	5,197 66.0%	2,234 28.4%	439 5.6%

図 57 定期健診(年1回以上)

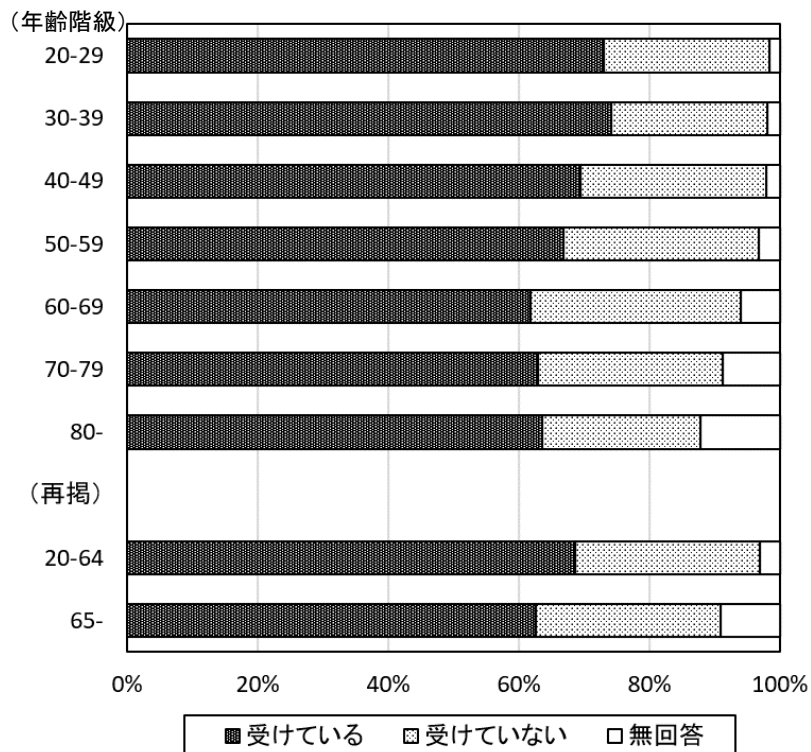


表 88 歯石除去・歯面清掃

年齢階級	(人)		
	受けている	受けていない	無回答
20-29	293	112	7
	71.1%	27.2%	1.7%
30-39	573	112	14
	82.0%	16.0%	2.0%
40-49	917	191	24
	81.0%	16.9%	2.1%
50-59	1,306	235	53
	81.9%	14.7%	3.3%
60-69	1,203	213	91
	79.8%	14.1%	6.0%
70-79	1,229	297	146
	73.5%	17.8%	8.7%
80-	557	193	104
	65.2%	22.6%	12.2%
(再掲)			
20-64	3,678	742	139
	80.7%	16.3%	3.0%
65-	2,400	611	300
	72.5%	18.5%	9.1%
総計	6,078	1,353	439
	77.2%	17.2%	5.6%

図 58 歯石除去・歯面清掃

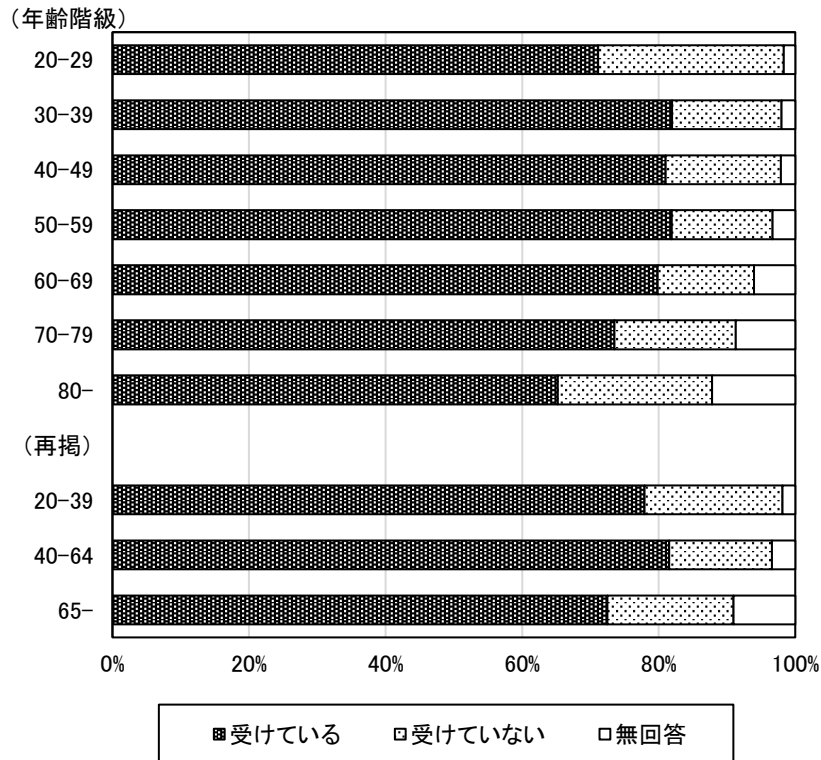


表 89 歯みがき指導

(人)

年齢階級	受けている	受けていない	無回答
20-29	136 33.0%	269 65.3%	7 1.7%
30-39	235 33.6%	450 64.4%	14 2.0%
40-49	371 32.8%	737 65.1%	24 2.1%
50-59	556 34.9%	985 61.8%	53 3.3%
60-69	488 32.4%	928 61.6%	91 6.0%
70-79	504 30.1%	1,022 61.1%	146 8.7%
80-	210 24.6%	540 63.2%	104 12.2%
(再掲)			
20-64	1,534 33.6%	2,886 63.3%	139 3.0%
65-	966 29.2%	2,045 61.8%	300 9.1%
総計	2,500 31.8%	4,931 62.7%	439 5.6%

図 59 歯みがき指導

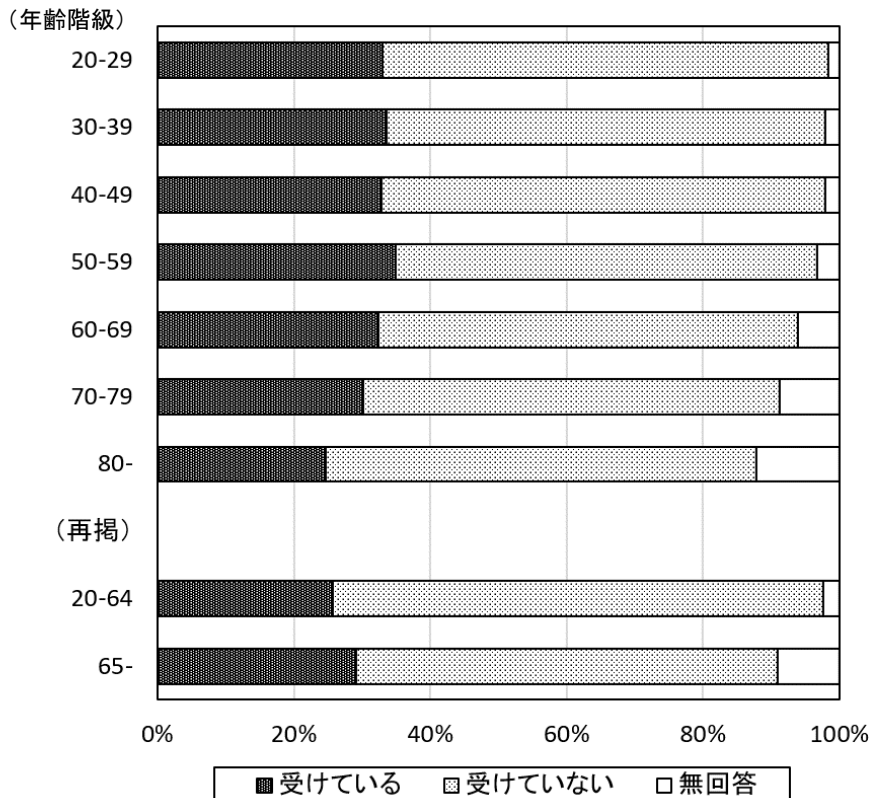


表 90 その他

年齢階級	(人)		
	受けている	受けていない	無回答
20-29	293	112	7
	71.1%	27.2%	1.7%
30-39	573	112	14
	82.0%	16.0%	2.0%
40-49	917	191	24
	81.0%	16.9%	2.1%
50-59	1,306	235	53
	81.9%	14.7%	3.3%
60-69	1,203	213	91
	79.8%	14.1%	6.0%
70-79	1,229	297	146
	73.5%	17.8%	8.7%
80-	557	193	104
	65.2%	22.6%	12.2%
(再掲)			
20-64	3,678	742	139
	80.7%	16.3%	3.0%
65-	2,400	611	300
	72.5%	18.5%	9.1%
総計	6,078	1,353	439
	77.2%	17.2%	5.6%

図 60 その他

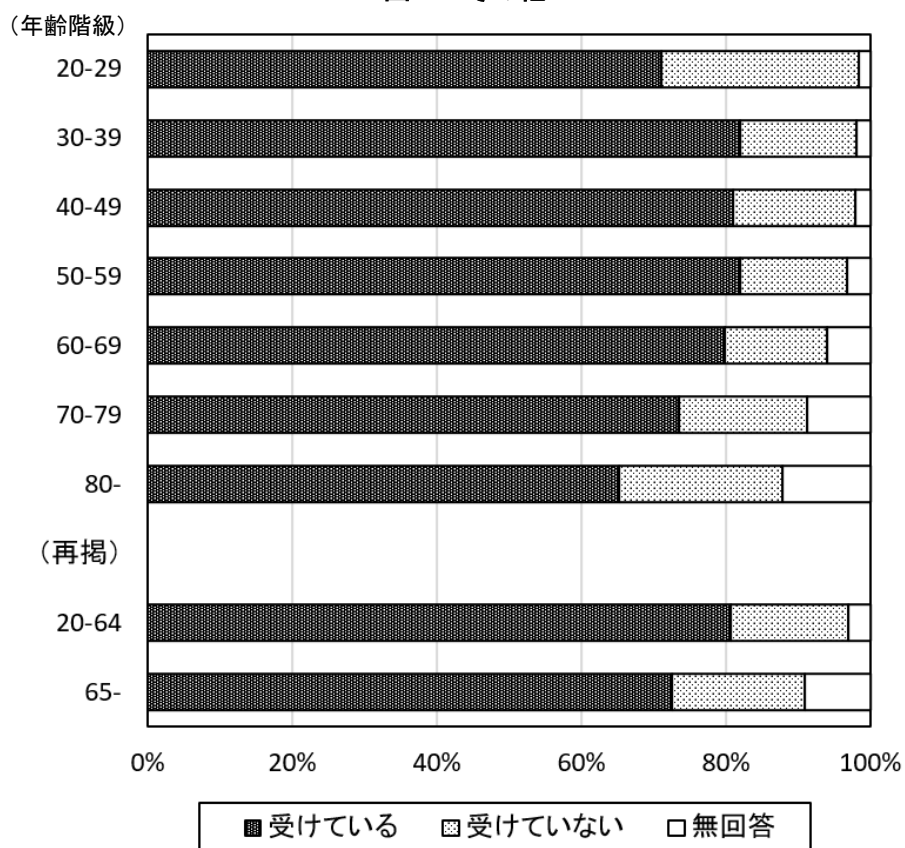
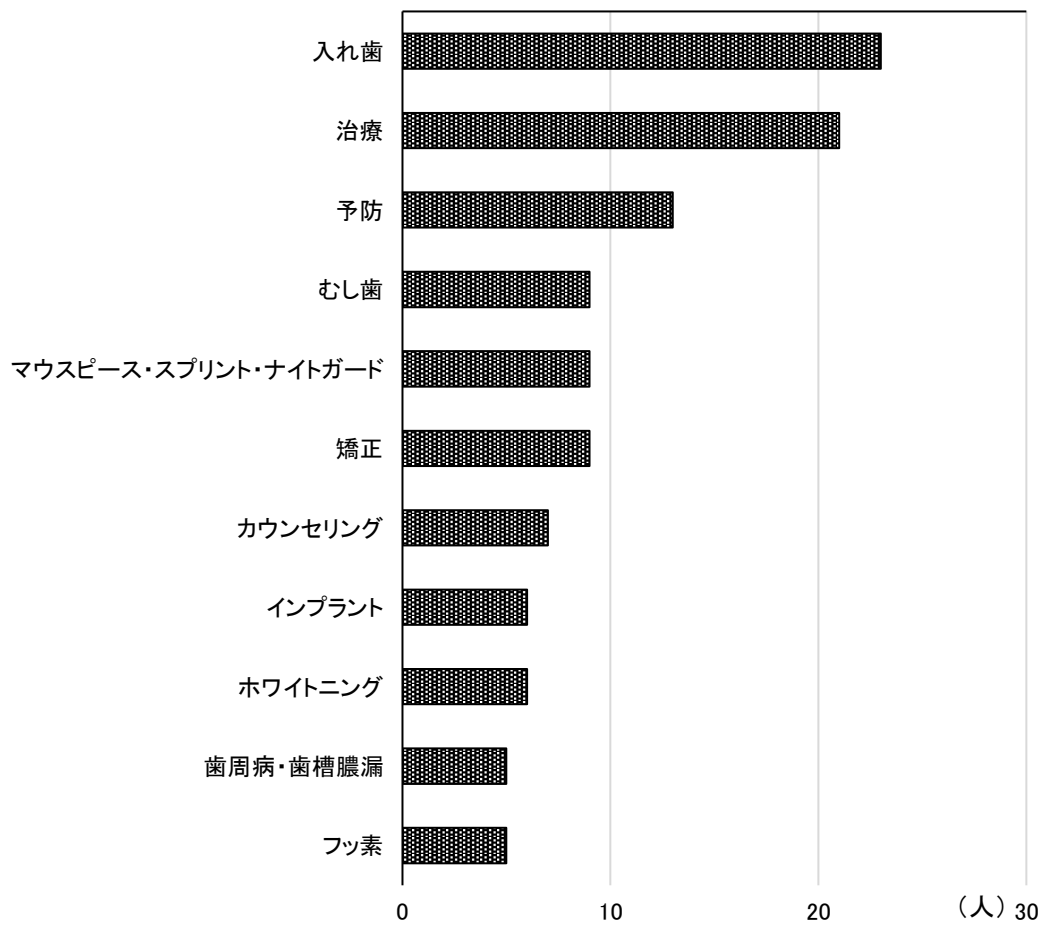


図 61 かかりつけ歯科医で受けている内容
(その他に関する主な自由記載)



ク 自分自身の口腔保健に関する関心(現在歯数と自己評価との差)

無回答の比率が相当に高いため、前回調査(平成26年度)と直接数値で比較するには妥当性が乏しいものの、現在歯数と自己評価の差が1歯以内の割合は、20～39歳で1割程度増加した。特に20～29歳では半数を占めていた。

表 91 現在歯数と自己評価の差

年齢階級	(人)		
	1歯以内	2歯以上	無回答
20-29	359 50.1%	102 14.2%	256 35.7%
30-39	509 49.0%	120 11.6%	409 39.4%
40-49	697 44.9%	160 10.3%	694 44.7%
50-59	764 38.0%	201 10.0%	1,045 52.0%
60-69	598 32.0%	274 14.7%	994 53.3%
70-79	582 29.0%	254 12.6%	1,172 58.4%
80-	321 30.5%	140 13.3%	591 56.2%
(再掲)			
20-39	868 49.5%	222 12.6%	665 37.9%
40-64	1,772 39.6%	499 11.2%	2,199 49.2%
65-	1,190 29.6%	530 13.2%	2,297 57.2%
総計	3,830 37.4%	1,251 12.2%	5,161 50.4%

図 62 現在歯数と自己評価の差

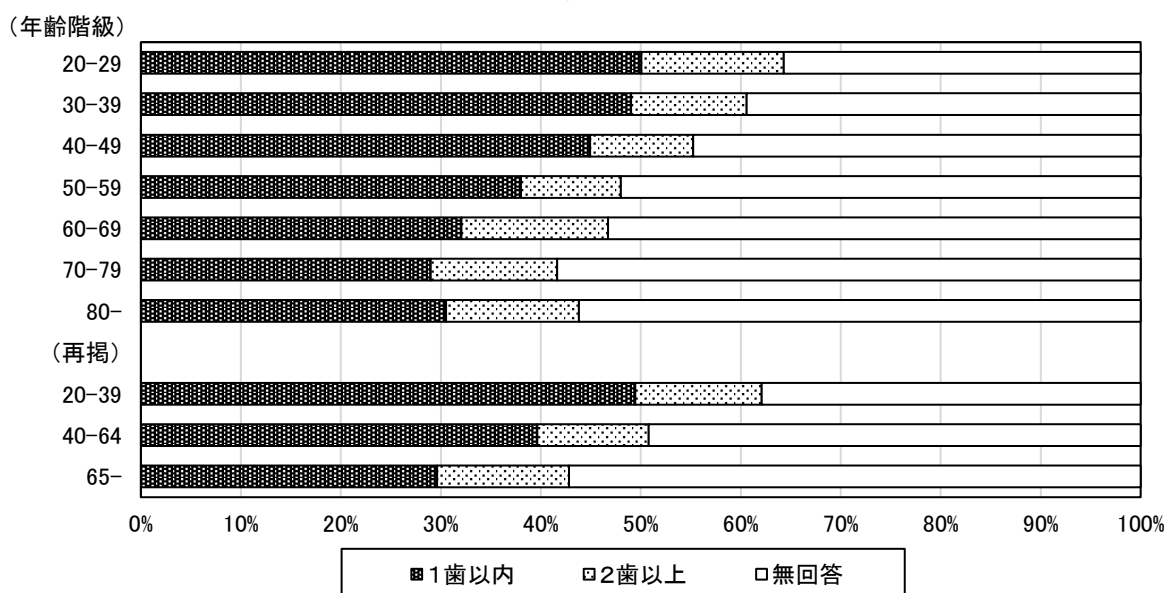


表 92・図 63 現在歯数と自己評価の差:1歯以内の割合(過去との比較)

年齢階級	(%)		
	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	56.3	39.2	49.5
40-64	46.1	33.9	39.6
65-	38.8	28.8	29.6

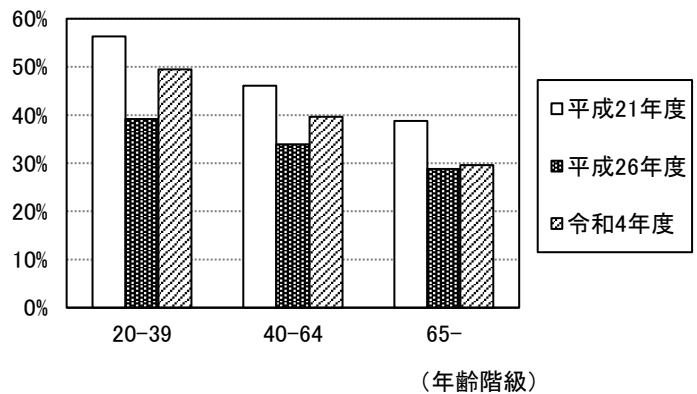


表 93 現在歯数と自己評価の差(男性)

年齢階級	【男性】 (人)		
	1歯以内	2歯以上	無回答
20-29	131	31	117
	47.0%	11.1%	41.9%
30-39	169	60	153
	44.2%	15.7%	40.1%
40-49	223	72	307
	37.0%	12.0%	51.0%
50-59	277	87	480
	32.8%	10.3%	56.9%
60-69	239	145	448
	28.7%	17.4%	53.8%
70-79	212	122	447
	27.1%	15.6%	57.2%
80-	140	60	191
	35.8%	15.3%	48.8%
(再掲)			
20-39	300	91	270
	45.4%	13.8%	40.8%
40-64	628	234	980
	34.1%	12.7%	53.2%
65-	463	252	893
	28.8%	15.7%	55.5%
総計	1,391	577	2,143
	33.8%	14.0%	52.1%

表 94 現在歯数と自己評価の差(女性)

年齢階級	【女性】 (人)		
	1歯以内	2歯以上	無回答
20-29	228	71	139
	52.1%	16.2%	31.7%
30-39	340	60	256
	51.8%	9.1%	39.0%
40-49	474	88	387
	49.9%	9.3%	40.8%
50-59	487	114	565
	41.8%	9.8%	48.5%
60-69	359	129	546
	34.7%	12.5%	52.8%
70-79	370	132	725
	30.2%	10.8%	59.1%
80-	181	80	400
	27.4%	12.1%	60.5%
(再掲)			
20-39	568	131	395
	51.9%	12.0%	36.1%
40-64	1,144	265	1,219
	43.5%	10.1%	46.4%
65-	727	278	1,404
	30.2%	11.5%	58.3%
総計	2,439	674	3,018
	39.8%	11.0%	49.2%

ケ 喫煙と歯周病の関係を知っている者

喫煙が歯周病のリスク因子であることを知っている者の割合は、20歳以上で前回調査(平成26年度)の54.2%から61.5%へ増加した。年齢階級別では、20～29歳が67.5%で最も高い割合を示し、年齢が高くなるにつれて知っている割合は減少している。

20～64歳で、喫煙が歯周病のリスクであることを知っている者の割合は63.0%で、前回調査(平成26年度)の54.3%を上回ったものの「いい歯東京」の目標値である75%は達成できなかった。

喫煙率は年々低下しているが、30～60歳代男性では約3割が習慣的に喫煙している。

表 95・96・97 喫煙と歯周病の関係を知っている者(性別)

【全体】				【男性】				【女性】			
年齢階級	知っている	知らない	無回答	年齢階級	知っている	知らない	無回答	年齢階級	知っている	知らない	無回答
20-29	484	232	1	20-29	179	100	0	20-29	305	132	1
	67.5%	32.4%	0.1%		64.2%	35.8%	0.0%		69.6%	30.1%	0.2%
30-39	679	359	0	30-39	248	134	0	30-39	431	225	0
	65.4%	34.6%	0.0%		64.9%	35.1%	0.0%		65.7%	34.3%	0.0%
40-49	942	608	1	40-49	359	242	1	40-49	583	366	0
	60.7%	39.2%	0.1%		59.6%	40.2%	0.2%		61.4%	38.6%	0.0%
50-59	1,272	728	10	50-59	546	291	7	50-59	726	437	3
	63.3%	36.2%	0.5%		64.7%	34.5%	0.8%		62.3%	37.5%	0.3%
60-69	1,118	741	7	60-69	513	316	3	60-69	605	425	4
	59.9%	39.7%	0.4%		61.7%	38.0%	0.4%		58.5%	41.1%	0.4%
70-79	1,195	789	24	70-79	447	325	9	70-79	748	464	15
	59.5%	39.3%	1.2%		57.2%	41.6%	1.2%		61.0%	37.8%	1.2%
80-	605	425	22	80-	230	155	6	80-	375	270	16
	57.5%	40.4%	2.1%		58.8%	39.6%	1.5%		56.7%	40.8%	2.4%
(再掲)				(再掲)				(再掲)			
20-64	3,921	2,287	17	20-64	1,587	906	10	20-64	2,334	1,381	7
	63.0%	36.7%	0.3%		63.4%	36.2%	0.4%		62.7%	37.1%	0.2%
65-	2,374	1,595	48	65-	935	657	16	65-	1,439	938	32
	59.1%	39.7%	1.2%		58.1%	40.9%	1.0%		59.7%	38.9%	1.3%
総計	6,295	3,882	65	総計	2,522	1,563	26	総計	3,773	2,319	39
	61.5%	37.9%	0.6%		61.3%	38.0%	0.6%		61.5%	37.8%	0.6%

図 64 喫煙と歯周病の関係を知っている者(年代別)

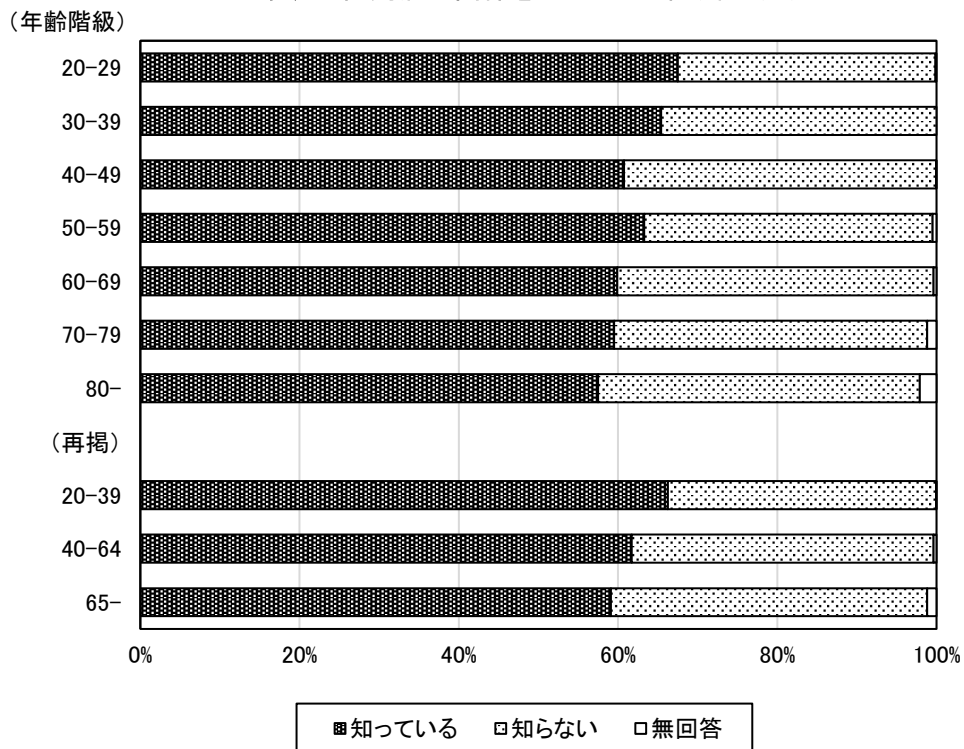
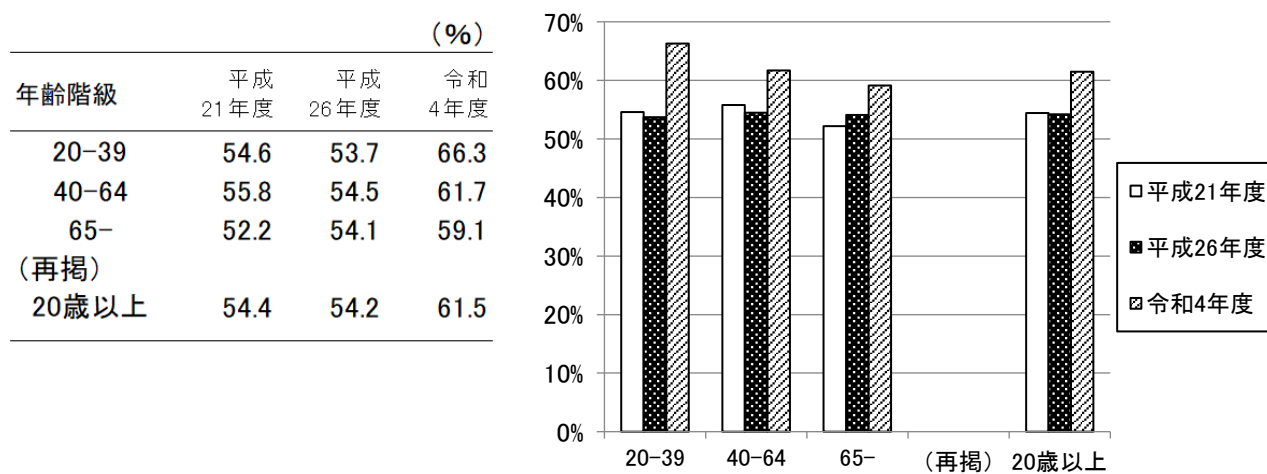


表 98・図 65 喫煙が歯周病のリスク因子であることを知っている者の割合(過去との比較)



コ 糖尿病と歯周病の関係を知っている者

全ての年代において前回調査(平成 26 年度)よりも糖尿病が歯周病のリスク因子であることを知っている者の割合が増加した。若い年代ほど知っている割合が低く、全ての年齢階級で男性の方が女性より知っている割合が低かった。

20～64 歳で糖尿病が歯周病のリスク因子であることを知っている者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 47.2%から 52.6%へと増加したものの、「いい歯東京」の目標値である 60%は達成できなかった。

65 歳以上で糖尿病が歯周病のリスク因子であることを知っている者の割合は、前回調査(平成 26 年度)の 53.7%から 57.8%へと増加したものの、「いい歯東京」の目標値である 70%は達成できなかった。

男性では全ての年齢階級で知っている者の割合が 60%を下回っている。

表 99・100・101 糖尿病と歯周病の関係を知っている者(性別)

【全体】				【男性】				【女性】			
(人)				(人)				(人)			
年齢階級	知っている	知らない	無回答	年齢階級	知っている	知らない	無回答	年齢階級	知っている	知らない	無回答
20-29	301	415	1	20-29	97	181	1	20-29	204	234	0
	42.0%	57.9%	0.1%		34.8%	64.9%	0.4%		46.6%	53.4%	0.0%
30-39	500	538	0	30-39	157	225	0	30-39	343	313	0
	48.2%	51.8%	0.0%		41.1%	58.9%	0.0%		52.3%	47.7%	0.0%
40-49	758	791	2	40-49	230	370	2	40-49	528	421	0
	48.9%	51.0%	0.1%		38.2%	61.5%	0.3%		55.6%	44.4%	0.0%
50-59	1,157	849	4	50-59	439	404	1	50-59	718	445	3
	57.6%	42.2%	0.2%		52.0%	47.9%	0.1%		61.6%	38.2%	0.3%
60-69	1,113	742	11	60-69	456	371	5	60-69	657	371	6
	59.6%	39.8%	0.6%		54.8%	44.6%	0.6%		63.5%	35.9%	0.6%
70-79	1,199	792	17	70-79	424	353	4	70-79	775	439	13
	59.7%	39.4%	0.8%		54.3%	45.2%	0.5%		63.2%	35.8%	1.1%
80-	569	465	18	80-	207	179	5	80-	362	286	13
	54.1%	44.2%	1.7%		52.9%	45.8%	1.3%		54.8%	43.3%	2.0%
(再掲)				(再掲)				(再掲)			
20-64	3,275	2,937	13	20-64	1,152	1,343	8	20-64	1,576	1,047	5
	52.6%	47.2%	0.2%		46.0%	53.7%	0.3%		60.0%	39.8%	0.2%
65-	2,322	1,655	40	65-	858	740	10	65-	1,464	915	30
	57.8%	41.2%	1.0%		53.4%	46.0%	0.6%		60.8%	38.0%	1.2%
総計	5,597	4,592	53	総計	2,010	2,083	18	総計	3,587	2,509	35
	54.6%	44.8%	0.5%		48.9%	50.7%	0.4%		58.5%	40.9%	0.6%

図 66 糖尿病と歯周病の関係を知っている者(年代別)

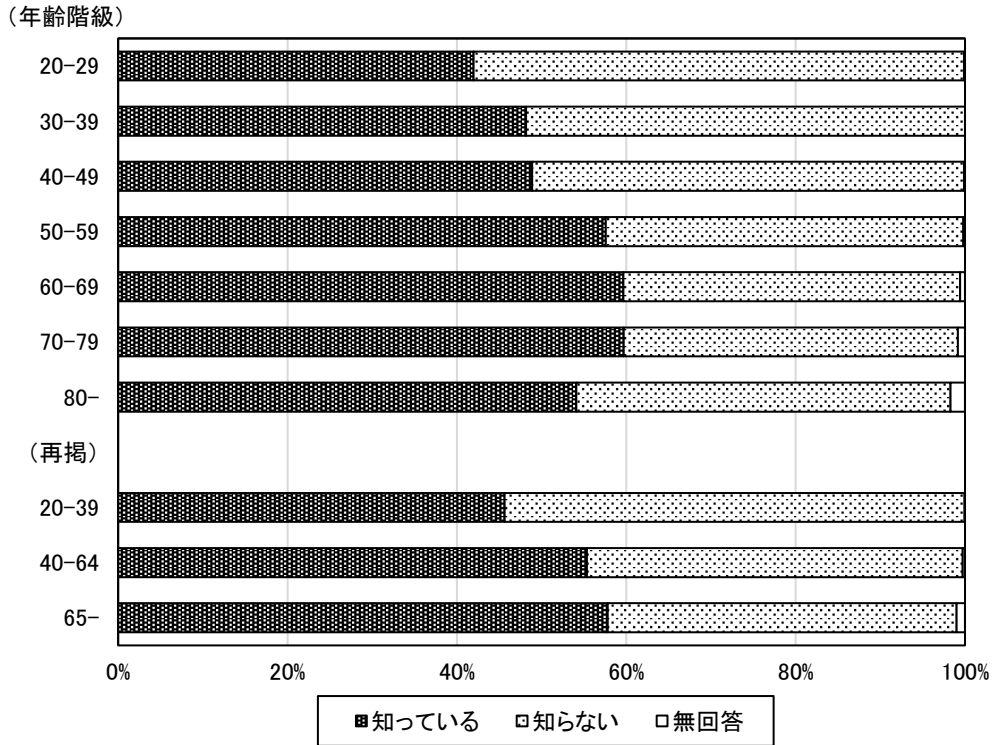
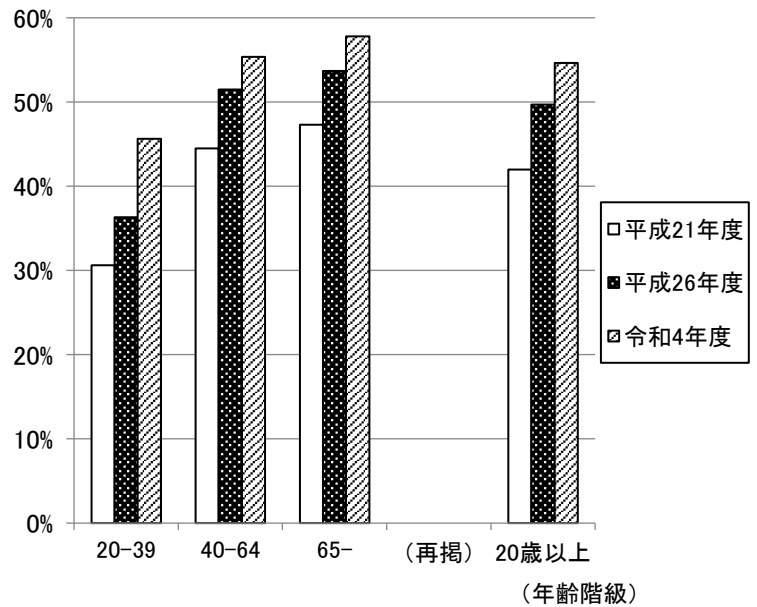


表 102・図 67 糖尿病が歯周病のリスク因子であることを知っている(過去との比較)

年齢階級	(%)		
	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	30.6	36.3	45.6
40-64	44.5	51.5	55.3
65-	47.3	53.7	57.8
(再掲)			
20歳以上	42.0	49.7	54.6



サ 歯や入れ歯の(口腔)清潔と誤嚥性肺炎との関係を知っている者

歯や入れ歯、舌などを清潔にすることが誤嚥性肺炎を予防することを知っている者の割合は、前回調査(平成26年度)と比して全ての年代で増加した。60歳以上ではほぼ半数が知っていると回答しており、知識の普及が進んでいる。一方、前回調査(平成26年度)同様、全ての年代で女性の方が男性より知っている割合が高かった。

表 103・104・105 歯や入れ歯の(口腔)清潔と誤嚥性肺炎との関係を知っている者(性別)

【全体】				【男性】				【女性】			
年齢 階級	知って いる	知ら ない	無回答	年齢 階級	知って いる	知ら ない	無回答	年齢 階級	知って いる	知ら ない	無回答
20-29	200	517	0	20-29	48	231	0	20-29	152	286	0
	27.9%	72.1%	0.0%		17.2%	82.8%	0.0%		34.7%	65.3%	0.0%
30-39	312	726	0	30-39	86	296	0	30-39	226	430	0
	30.1%	69.9%	0.0%		22.5%	77.5%	0.0%		34.5%	65.5%	0.0%
40-49	510	1,039	2	40-49	141	459	2	40-49	369	580	0
	32.9%	67.0%	0.1%		23.4%	76.2%	0.3%		38.9%	61.1%	0.0%
50-59	839	1,167	4	50-59	270	572	2	50-59	569	595	2
	41.7%	58.1%	0.2%		32.0%	67.8%	0.2%		48.8%	51.0%	0.2%
60-69	965	895	6	60-69	361	469	2	60-69	604	426	4
	51.7%	48.0%	0.3%		43.4%	56.4%	0.2%		58.4%	41.2%	0.4%
70-79	1,146	847	15	70-79	355	419	7	70-79	791	428	8
	57.1%	42.2%	0.7%		45.5%	53.6%	0.9%		64.5%	34.9%	0.7%
80-	625	416	11	80-	198	189	4	80-	427	227	7
	59.4%	39.5%	1.0%		50.6%	48.3%	1.0%		64.6%	34.3%	1.1%
(再掲)				(再掲)				(再掲)			
20-39	512	1,243	0	20-39	134	527	0	20-39	378	716	0
	29.2%	70.8%	0.0%		20.3%	79.7%	0.0%		34.6%	65.4%	0.0%
40-64	1,797	2,663	10	40-64	569	1,268	5	40-64	1,228	1,395	5
	40.2%	59.6%	0.2%		30.9%	68.8%	0.3%		46.7%	53.1%	0.2%
65-	2,288	1,701	28	65-	756	840	12	65-	1,532	861	16
	57.0%	42.3%	0.7%		47.0%	52.2%	0.7%		63.6%	35.7%	0.7%
総計	4,597	5,607	38	総計	1,459	2,635	17	総計	3,138	2,972	21
	44.9%	54.7%	0.4%		35.5%	64.1%	0.4%		51.2%	48.5%	0.3%

図 68 歯や入れ歯の(口腔)清潔と誤嚥性肺炎との関係を知っている者(年代別)

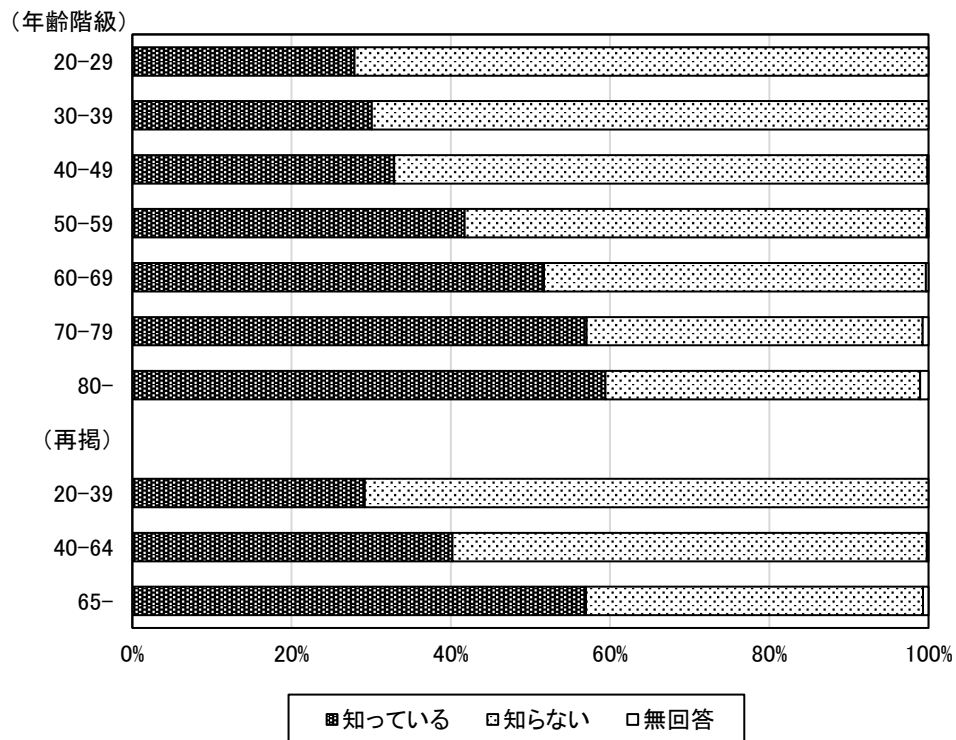
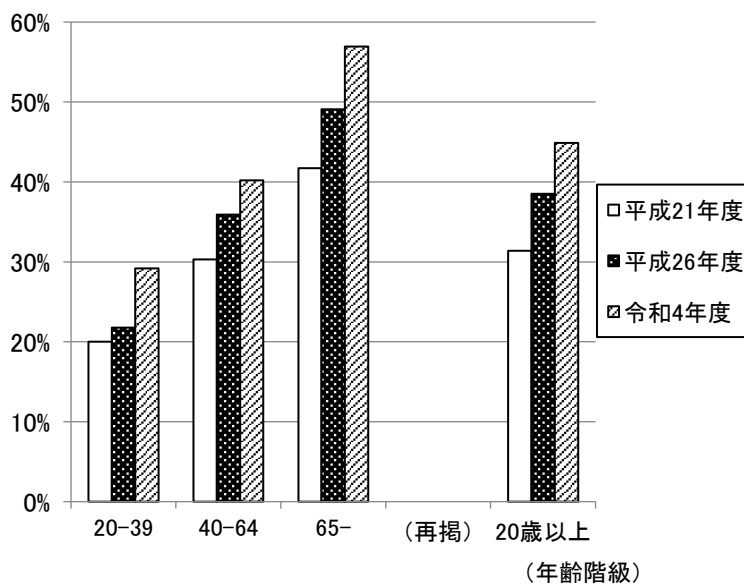


表 106・図 69 歯や入れ歯の(口腔)清潔と誤嚥性肺炎との関係を知っている者(過去との比較)

年齢階級	(%)		
	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	20.0	21.8	29.2
40-64	30.3	35.9	40.2
65-	41.7	49.1	57.0
(再掲)			
20歳以上	31.4	38.5	44.9



シ 噛んで食べる時の状態

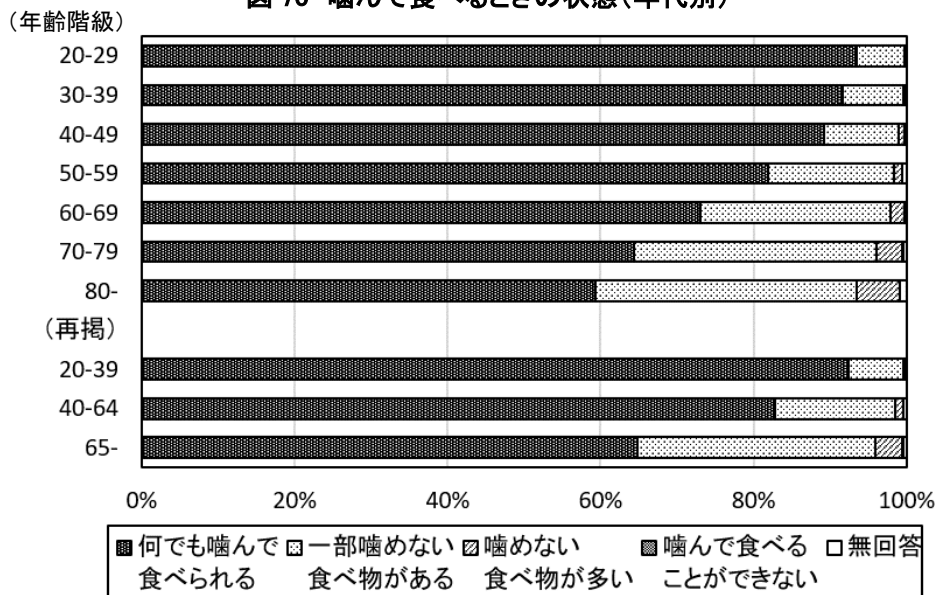
噛んで食べる時の状態で、何でも噛んで食べることができると回答した者は20歳以上で77.4%となっており、年代が高くなるにつれて減少した。特に50～79歳での減少が顕著であった。80歳以上では59.3%と6割を下回っていた。

20～49歳では、男性の方が何でも噛んで食べることができる割合が高く、60歳以上になると女性の方が高い割合を示した。

表 107・108・109 噛んで食べる時の状態(性別)

【全体】						【男性】						【女性】					
年齢階級	何でも噛んで食べられる	一部噛めない食べ物がある	噛めない食べ物が多い	噛んで食べることができない	無回答	年齢階級	何でも噛んで食べられる	一部噛めない食べ物がある	噛めない食べ物が多い	噛んで食べることができない	無回答	年齢階級	何でも噛んで食べられる	一部噛めない食べ物がある	噛めない食べ物が多い	噛んで食べることができない	無回答
20-29	670	45	0	0	2	20-29	265	13	0	0	1	20-29	405	32	0	0	1
	93.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.3%		95.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.4%		92.5%	7.3%	0.0%	0.0%	0.2%
30-39	951	82	4	0	1	30-39	357	24	1	0	0	30-39	594	58	3	0	1
	91.6%	7.9%	0.4%	0.0%	0.1%		93.5%	6.3%	0.3%	0.0%	0.0%		90.5%	8.8%	0.5%	0.0%	0.2%
40-49	1,383	153	11	1	3	40-49	540	56	4	1	1	40-49	843	97	7	0	2
	89.2%	9.9%	0.7%	0.1%	0.2%		89.7%	9.3%	0.7%	0.2%	0.2%		88.8%	10.2%	0.7%	0.0%	0.2%
50-59	1,646	331	20	2	11	50-59	691	139	9	2	3	50-59	955	192	11	0	8
	81.9%	16.5%	1.0%	0.1%	0.5%		81.9%	16.5%	1.1%	0.2%	0.4%		81.9%	16.5%	0.9%	0.0%	0.7%
60-69	1,362	465	33	2	4	60-69	593	220	17	2	0	60-69	769	245	16	0	4
	73.0%	24.9%	1.8%	0.1%	0.2%		71.3%	26.4%	2.0%	0.2%	0.0%		74.4%	23.7%	1.5%	0.0%	0.4%
70-79	1,293	637	67	2	9	70-79	499	247	32	1	2	70-79	794	390	35	1	7
	64.4%	31.7%	3.3%	0.1%	0.4%		63.9%	31.6%	4.1%	0.1%	0.3%		64.7%	31.8%	2.9%	0.1%	0.6%
80-	624	360	58	1	9	80-	231	136	21	0	3	80-	393	224	37	1	6
	59.3%	34.2%	5.5%	0.1%	0.9%		59.1%	34.8%	5.4%	0.0%	0.8%		59.5%	33.9%	5.6%	0.2%	0.9%
(再掲)						(再掲)						(再掲)					
20-39	1,621	127	4	0	3	20-39	622	37	1	0	1	20-39	999	90	3	0	2
	92.4%	7.2%	0.2%	0.0%	0.2%		94.1%	5.6%	0.2%	0.0%	0.2%		91.3%	8.2%	0.3%	0.0%	0.2%
40-64	3,704	699	45	4	18	40-64	1,523	291	20	4	4	40-64	2,181	408	25	0	14
	82.9%	15.6%	1.0%	0.1%	0.4%		82.7%	15.8%	1.1%	0.2%	0.2%		83.0%	15.5%	1.0%	0.0%	0.5%
65-	2,604	1,247	144	4	18	65-	1,031	507	63	2	5	65-	1,573	740	81	2	13
	64.8%	31.0%	3.6%	0.1%	0.4%		64.1%	31.5%	3.9%	0.1%	0.3%		65.3%	30.7%	3.4%	0.1%	0.5%
総計	7,929	2,073	193	8	39	総計	3,176	835	84	6	10	総計	4,753	1,238	109	2	29
	77.4%	20.2%	1.9%	0.1%	0.4%		77.3%	20.3%	2.0%	0.1%	0.2%		77.5%	20.2%	1.8%	0.0%	0.5%

図 70 噛んで食べる時の状態(年代別)



ス 8020を知っている者

「8020運動」という言葉を知っていたと回答した者は43.3%、聞いたことがあると合わせると61.5%であった。前回調査(平成26年度)は知っていたが37.2%、聞いたことがあると合わせると57.1%で、知っていた及び聞いたことがある割合は増加した。20歳代では知らなかったが半数を超えている。

「8020運動」についても、全ての年代において、女性の方が男性より知っている者が多かった。

表 110 8020を知っている者(年代別)

年齢階級	(人)		合計	知らなかった	無回答
	知っていた	聞いたことがある			
20-29	219	127	346	370	1
	30.5%	17.7%	48.3%	51.6%	0.1%
30-39	396	185	581	457	0
	38.2%	17.8%	56.0%	44.0%	0.0%
40-49	628	287	915	634	2
	40.5%	18.5%	59.0%	40.9%	0.1%
50-59	905	389	1,294	712	4
	45.0%	19.4%	64.4%	35.4%	0.2%
60-69	920	327	1,247	617	2
	49.3%	17.5%	66.8%	33.1%	0.1%
70-79	913	370	1,283	719	6
	45.5%	18.4%	63.9%	35.8%	0.3%
80-	449	182	631	412	9
	42.7%	17.3%	60.0%	39.2%	0.9%
(再掲)					
20-39	615	312	927	827	1
	35.0%	17.8%	52.8%	47.1%	0.1%
40-64	2,001	836	2,837	1,625	8
	44.8%	18.7%	63.5%	36.4%	0.2%
65-	1,814	719	2,533	1,469	15
	45.2%	17.9%	63.1%	36.6%	0.4%
総計	4,430	1,867	6,297	3,921	24
	43.3%	18.2%	61.5%	38.3%	0.2%

図 71 8020を知っている者(年代別)

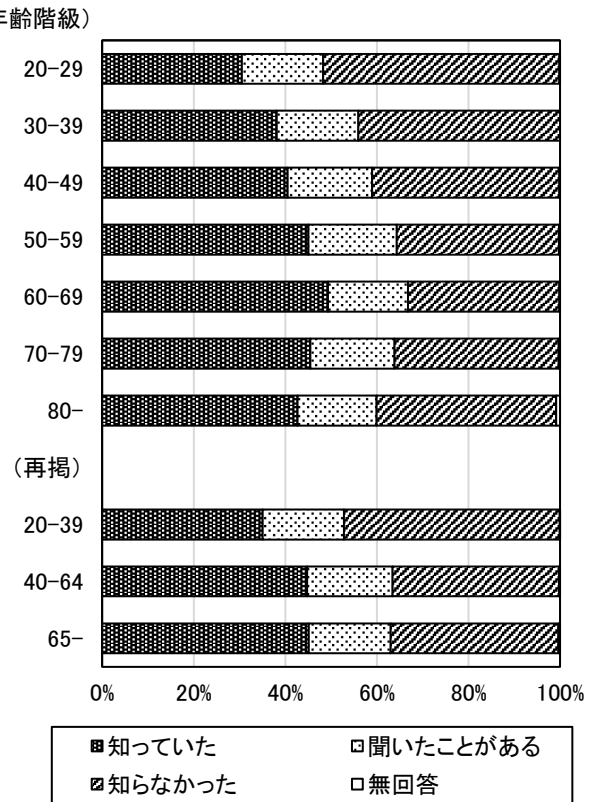


表 111 8020を知っている(男性)

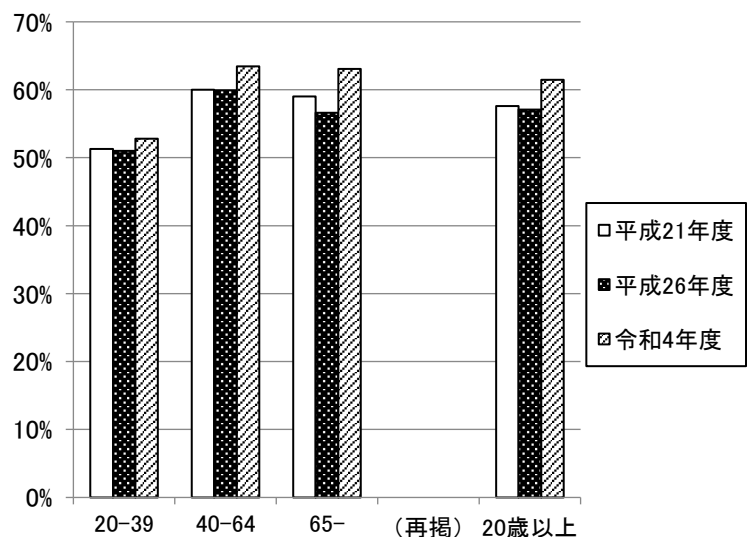
【男性】 (人)				
年齢階級	知っていた	聞いたことがある	知らなかった	無回答
20-29	60 21.5%	53 19.0%	166 59.5%	0 0.0%
30-39	115 30.1%	57 14.9%	210 55.0%	0 0.0%
40-49	179 29.7%	116 19.3%	306 50.8%	1 0.2%
50-59	283 33.5%	178 21.1%	381 45.1%	2 0.2%
60-69	326 39.2%	153 18.4%	353 42.4%	0 0.0%
70-79	283 36.2%	144 18.4%	351 44.9%	3 0.4%
80-	153 39.1%	60 15.3%	176 45.0%	2 0.5%
(再掲)				
20-39	175 26.5%	110 16.6%	376 56.9%	0 0.0%
40-64	634 34.4%	371 20.1%	834 45.3%	3 0.2%
65-	590 36.7%	280 17.4%	733 45.6%	5 0.3%
総計	1,399 34.0%	761 18.5%	1,943 47.3%	8 0.2%

表 112 8020を知っている(女性)

【女性】 (人)				
年齢階級	知っていた	聞いたことがある	知らなかった	無回答
20-29	159 36.3%	74 16.9%	204 46.6%	1 0.2%
30-39	281 42.8%	128 19.5%	247 37.7%	0 0.0%
40-49	449 47.3%	171 18.0%	328 34.6%	1 0.1%
50-59	622 53.3%	211 18.1%	331 28.4%	2 0.2%
60-69	594 57.4%	174 16.8%	264 25.5%	2 0.2%
70-79	630 51.3%	226 18.4%	368 30.0%	3 0.2%
80-	296 44.8%	122 18.5%	236 35.7%	7 1.1%
(再掲)				
20-39	440 40.2%	202 18.5%	451 41.2%	1 0.1%
40-64	1,367 52.0%	465 17.7%	791 30.1%	5 0.2%
65-	1,224 50.8%	439 18.2%	736 30.6%	10 0.4%
総計	3,031 49.4%	1,106 18.0%	1,978 32.3%	16 0.3%

表 113・図 72 8020を知っている者(過去との比較)

年齢階級	(%)		
	平成21年度	平成26年度	令和4年度
20-39	51.3	51.0	52.8
40-64	60.0	59.9	63.5
65-	59.0	56.6	63.1
(再掲)			
20歳以上	57.6	57.1	61.5



(年齢階級)

(ア) 「8020運動を知っている者」と「セルフチェック習慣のある者」のクロス集計

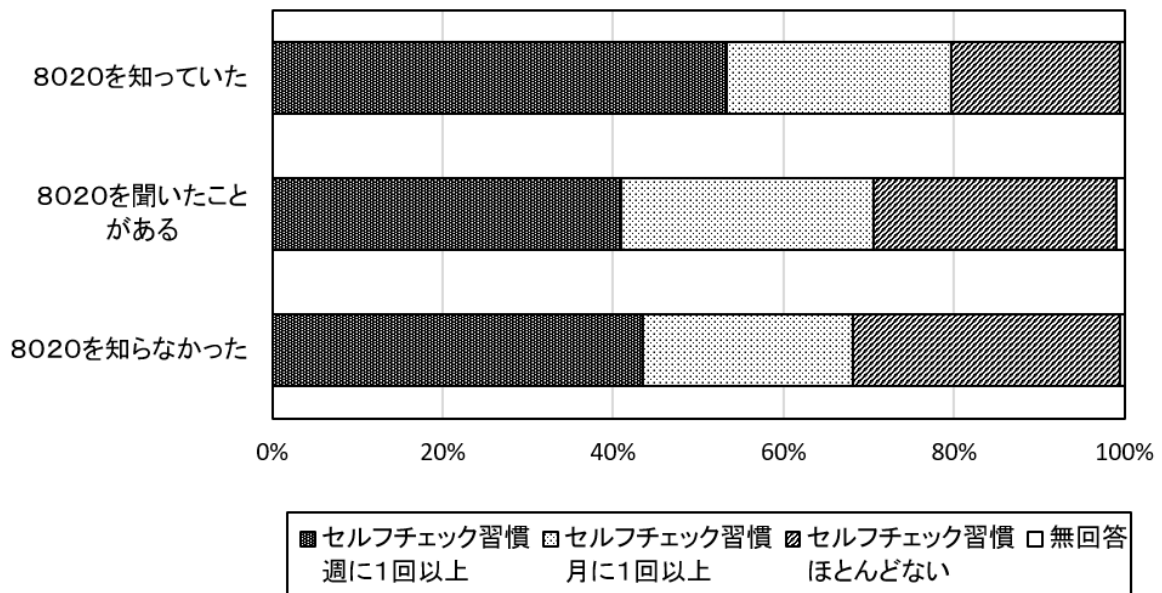
8020運動を知っていると回答した者は、8020運動を聞いたことがある者や知らなかった者よりも、セルフチェック習慣の頻度が高い割合が高かった。

表 114 「8020運動を知っている者」と「セルフチェック習慣のある者」のクロス集計

(人)

	セルフチェック習慣			計	ほとんどない	無回答	合計
	週に1回以上	月に1回以上					
8020を知っていた	2,363 53.3%	1,168 26.4%	3,531 79.7%	877 19.8%	22 0.5%	4,430 100.0%	
8020を聞いたことがある	765 41.0%	553 29.6%	1,318 70.6%	531 28.4%	18 1.0%	1,867 100.0%	
8020を知らなかった	1,704 43.5%	970 24.7%	2,674 68.2%	1,227 31.3%	20 0.5%	3,921 100.0%	
無回答	9 37.5%	6 25.0%	15 62.5%	4 16.7%	5 20.8%	24 100.0%	
総計	4,841 47.3%	2,697 26.3%	7,538 73.6%	2,639 25.8%	65 0.6%	10,242 100.0%	

図 73 「8020運動を知っている者」と「セルフチェック習慣のある者」のクロス集計



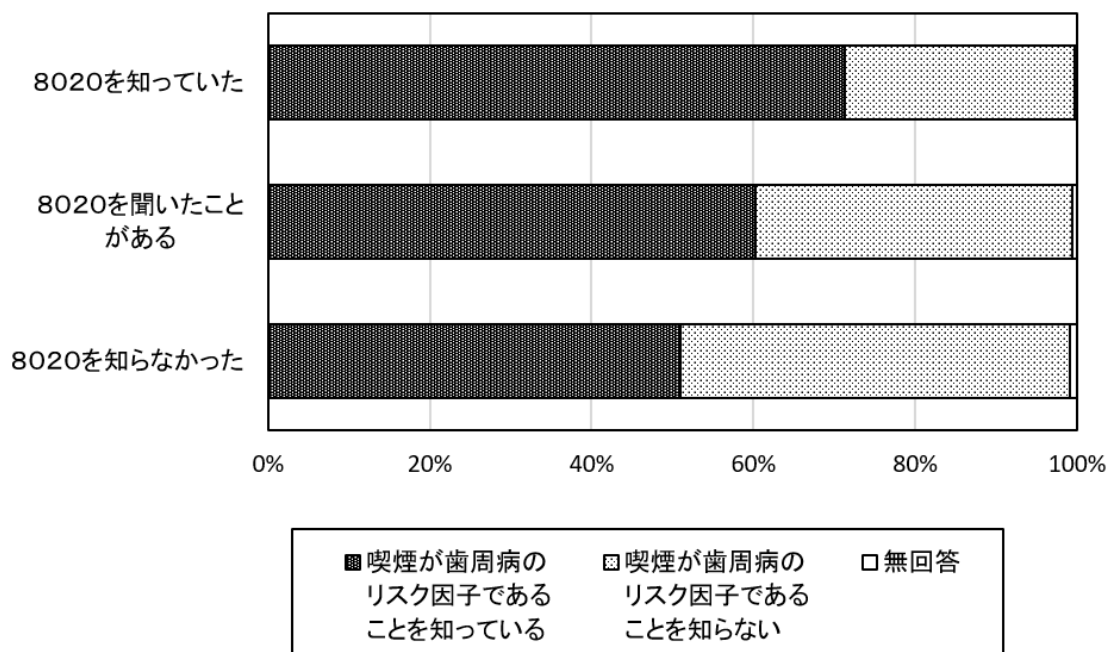
(イ) 「8020運動を知っている者」と「喫煙と歯周病の関係を知っている者」のクロス集計

セルフチェック習慣と同様、8020運動を知っていると回答した者の方が、喫煙が歯周病のリスク因子であることを知っている割合が高かった。

表 115 「8020運動を知っている者」と「喫煙と歯周病の関係を知っている者」のクロス集計
(人)

	喫煙が歯周病のリスク因子であること			合計
	知っている	知らない	無回答	
8020を知っていた	3,161 71.4%	1,257 28.4%	12 0.3%	4,430 100.0%
8020を聞いたことがある	1,125 60.3%	732 39.2%	10 0.5%	1,867 100.0%
8020を知らなかった	2,000 51.0%	1,888 48.2%	33 0.8%	3,921 100.0%
無回答	9 37.5%	5 20.8%	10 41.7%	24 100.0%
総計	6,295 61.5%	3,882 37.9%	65 0.6%	10,242 100.0%

図 74 「8020運動を知っている者」と「喫煙と歯周病の関係を知っている者」のクロス集計



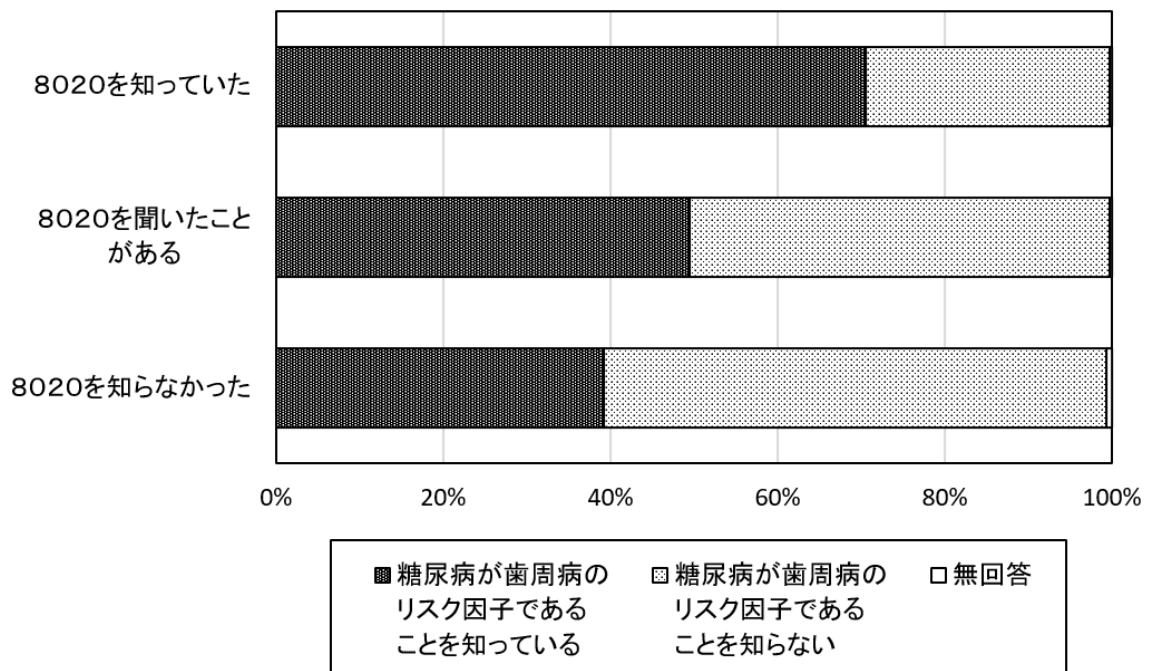
(ウ) 「8020運動を知っている者」と「糖尿病と歯周病の関係を知っている者」のクロス集計

8020運動を知っていると回答した者の方が、糖尿病と歯周病の関係を知っている割合が高かった。

表 116 「8020運動を知っている者」と「糖尿病と歯周病の関係を知っている者」のクロス集計

	糖尿病が歯周病のリスク因子であること			合計
	知っている	知らない	無回答	
8020を知っていた	3,125 70.5%	1,293 29.2%	12 0.3%	4,430 100.0%
8020を聞いたことがある	924 49.5%	937 50.2%	6 0.3%	1,867 100.0%
8020を知らなかった	1,539 39.3%	2,356 60.1%	26 0.7%	3,921 100.0%
無回答	9 37.5%	6 25.0%	9 37.5%	24 100.0%
総計	5,597 54.6%	4,592 44.8%	53 0.5%	10,242 100.0%

図 75 「8020運動を知っている者」と「糖尿病と歯周病の関係を知っている者」のクロス集計



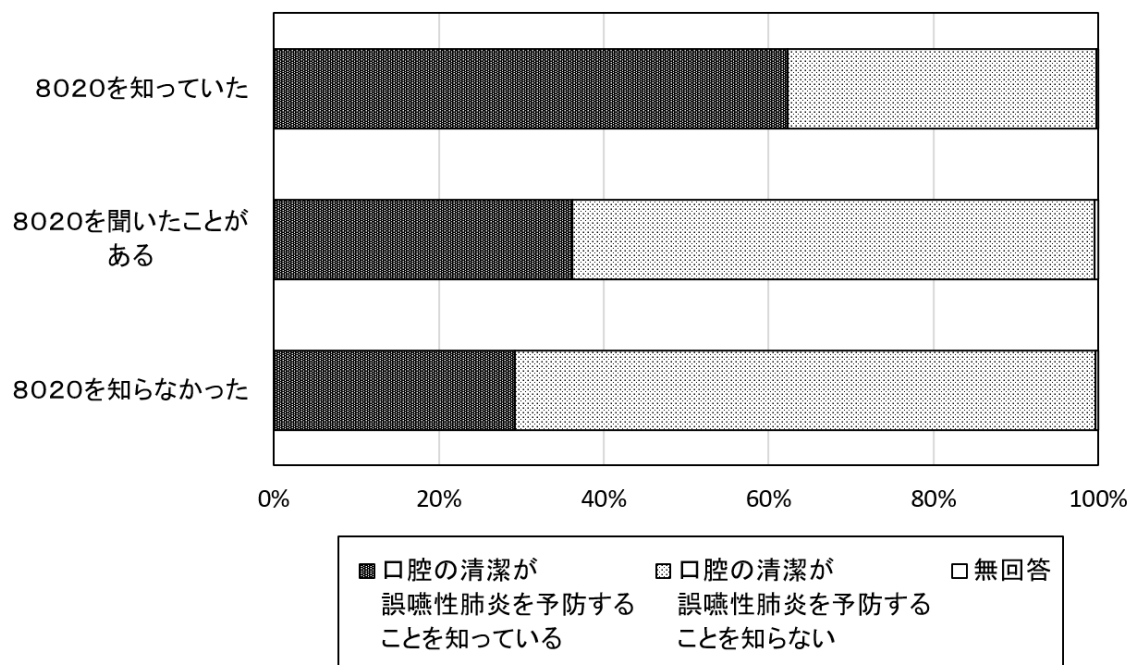
(エ) 「8020運動を知っている者」と「口腔清潔と誤嚥性肺炎の関係を知っている者」のクロス集計

8020運動を知っていると回答した者の方が、口腔清潔と誤嚥性肺炎の関係を知っている割合が高かった。

表 117 「8020運動を知っている者」と「口腔清潔と誤嚥性肺炎の関係を知っている者」のクロス集計

	口腔の清潔が誤嚥性肺炎を予防すること			合計
	知っている	知らない	無回答	
8020を知っていた	2,763 62.4%	1,659 37.4%	8 0.2%	4,430 100.0%
8020を聞いたことがある	675 36.2%	1,183 63.4%	9 0.5%	1,867 100.0%
8020を知らなかった	1,148 29.3%	2,761 70.4%	12 0.3%	3,921 100.0%
無回答	11 45.8%	4 16.7%	9 37.5%	24 100.0%
総計	4,597 44.9%	5,607 54.7%	38 0.4%	10,242 100.0%

図 76 「8020運動を知っている者」と「口腔清潔と誤嚥性肺炎の関係を知っている者」のクロス集計



セ 口腔機能低下症を知っている者

口腔機能低下症という言葉を知っている者は、知っていたが16.3%、聞いたことがあると合わせると41.5%であった。20歳代では知らなかったが7割弱と高い割合を示した。年代が高くなるにつれて知っていた、聞いたことがある割合が増加し、全ての年代において女性の方が男性より知っている割合が高かった。

表 118 口腔機能低下症を知っている者(年代別)

年齢階級	知っていた		合計	知らなかった	無回答
	知っていた	聞いたことがある			
20-29	111	130	241	474	2
	15.5%	18.1%	33.6%	66.1%	0.3%
30-39	154	213	367	668	3
	14.8%	20.5%	35.4%	64.4%	0.3%
40-49	215	337	552	997	2
	13.9%	21.7%	35.6%	64.3%	0.1%
50-59	323	480	803	1,203	4
	16.1%	23.9%	40.0%	59.9%	0.2%
60-69	309	520	829	1,036	1
	16.6%	27.9%	44.4%	55.5%	0.1%
70-79	381	586	967	1,033	8
	19.0%	29.2%	48.2%	51.4%	0.4%
80-	174	317	491	557	4
	16.5%	30.1%	46.7%	52.9%	0.4%
(再掲)					
20-39	265	343	608	1,142	5
	15.1%	19.5%	34.6%	65.1%	0.3%
40-64	705	1,055	1,760	2,703	7
	15.8%	23.6%	39.4%	60.5%	0.2%
65-	697	1,185	1,882	2,123	12
	17.4%	29.5%	46.9%	52.9%	0.3%
総計	1,667	2,583	4,250	5,968	24
	16.3%	25.2%	41.5%	58.3%	0.2%

図 77 口腔機能低下症を知っている者(年代別)

(人) (年齢階級)

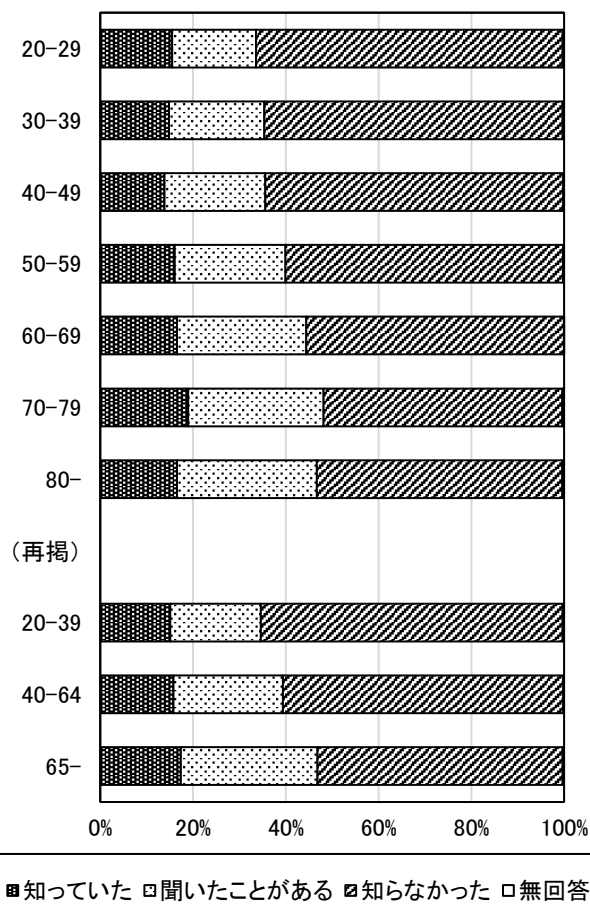


表 119 口腔機能低下症を知っている(男性)

【男性】		(人)		
年齢階級	知っていた	聞いたことがある	知らなかった	無回答
20-29	22 7.9%	37 13.3%	219 78.5%	1 0.4%
30-39	26 6.8%	80 20.9%	275 72.0%	1 0.3%
40-49	44 7.3%	105 17.4%	452 75.1%	1 0.2%
50-59	85 10.1%	172 20.4%	585 69.3%	2 0.2%
60-69	108 13.0%	197 23.7%	527 63.3%	0 0.0%
70-79	90 11.5%	196 25.1%	491 62.9%	4 0.5%
80-	51 13.0%	104 26.6%	235 60.1%	1 0.3%
(再掲)				
20-39	48 7.3%	117 17.7%	494 74.7%	2 0.3%
40-64	186 10.1%	365 19.8%	1,288 69.9%	3 0.2%
65-	192 11.9%	409 25.4%	1,002 62.3%	5 0.3%
総計	426 10.4%	891 21.7%	2,784 67.7%	10 0.2%

表 120 口腔機能低下症を知っている(女性)

【女性】		(人)		
年齢階級	知っていた	聞いたことがある	知らなかった	無回答
20-29	89 20.3%	93 21.2%	255 58.2%	1 0.2%
30-39	128 19.5%	133 20.3%	393 59.9%	2 0.3%
40-49	171 18.0%	232 24.4%	545 57.4%	1 0.1%
50-59	238 20.4%	308 26.4%	618 53.0%	2 0.2%
60-69	201 19.4%	323 31.2%	509 49.2%	1 0.1%
70-79	291 23.7%	390 31.8%	542 44.2%	4 0.3%
80-	123 18.6%	213 32.2%	322 48.7%	3 0.5%
(再掲)				
20-39	217 19.8%	226 20.7%	648 59.2%	3 0.3%
40-64	519 19.7%	690 26.3%	1,415 53.8%	4 0.2%
65-	505 21.0%	776 32.2%	1,121 46.5%	7 0.3%
総計	1,241 20.2%	1,692 27.6%	3,184 51.9%	14 0.2%